

令和 6 年度

松阪地域の県立高校に関するアンケート結果（対象：保護者）

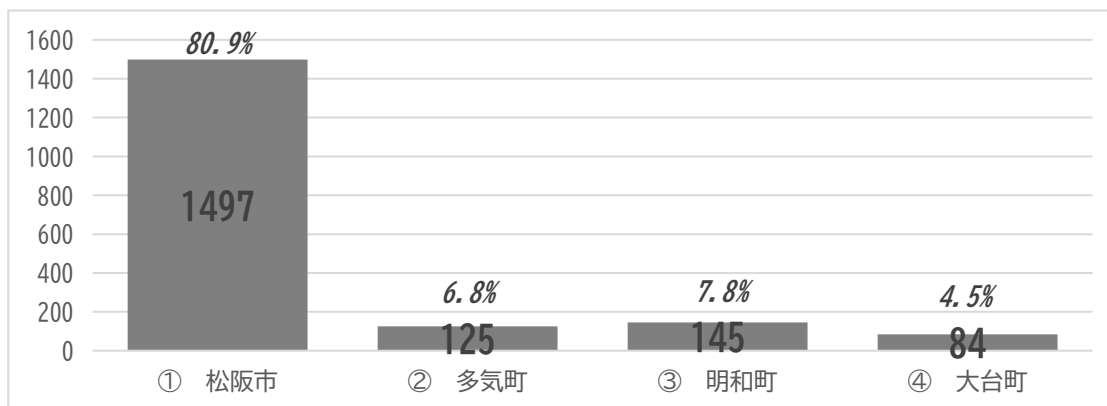
松阪地域高等学校活性化推進協議会

- 調査期間 : 令和 6 年 9 月中旬～10 月 25 日（金）
- 調査対象 : 松阪地域（松阪市、多気町、明和町、大台町）の公立中学校 2 年生の保護者及び公立小学校 5 年生の保護者
- 対象者数 : 公立中学校 2 年生の保護者 1, 712 人
公立小学校 5 年生の保護者 1, 594 人
(令和 6 年 5 月 1 日時点)
- 調査形態 : Web アンケート（LoGo フォーム〈県の電子申請・届出システム〉）により回答 ※Web アンケートにより回答がむずかしい場合は、回答用紙を利用
- 回答者数 : 1, 852 人（回答率 約 56.0%）
- 多言語対応 : ポルトガル語・スペイン語・タガログ語・ビザイヤ語

- 1 右枠内のIDを書いてください。(省略)
- 2 右枠内のPWを書いてください。(省略)

3 現在の居住地はどこですか。

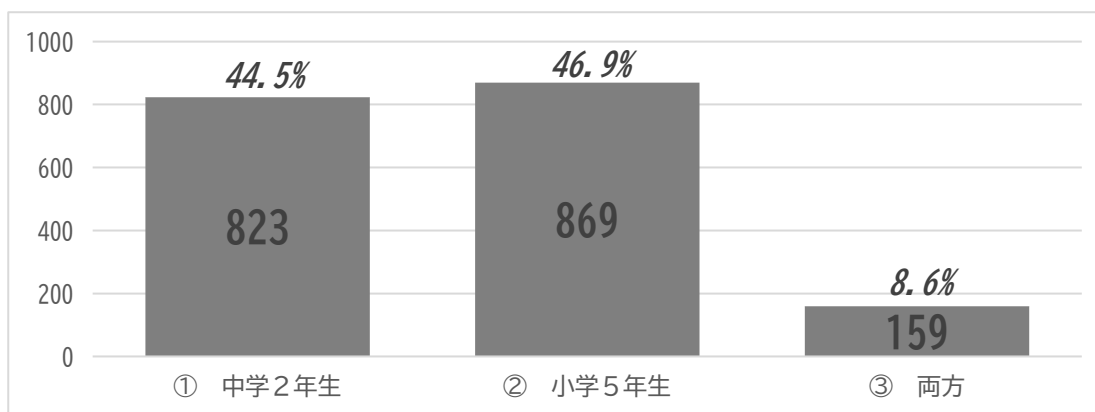
- ① 松阪市 ② 多気町 ③ 明和町 ④ 大台町



① 松阪市	② 多気町	③ 明和町	④ 大台町	合計
1,497	125	145	84	1,851
80.9%	6.8%	7.8%	4.5%	100%

4 あなたのお子さんはどちらの学年ですか。※両方の場合は、2つ選んでください。

- ① 中学2年生 ② 小学5年生



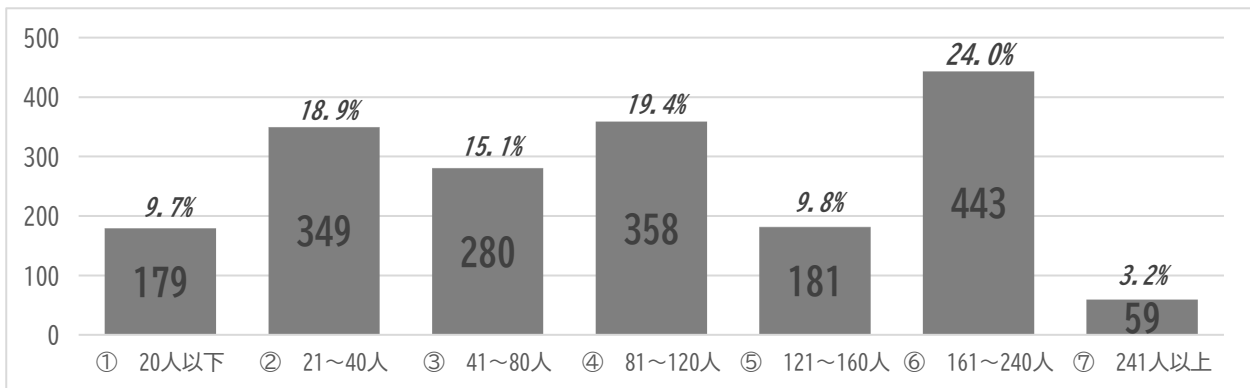
	①中学2年生	②小学5年生	③両方	合計
① 松阪市	656	723	118	1,497
	43.8%	48.3%	7.9%	100%
② 多気町	65	48	12	125
	52.0%	38.4%	9.6%	100%
③ 明和町	67	66	12	145
	46.2%	45.5%	8.3%	100%
④ 大台町	35	32	17	84
	41.7%	38.1%	20.2%	100%
合計	823	869	159	1,851
	44.5%	46.9%	8.6%	100%

5 あなたのお子さんが所属する学年は全体で何人ですか。

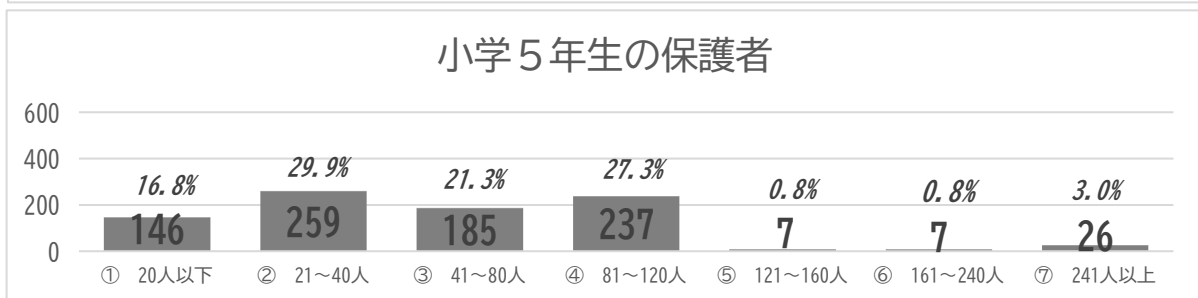
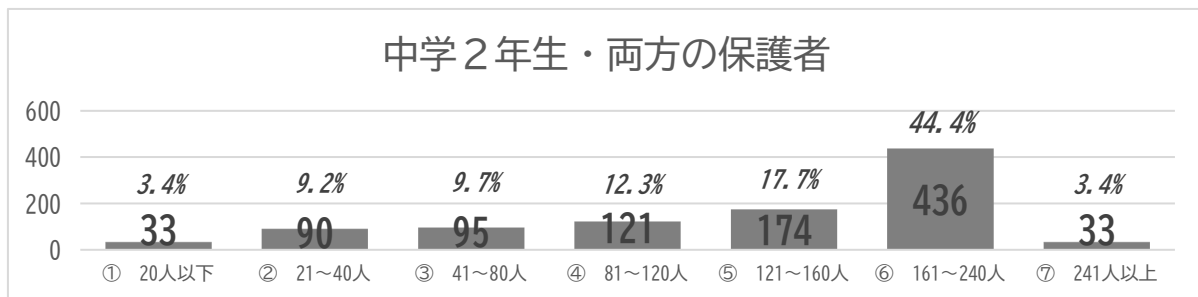
次の中から1つ選んでください。

※両方の学年にいる場合は、上の学年でお答えください。

- ① 20人以下 ② 21～40人 ③ 41～80人 ④ 81～120人
⑤ 121～160人 ⑥ 161～240人 ⑦ 241人以上



	①20人以下	②21～40人	③41～80人	④81～120人	⑤121～160人	⑥161～240人	⑦241人以上	合計
① 松阪市	125	283	171	314	174	372	56	1,495
	8.4%	18.9%	11.4%	21.0%	11.6%	24.9%	3.7%	100%
② 多気町	15	28	38	38	5	1	0	125
	12.0%	22.4%	30.4%	30.4%	4.0%	0.8%	0.0%	100%
③ 明和町	13	21	33	4	2	70	2	145
	9.0%	14.5%	22.8%	2.8%	1.4%	48.3%	1.4%	100%
④ 大台町	26	17	38	2	0	0	1	84
	31.0%	20.2%	45.2%	2.4%	0.0%	0.0%	1.2%	100%
合計	179	349	280	358	181	443	59	1,849
	9.7%	18.9%	15.1%	19.4%	9.8%	24.0%	3.2%	100%

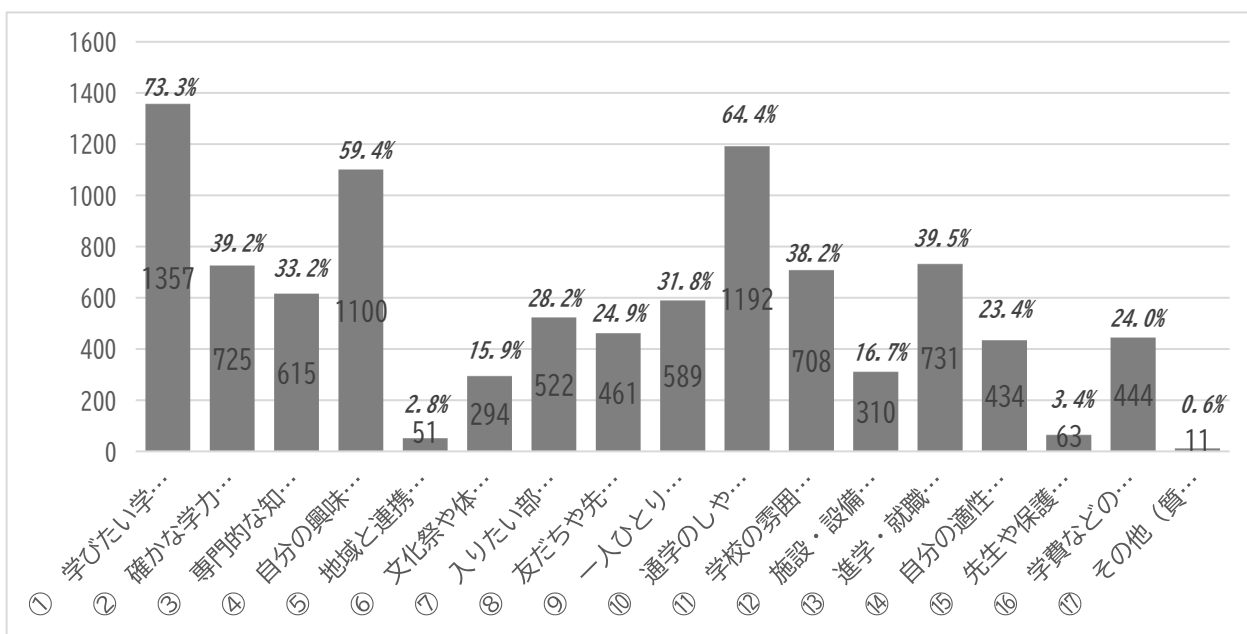


	①20人以下	②21～40人	③41～80人	④81～120人	⑤121～160人	⑥161～240人	⑦241人以上	合計
中学2年生 両方	33	90	95	121	174	436	33	982
	3.4%	9.2%	9.7%	12.3%	17.7%	44.4%	3.4%	100%
小学5年生	146	259	185	237	7	7	26	867
	16.8%	29.9%	21.3%	27.3%	0.8%	0.8%	3.0%	100%
合計	179	349	280	358	181	443	59	1,849
	9.7%	18.9%	15.1%	19.4%	9.8%	24.0%	3.2%	100%

6 お子さんが高校を選ぶときには、何を重視してもらいたいですか。

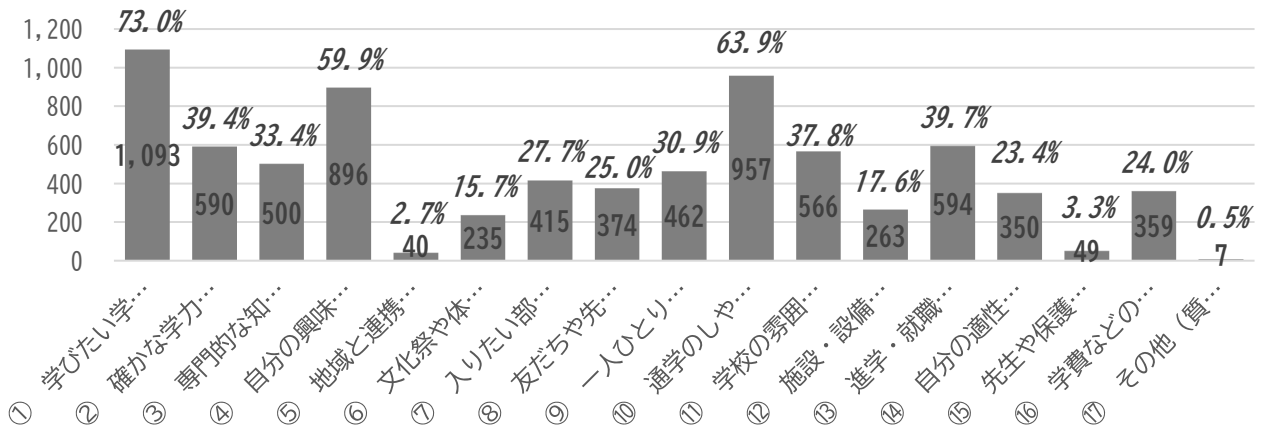
次の中から6つ以内で選んでください。

- ① 学びたい学科やコースがあること
- ② 確かな学力を身につける授業が充実していること
- ③ 専門的な知識や技能、資格が習得できること
- ④ 自分の興味関心に応じて多様な学びが選択できること
- ⑤ 地域と連携した活動が充実していること
- ⑥ 文化祭や体育祭などの学校行事が充実していること
- ⑦ 入りたい部活動がある、部活動が活発に行われていること
- ⑧ 友だちや先輩、先生などとの多くの出会いがあること
- ⑨ 一人ひとりの状況に応じて、きめ細かな教育が期待できること
- ⑩ 通学のしやすさ・距離
- ⑪ 学校の雰囲気・イメージ
- ⑫ 施設・設備の充実
- ⑬ 進学・就職の実績
- ⑭ 自分の適性や能力
- ⑮ あなたや先生、友だち等の周囲の人の意見
- ⑯ 学費などの経費負担
- ⑰ その他(質問7の自由記述へ)

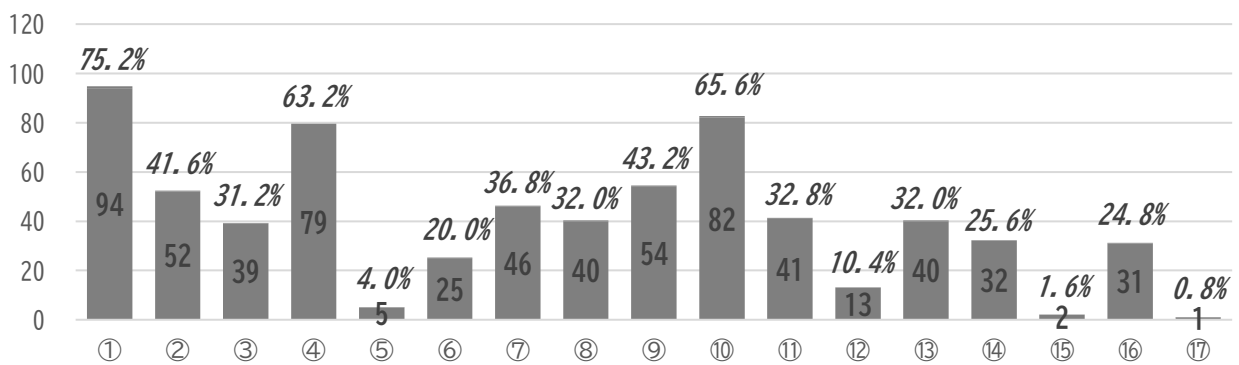


	① 学びたい 学科・ コース	② 確かな 学力を 身につ ける教 育が充 実して いるこ と	③ 専門的 な知識 や技能 、資格 が習得 できる こと	④ 自分の 興味関 心に応 じて多 様な学 びが選 択でき ること	⑤ 地域と 連携し た活動 が充実 してい ること	⑥ 文化祭 や体育 祭など の学校 行事が 充実し ている こと	⑦ 入りたい 部活動 がある 、部活 動が活 発に行 われて いるこ と	⑧ 友だち や先輩 、先生 など との多 くの出 会いが あるこ と	⑨ 一人一 人の状 況に応 じて、 きめ細 かな教 育が期 待でき ること	⑩ 通学の しやす さ・距 離	⑪ 学校の 雰囲気 ・イメ ージ	⑫ 施設・ 設備の 充実	⑬ 進学・ 就職の 実績	⑭ 自分の 適性や 能力	⑮ 先生や 周囲の 人の意 見	⑯ 学費な どの経 費負担	⑰ その他 (質問 7の自 由記述 へ)
① 松坂市 回答者(1,497人)に 対する割合	1,093	590	500	896	40	235	415	374	462	957	566	263	594	350	49	359	7
② 多気町 回答者(125人)に 対する割合	94	52	39	79	5	25	46	40	54	82	41	13	40	32	2	31	1
③ 明和町 回答者(145人)に 対する割合	110	53	50	80	5	22	39	24	47	103	64	24	65	31	6	35	2
④ 大台町 回答者(84人)に 対する割合	60	30	26	45	1	12	22	23	26	50	37	10	32	21	6	19	1
合計 回答者(1,851人)に 対する割合	1,357	725	615	1,100	51	294	522	461	589	1,192	708	310	731	434	63	444	11
	73.3%	39.2%	33.2%	59.4%	2.8%	15.9%	28.2%	24.9%	31.8%	64.4%	38.2%	16.7%	39.5%	23.4%	3.4%	24.0%	0.6%

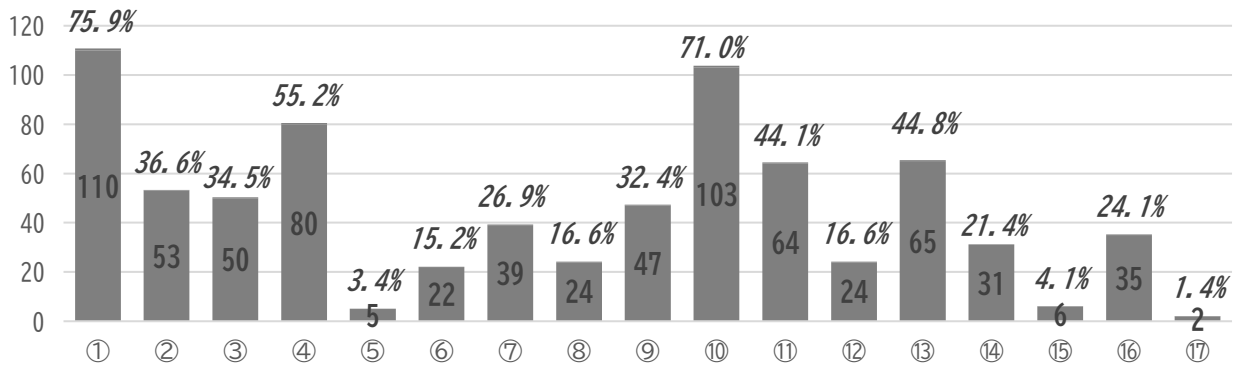
《松阪市》



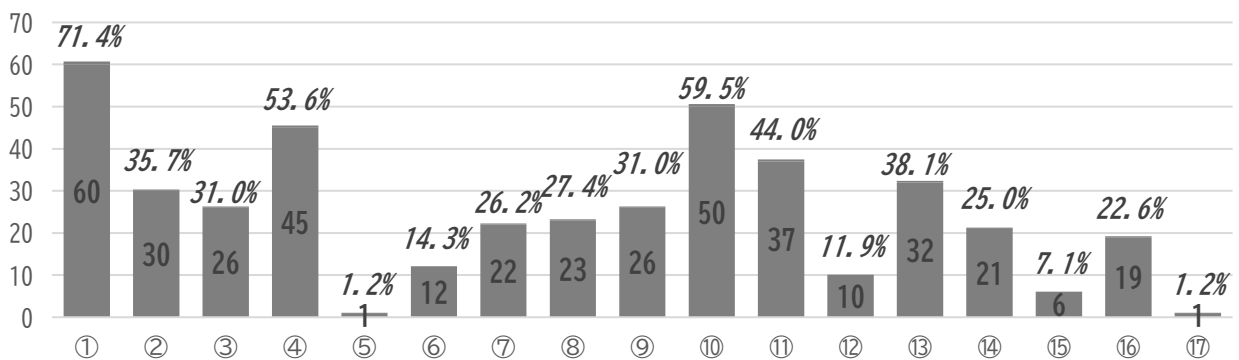
《多気町》



《明和町》

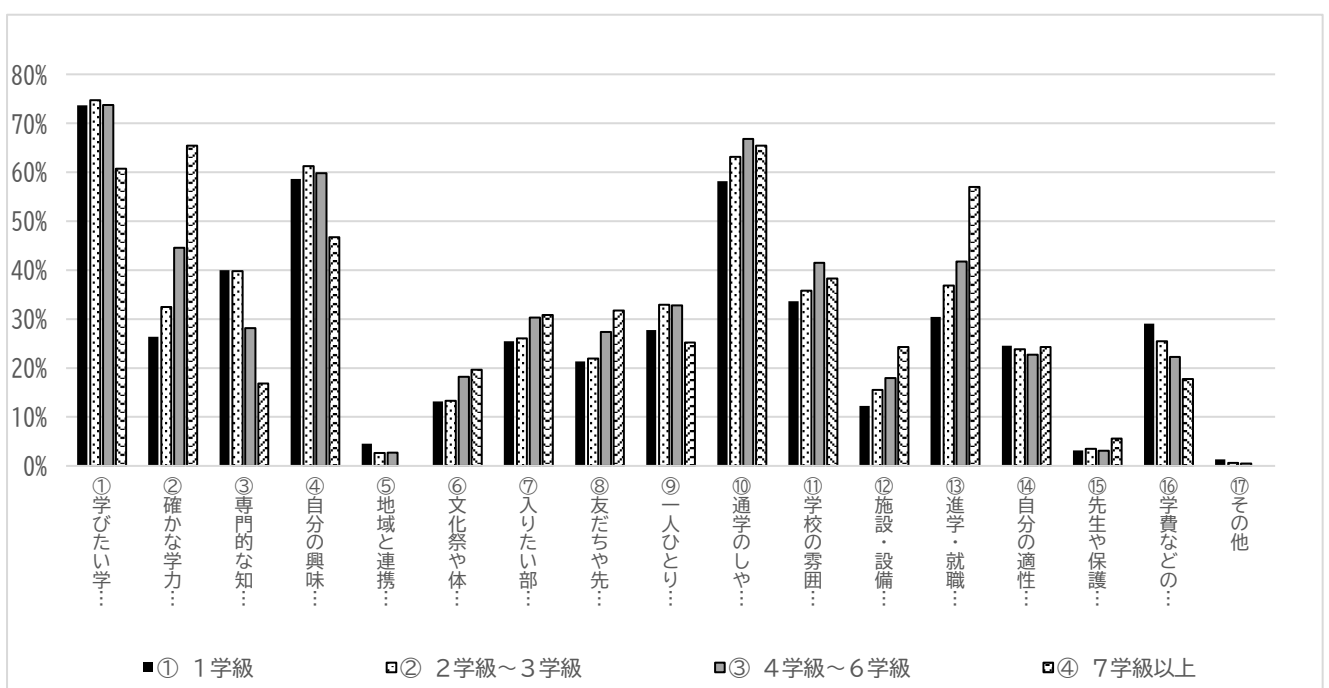


《大台町》



《参考：問6「高校選びで重視すること」と、問10「希望する学級数」の関係》

問10 \ 問6	① 学びたい学…	② 確かな学力…	③ 専門的な知…	④ 自分の興味…	⑤ 地域と連携…	⑥ 文化祭や体…	⑦ 入りたい部…	⑧ 友だちや先…	⑨ 一人ひとり…	⑩ 通学のしや…	⑪ 学校の雰囲気…	⑫ 施設・設備…	⑬ 進学・就職…	⑭ 自分の適性…	⑮ 先生や保護…	⑯ 学費などの…	⑰ その他
	① 1学級 を選んだ保護者(220人)	162 73.6%	58 26.4%	88 40.0%	129 58.6%	10 4.5%	29 13.2%	56 25.5%	47 21.4%	61 27.7%	128 58.2%	74 33.6%	27 12.3%	67 30.5%	54 24.5%	7 3.2%	64 29.1%
② 2学級～3学級 を選んだ保護者(684人)	511 74.7%	222 32.5%	272 39.8%	419 61.3%	18 2.6%	91 13.3%	178 26.0%	150 21.9%	225 32.9%	432 63.2%	245 35.8%	106 15.5%	252 36.8%	163 23.8%	24 3.5%	174 25.4%	4 0.6%
③ 4学級～6学級 を選んだ保護者(841人)	620 73.7%	375 44.6%	237 28.2%	503 59.8%	23 2.7%	153 18.2%	255 30.3%	230 27.3%	276 32.8%	562 66.8%	349 41.5%	151 18.0%	351 41.7%	191 22.7%	26 3.1%	187 22.2%	4 0.5%
④ 7学級以上 を選んだ保護者(107人)	65 60.7%	70 65.4%	18 16.8%	50 46.7%	0 0.0%	21 19.6%	33 30.8%	34 31.8%	27 25.2%	70 65.4%	41 38.3%	26 24.3%	61 57.0%	26 24.3%	6 5.6%	19 17.8%	0 0.0%
合計	1,358 73.3%	725 39.1%	615 33.2%	1,101 59.4%	51 2.8%	294 15.9%	522 28.2%	461 24.9%	589 31.8%	1,192 64.4%	709 38.3%	310 16.7%	731 39.5%	434 23.4%	63 3.4%	444 24.0%	11 0.6%



7 質問6で「⑰ その他」を選んだ方は、重視してもらいたい点をお書きください。

【松阪市】

- ・ 将来の選択肢が増えるような偏りのないカリキュラム。(中学生では将来を決めきれないので、途中で進路変更が可能な学校進学させたい)
- ・ ある程度の校則の自由
- ・ 毎日、幸せに過ごしてほしい。
- ・ 自分で決めてもらえばそれでいいです
- ・ 学校行きたくない
- ・ 両親が卒業生であり、コロナとかで体調崩した時など近場だと送迎しやすい。また危ない世の中である為、帰り道近いと安心できる。
- ・ いじめはないか、先生はそれをスルーしていないか

【多気町】

- ・ ある程度の校則の自由

【明和町】

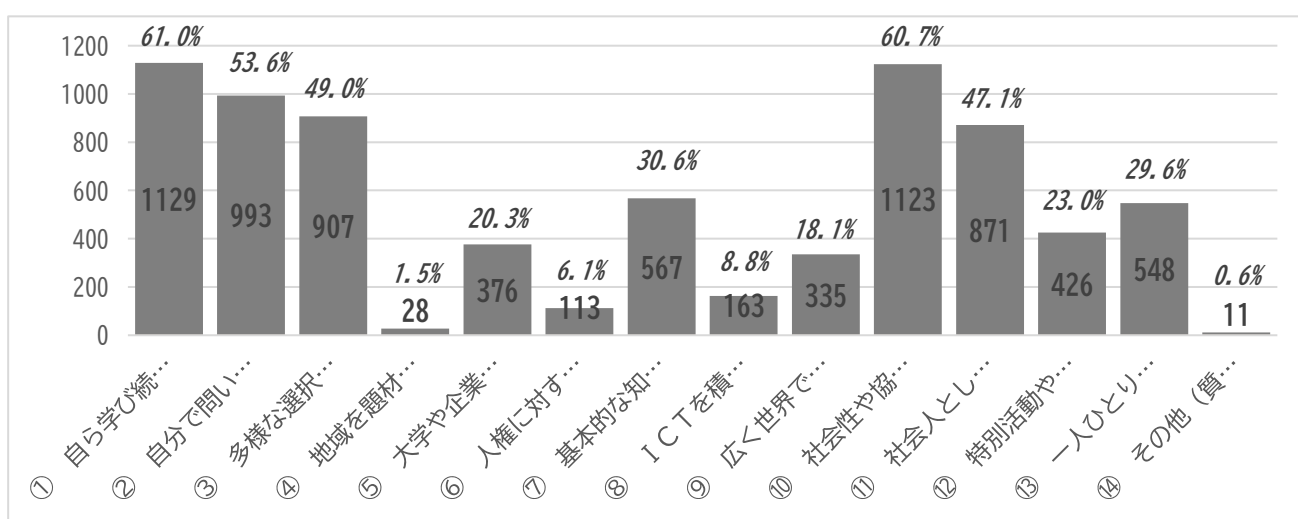
- ・ 大好きなスポーツが継続できる環境
- ・ かわいい制服
- ・ 心で子供と向き合ってくれる先生がいるか

【大台町】

8 お子さんが入学する高校には、どのような教育を期待しますか。

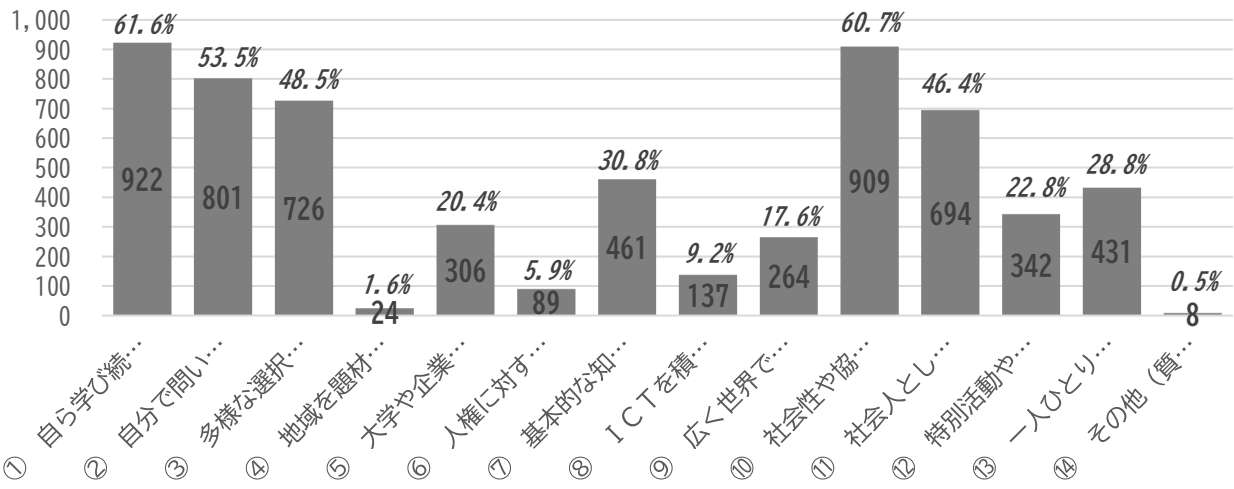
次の中から5つ以内で選んでください。

- ① 自ら学び続ける力が身につく教育
- ② 自分で問いや課題を見つけ、主体的に取り組む力が身につく教育
- ③ 多様な選択肢の中から進路を決定する力が身につく教育
- ④ 地域を題材として学ぶ教育
- ⑤ 大学や企業等と連携・協働して学ぶ教育
- ⑥ 人権に対する意識が高まる教育
- ⑦ 基本的な知識が身につく教育
- ⑧ ICTを積極的に活用する教育
- ⑨ 広く世界で活躍できる力が身につく教育
- ⑩ 社会性や協調性、コミュニケーション能力など協働する力が身につく教育
- ⑪ 社会人として必要なマナーや礼儀・責任感が身につく教育
- ⑫ 特別活動や部活動などを通じて豊かな人間性が身につく教育
- ⑬ 一人ひとりの状況に応じて適切な支援が受けられる教育
- ⑭ その他(質問9の自由記述へ)

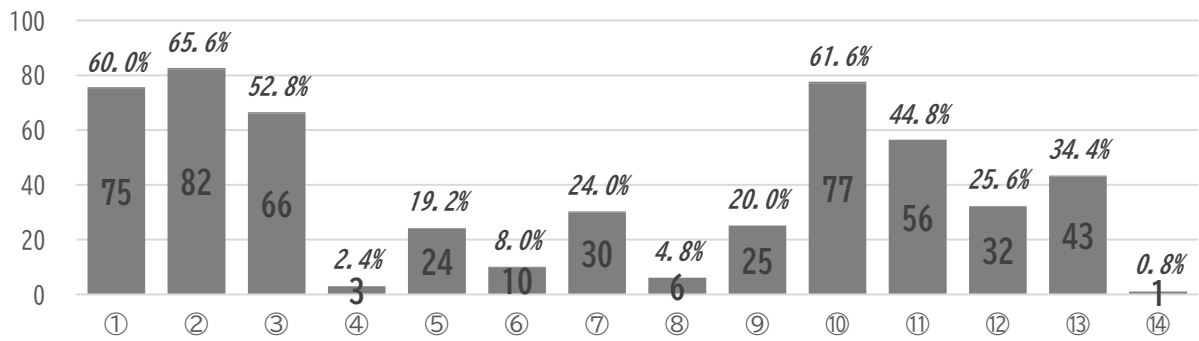


	び① 統自 ：ら 学	問② ：自 ：分 で	選③ ：多 ：様 ：な	題④ ：地 ：域 ：を	企⑤ ：学 ：業 ：や	対⑥ ：人 ：権 ：に	な⑦ ：基 ：本 ：的	を⑧ ：積 ：極 ：的 ：に ：活 ：用	界⑨ ：広 ：く ：世	や⑩ ：社 ：会 ：性	と⑪ ：社 ：会 ：人	動⑫ ：特 ：別 ：活	と⑬ ：一 ：人 ：ひ ：と ：り	(⑭ ：質 ：そ ：の ：他
① 松阪市 回答者(1,497人)に 対する割合	922 83.4%	801 72.4%	726 65.6%	24 2.2%	306 27.7%	89 8.0%	461 41.7%	137 12.4%	264 23.9%	909 82.2%	694 62.7%	342 30.9%	431 39.0%	8 0.7%
② 多気町 回答者(125人)に 対する割合	75 60.0%	82 65.6%	66 52.8%	3 2.4%	24 19.2%	10 8.0%	30 24.0%	6 4.8%	25 20.0%	77 61.6%	56 44.8%	32 25.6%	43 34.4%	1 0.8%
③ 明和町 回答者(145人)に 対する割合	85 58.6%	72 49.7%	74 51.0%	0 0.0%	28 19.3%	8 5.5%	53 36.6%	10 6.9%	33 22.8%	83 57.2%	84 57.9%	29 20.0%	45 31.0%	2 1.4%
④ 大台町 回答者(84人)に 対する割合	47 56.0%	38 45.2%	41 48.8%	1 1.2%	18 21.4%	6 7.1%	23 27.4%	10 11.9%	13 15.5%	54 64.3%	37 44.0%	23 27.4%	29 34.5%	0 0.0%
合 計 回答者(1,851人)に 対する割合	1,129 61.0%	993 53.6%	907 49.0%	28 1.5%	376 20.3%	113 6.1%	567 30.6%	163 8.8%	335 18.1%	1,123 60.7%	871 47.1%	426 23.0%	548 29.6%	11 0.6%

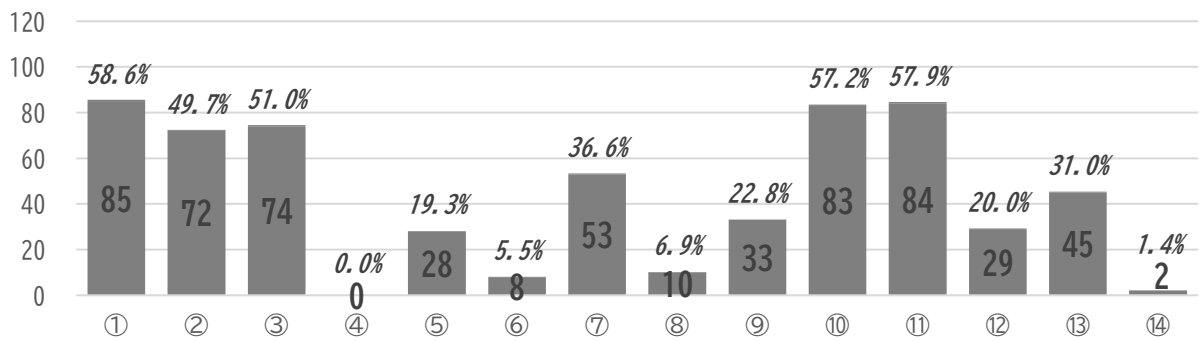
《松阪市》



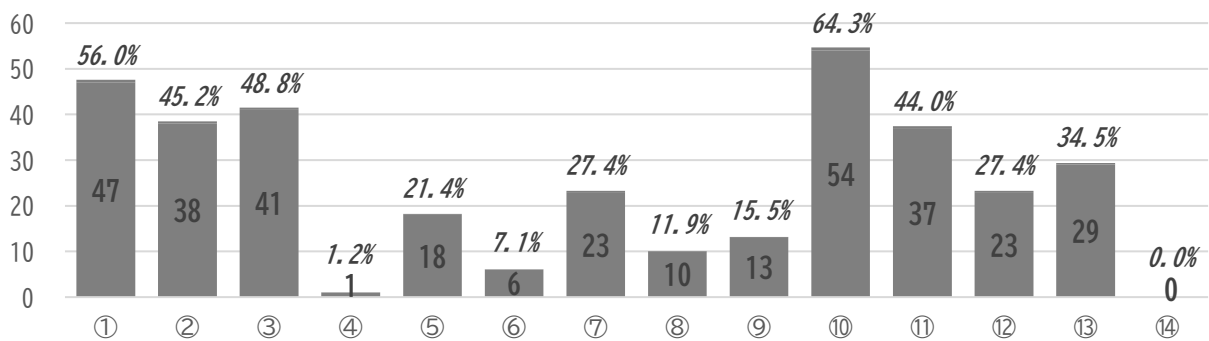
《多気町》



《明和町》

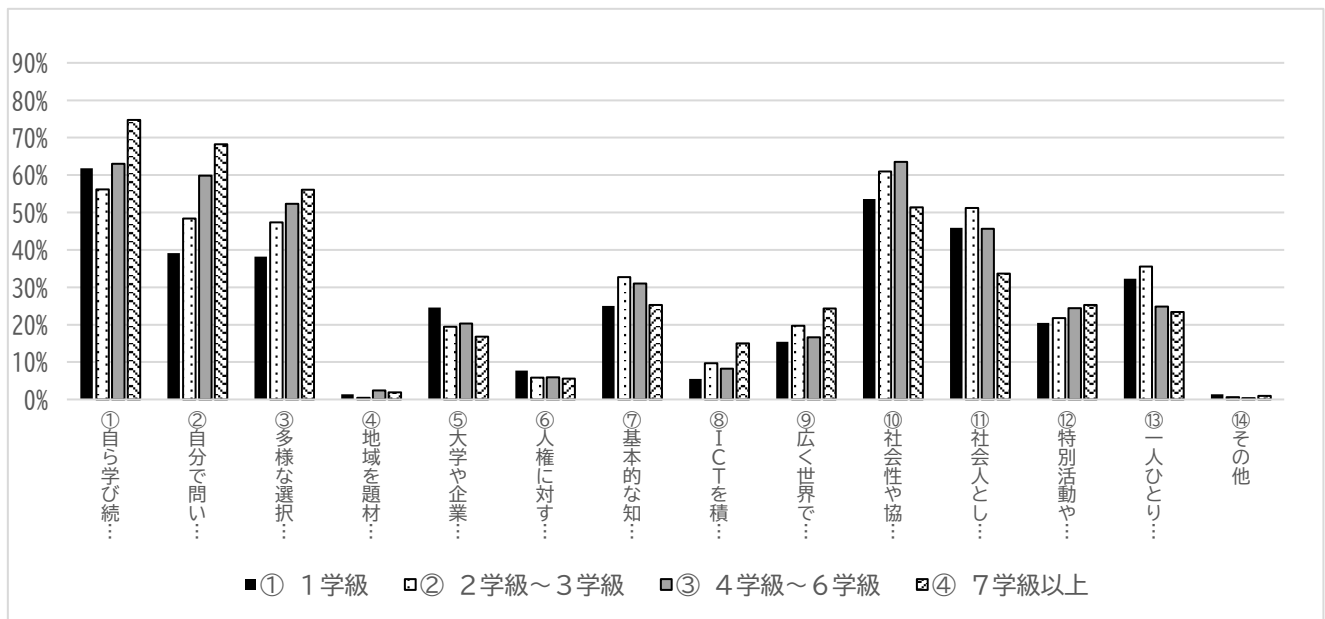


《大台町》



《参考：問8「高校に期待する教育」と、問10「希望する学級数」の関係》

問10 \ 問8	①自ら学び続…	②自分で問い…	③多様な選択…	④地域を題材…	⑤大学や企業…	⑥人権に対す…	⑦基本的な知…	⑧ICTを積…	⑨広く世界で…	⑩社会性や協…	⑪社会人とし…	⑫特別活動や…	⑬一人ひとり…	⑭その他
① 1学級 を選んだ保護者(220人)	136 61.8%	86 39.1%	84 38.2%	3 1.4%	54 24.5%	17 7.7%	55 25.0%	12 5.5%	34 15.5%	118 53.6%	101 45.9%	45 20.5%	71 32.3%	3 1.4%
② 2学級～3学級 を選んだ保護者(684人)	384 56.1%	331 48.4%	324 47.4%	3 0.4%	133 19.4%	40 5.8%	224 32.7%	66 9.6%	135 19.7%	417 61.0%	350 51.2%	149 21.8%	243 35.5%	4 0.6%
③ 4学級～6学級 を選んだ保護者(841人)	530 63.0%	503 59.8%	440 52.3%	20 2.4%	171 20.3%	50 5.9%	261 31.0%	69 8.2%	140 16.6%	534 63.5%	384 45.7%	205 24.4%	209 24.9%	3 0.4%
④ 7学級以上 を選んだ保護者(107人)	80 74.8%	73 68.2%	60 56.1%	2 1.9%	18 16.8%	6 5.6%	27 25.2%	16 15.0%	26 24.3%	55 51.4%	36 33.6%	27 25.2%	25 23.4%	1 0.9%
合計	1,130 61.0%	993 53.6%	908 49.0%	28 1.5%	376 20.3%	113 6.1%	567 30.6%	163 8.8%	335 18.1%	1,124 60.7%	871 47.0%	426 23.0%	548 29.6%	11 0.6%



9 質問8で「⑭ その他」を選んだ方は、期待することをお書きください。

【松阪市】

- ・高い学力、社会に出て自立できていく力を身につけられる
- ・高校やその先の大学等での学びを終え就職しても、メンタルを病み休職・退職する人が増えてきています。学力も大切ですが、少々のことでは凹まない、凹んでも立ち上がる強い心を持てるような教育を期待します。それはもちろん高校だけで出来ることではないと思っています。中学校や小学校、その前の就学前教育、家庭での関わり、本人の性格等様々なことが絡んできますが、若くして心を病んでしまわないよう、育ってほしいと願っています。
- ・自己理解し、自己選択する力の育成
- ・学生を卒業し、社会人になりますが、現在の就職状況を見ますと、きつと感じる子ども多いと思うのですが、豊かな心を使い、楽しく学び働く力を育ててほしい
- ・自己肯定感の向上と考える力の向上、人との関わりを通じての自分の状況を把握できる力、周りの人々とのコミュニケーション能力の向上
- ・支援学級の子でもその子にあった勉強や生活などができ支援をしてくれる高校
- ・学校行きたくない
- ・学力以外の社会に出た時の礼儀作法や、提出物の期限厳守などをみてほしい。

【多気町】

- ・世間一般の考え方に囚われない斬新または、ユニークな思考&意識を学べる

【明和町】

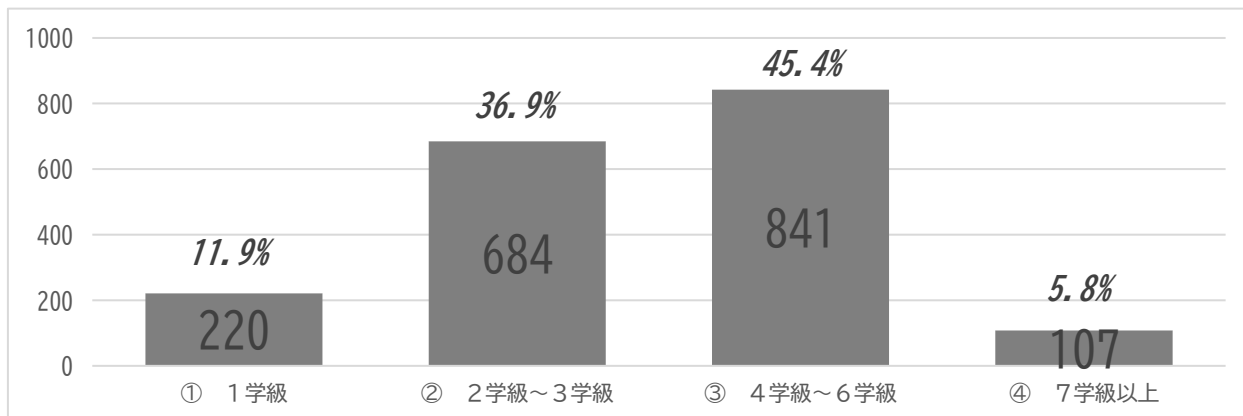
- ・行きたい大学に行ける学力をつける
- ・なんでもいい

【大台町】

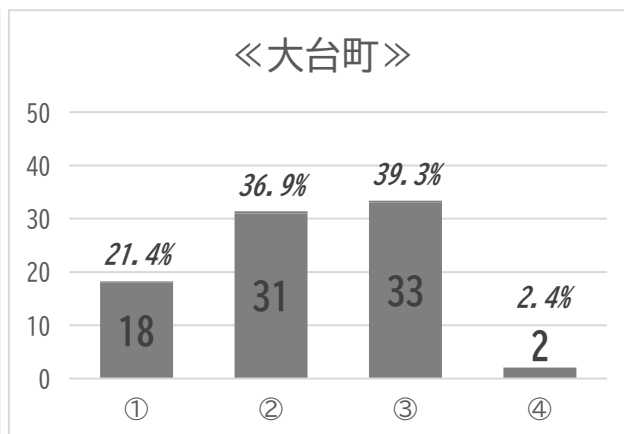
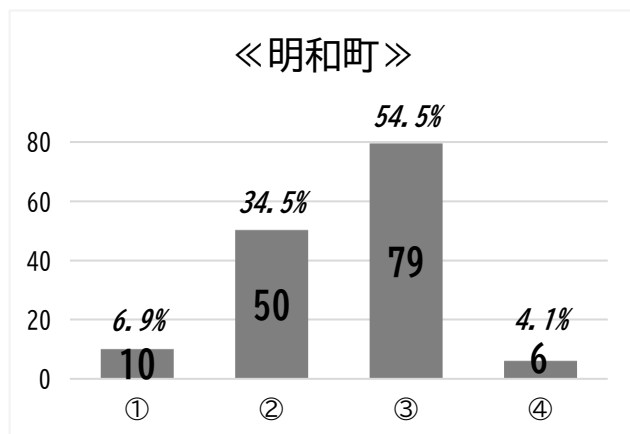
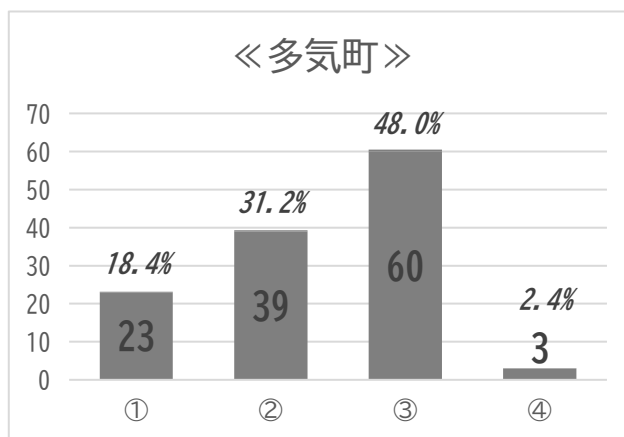
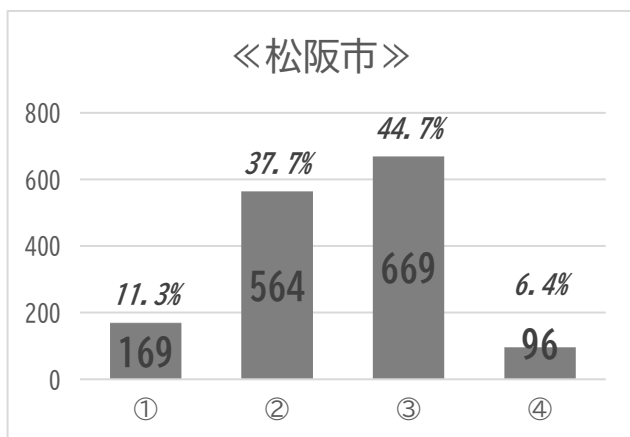
10 お子さんが進学する高校の1学年あたりの学級数(人数)について、あなたの意見に最も近いものはどれですか。質問6の「高校を選ぶときに重視する点」と質問8の「高校に期待する教育」の回答もふまえ、次の中から1つ選んでください。

※高校の学級は、1学級 40 人を基本としています。

- ① 1学級(40人)
- ② 2学級~3学級(80~120人)
- ③ 4学級~6学級(160~240人)
- ④ 7学級以上(280人~)

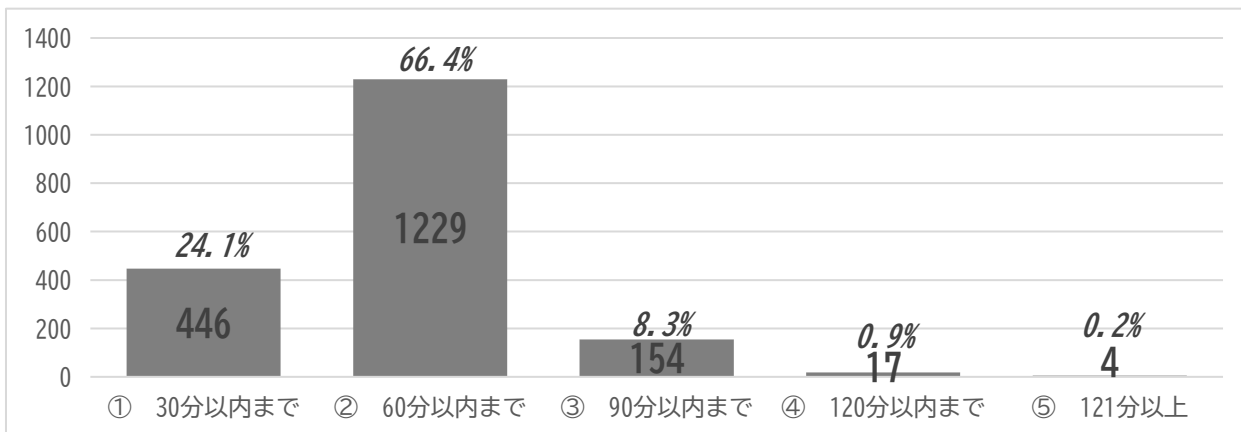


	① 1学級	② 2学級~3学級	③ 4学級~6学級	④ 7学級以上
① 松阪市 回答者(1,498人)に 対する割合	169 11.3%	564 37.7%	669 44.7%	96 6.4%
② 多気町 回答者(125人)に 対する割合	23 18.4%	39 31.2%	60 48.0%	3 2.4%
③ 明和町 回答者(145人)に 対する割合	10 6.9%	50 34.5%	79 54.5%	6 4.1%
④ 大台町 回答者(84人)に 対する割合	18 21.4%	31 36.9%	33 39.3%	2 2.4%
合計	220 11.9%	684 36.9%	841 45.4%	107 5.8%

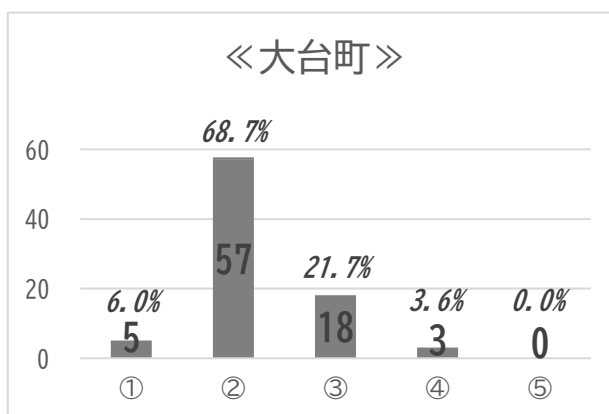
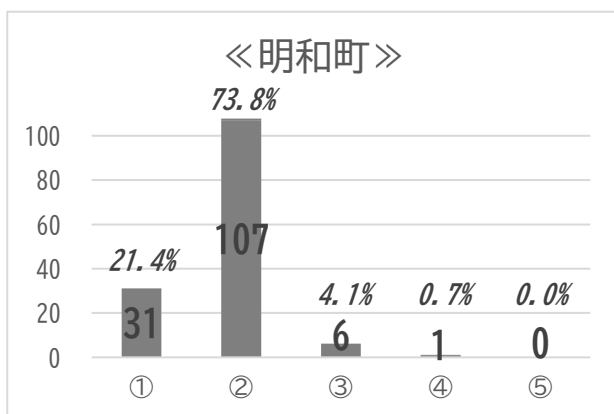
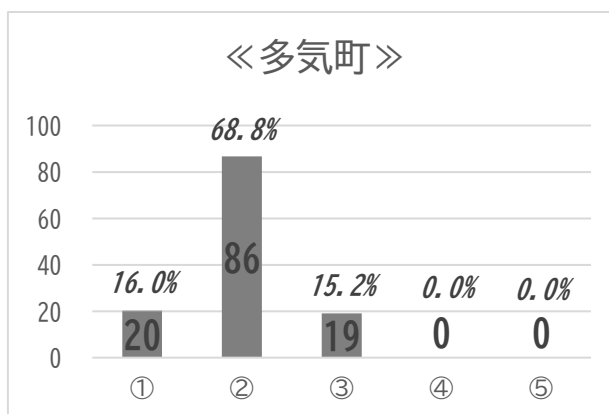
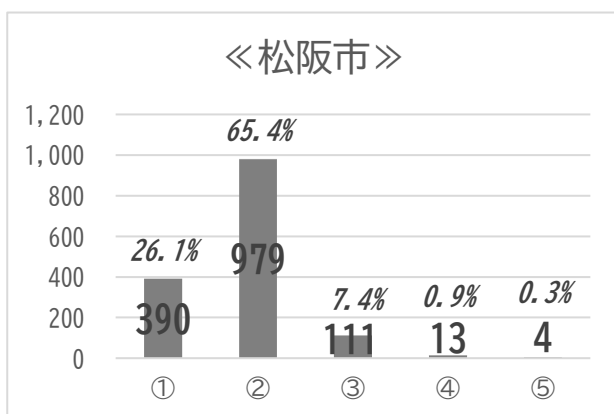


11 お子さんが進学を希望する高校に通学するとしたら、通学(片道)にかけてもよいと思う時間は、どの程度までなら可能ですか。次の中から1つ選んでください。

- ① 30分以内まで ② 60分以内まで ③ 90分以内まで
④ 120分以内まで ⑤ 121分以上

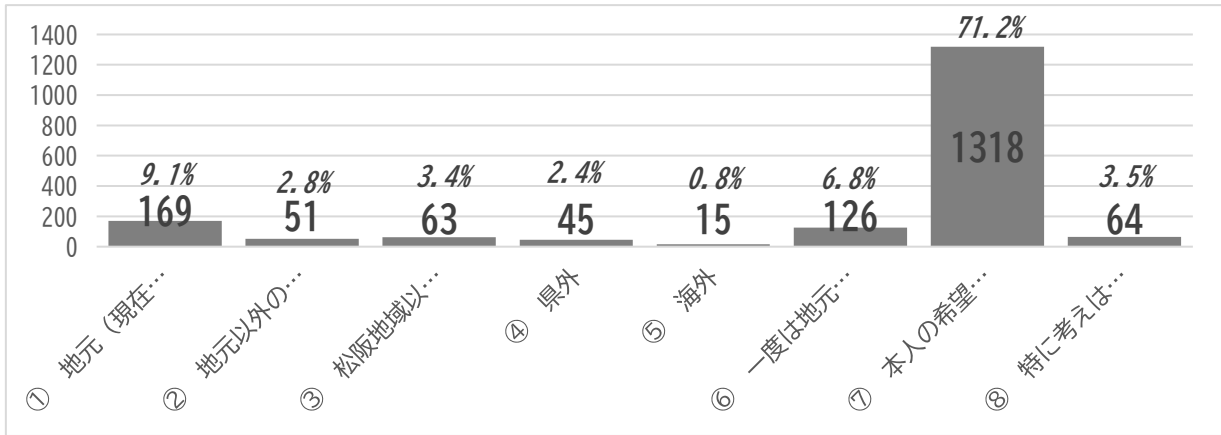


	① 30分以内まで	② 60分以内まで	③ 90分以内まで	④ 120分以内まで	⑤ 121分以上
① 松阪市 回答者(1,497人)に 対する割合	390 26.1%	979 65.4%	111 7.4%	13 0.9%	4 0.3%
② 多気町 回答者(125人)に 対する割合	20 16.0%	86 68.8%	19 15.2%	0 0.0%	0 0.0%
③ 明和町 回答者(145人)に 対する割合	31 21.4%	107 73.8%	6 4.1%	1 0.7%	0 0.0%
④ 大台町 回答者(83人)に 対する割合	5 6.0%	57 68.7%	18 21.7%	3 3.6%	0 0.0%
合計	446 24.1%	1,229 66.4%	154 8.3%	17 0.9%	4 0.2%

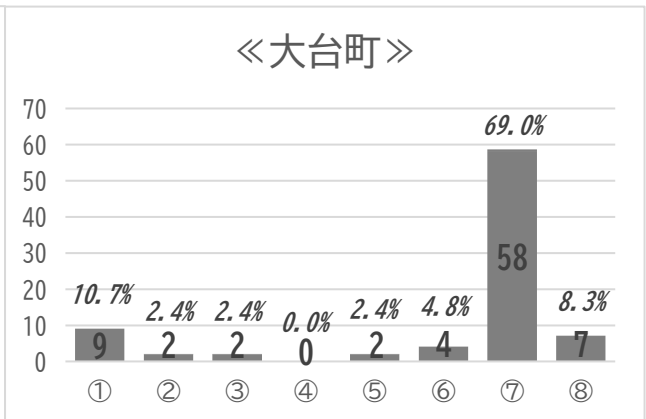
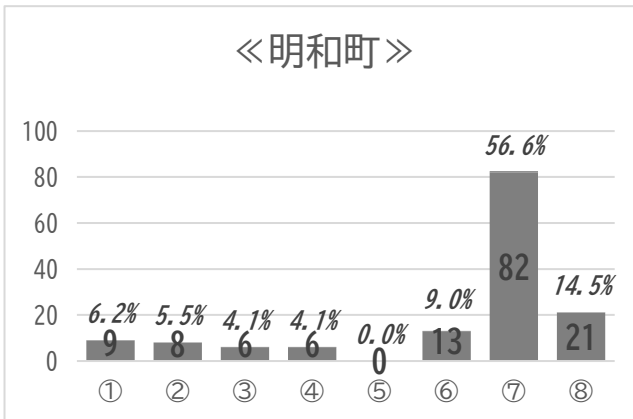
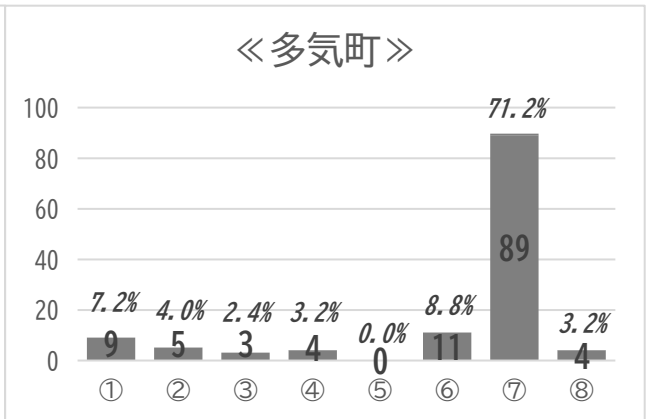
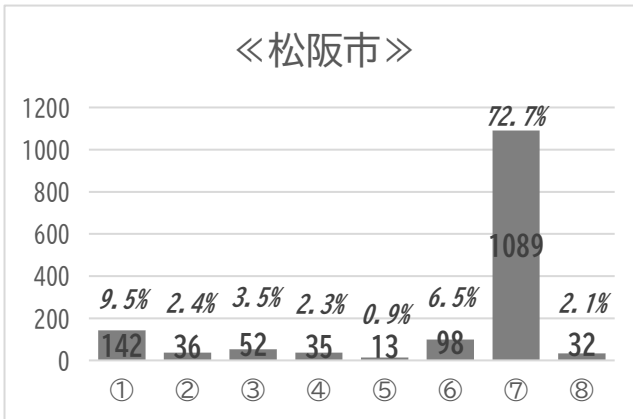


12 将来(中学・高校・大学等の学校を卒業後)、お子さんにはどこで生活したり、働いたりしてほしいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

- ① 地元(現在住んでいる市町) ② 地元以外の松阪地域 ③ 松阪地域以外の三重県内
 ④ 県外 ⑤ 海外 ⑥ 一度は地元を離れても、いつかは戻ってほしい
 ⑦ 本人の希望次第 ⑧ 特に考えはない

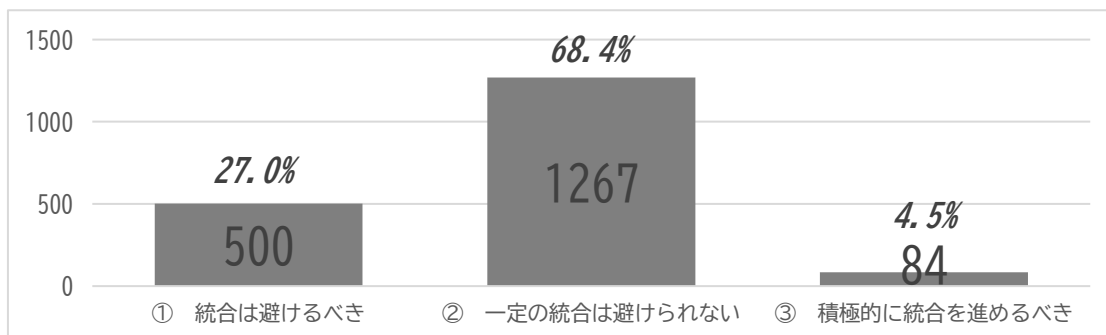


	① 現在地 元	② 外 の地 元以 下	③ 域以 下松 阪地 域	④ 県外	⑤ 海外	⑥ 地元 一度 は	⑦ 希望 本人 の	⑧ 特に考 えは ない
① 松阪市 回答者(1,497人)に 対する割合	142 9.5%	36 2.4%	52 3.5%	35 2.3%	13 0.9%	98 6.5%	1,089 72.7%	32 2.1%
② 多気町 回答者(125人)に 対する割合	9 7.2%	5 4.0%	3 2.4%	4 3.2%	0 0.0%	11 8.8%	89 71.2%	4 3.2%
③ 明和町 回答者(145人)に 対する割合	9 4.9%	8 4.4%	6 3.3%	6 3.3%	0 0.0%	13 7.1%	82 56.6%	21 11.5%
④ 大台町 回答者(84人)に 対する割合	9 10.7%	2 2.4%	2 2.4%	0 0.0%	2 2.4%	4 4.8%	58 69.0%	7 8.3%
合 計	169 9.1%	51 2.8%	63 3.4%	45 2.4%	15 0.8%	126 6.8%	1,318 71.2%	64 3.5%

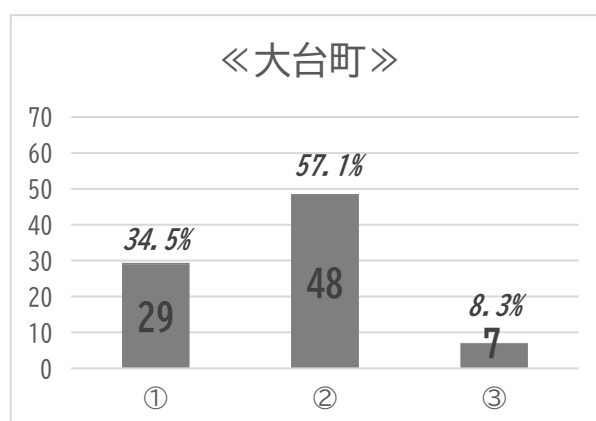
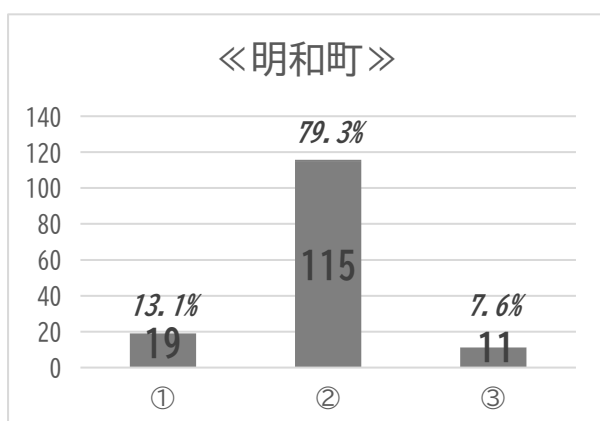
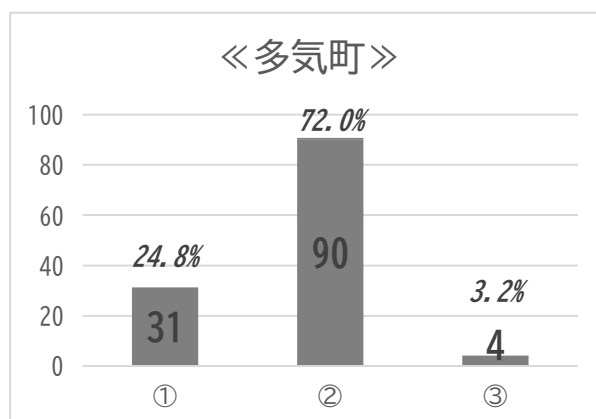
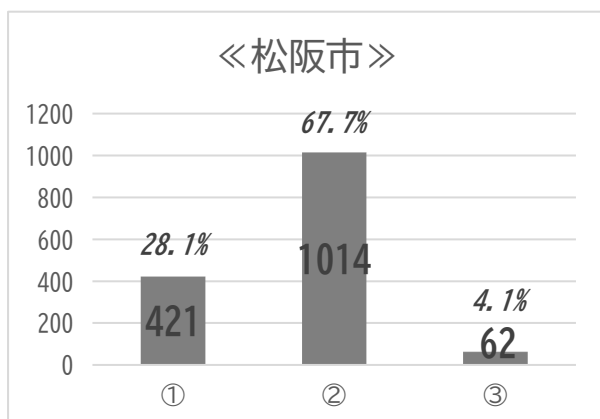


13 現在、松阪地域には県立高校が6校配置されており、1学年あたりの学級数は合計25学級となっています。今後、松阪地域でも少子化が進み、15年先の令和21年度には合計11～14学級程度になることが見込まれる中、6校を維持すると各学校の小規模化が進むことから、本協議会では今後の松阪地域の県立高校の配置のあり方について検討を進めています。このことについて、あなたの意見に最も近いものはどれですか。次の中から1つ選んでください。

- ① 統合は避けるべき ② 一定の統合は避けられない ③ 積極的に統合を進めるべき



	① 統合は避けるべき	② 一定の統合は避けられない	③ 積極的に統合を進めるべき
① 松阪市 回答者(1,497人)に 対する割合	421 28.1%	1,014 67.7%	62 4.1%
② 多気町 回答者(125人)に 対する割合	31 24.8%	90 72.0%	4 3.2%
③ 明和町 回答者(145人)に 対する割合	19 13.1%	115 79.3%	11 7.6%
④ 大台町 回答者(84人)に 対する割合	29 34.5%	48 57.1%	7 8.3%
合計	500 27.0%	1,267 68.4%	84 4.5%



14 質問 13 の①～③を選んだ理由や、今後の松阪地域の県立高校の配置のあり方に関してのご意見をお聞かせください。

① 統合は避けるべき

【松阪市】(229人)

◎学習面に関する内容

- ・統合をしてしまうとその高校の良いところや学科がなくなってしまうから。
- ・統合することにより、特に専門学科のある学校の施設設備がこれまで以上に充実するとは考えにくいから。今の設備が保てると期待できないから。
- ・統合することにより、教育が雑になったり、目的が異なる生徒に先生の負担が掛かるようであれば、少人数制のきめ細やかな教育を希望します。
- ・多様性。普通、商業、工業は残してほしい。相可や昴も個性があつていい。
- ・高校を統合することで、子供の選択肢が狭まるのであれば、私立のような授業料や授業内容で少人数性で内容の濃い環境を整えて頂くことも1つの案かと考えます。
- ・高校は義務ではなく、学びに行くためのもの。それぞれの特色、学びたい場所の科目があるなかで、統合したら、ますます学ぶ種目選択が狭くなることで、松阪以外の高校へとも選んでしまう。勉強する意欲を落とすぐらいの統合だと、こどもたちも、過疎化は嫌だとマイナスに感じて松阪地域を離れるのではないか。
- ・高校によって、進学や就職、専門学校など、目指すものが違い過ぎているので、統合はすべきでないと思います。目指すものの違いによって、日々の過ごした方も大きく異なり、それが良い影響ばかりではないと考えています。コースを設け、別棟にするなどしたとしても、影響は避けられないと思います。ある程度、同じ目的を持った人が集まっているような高校が良いと思います。
- ・工業や商業は専門の資格が取れる場なので統合は避けるべきですし、普通科高校も通える範囲の高校の数が少ないので統合してしまうと通学が不便です。無償か低予算のスクールバスが出ているならいいですが、そうでないのなら通学費と時間がかかって公立高校に入るメリットがなくなってしまふと思います。学校の配置はそのままで、クラス数を減らすべきだと思います。
- ・希望する学科の減少(選択範囲がせまくなる)可能性がある為
- ・希望する科がなくなる可能性があるから統合には反対。
- ・学力低下の不安。しかし今より専門的なこと、今の時代にあつた教育を学べるなら一定の統合はありかも。
- ・学力や専門的な違いなど、選ぶ選択肢はあつた方が良くと思う。
- ・学力や教育方針、進路にバラツキがあるし、それが高校の特色でもあるため。
- ・学力や運動のレベル、特色などが細分化されているからこそその高校(義務教育以上)だと思います。統合することで、そういった特色が希薄になることが懸念されます。
- ・学力や、目指していることが違うのに、統合は難しいのでは?方針を、明確に決めて、それに納得できるならいいとは思いますが、それよりは少人数でやつた方がいいのかなと思う。
- ・各高校レベルが違うし特色も違うと思います。目的があり高校を選んで受験すると思うので少子化はわかりますが少子化だからこそ今までに特色があつてほしいと思います。
- ・各高校で、特色が異なっている(普通科、工業、商業含め)ため、1学年2学級になつても、継続するべきと考えます。
- ・各学校、それぞれの特色があると思います。商業や工業や農業などなど、統合により失われてはいけないものも多々あると思います。普通科に関しても、進学だけを考えているものばかりではないと思われ、進学、就職など広く選択できる学校も選択肢としてあつてほしいと考えます。
- ・過疎化地域は専門分野に力を入れる等、生徒数確保を検討して欲しい。統合になると選択肢が狭まり、大学進学を視野に入れた場合、私立に行かざるを得ない状況になつてしまふそう。

- ・各高校 学べる事が違うから。
- ・一概に県立高校と言っても、進学校、工業、商業などそれぞれの特色があるため、少子化により学級数は減らしても、統合はしないしてほしい。高校は小学校や中学校とは違い、将来にかかる大切な進学先であり、統合は進めるべきではないと思う。
- ・それぞれ高校の良さがあるから統合するといっしょになるから良さがなくなってしまいそう。特に専門的な分野において
- ・それぞれ学ぶものが違うので、小規模化したことで得られる良い点もあると思うから統合は避けるべきだと思う
- ・それぞれの普通科、商業、工業が統合となるとそれぞれの特色などがどうなるのかと感じたから。
- ・それぞれの高校で、学べる分野が違うので、統合する事で大人数になり、十分に学びたいことが出来なかったり、通学に時間がかかることで部活動の時間が制限されたり、放課後の友達との交流ができなくなるのはつまらないと思うので。
- ・それぞれの高校で、学べることなどが変わってくるため、統合は避けたほうがいい気がします。
- ・ある程度少人数となっても各高校の特色をいかす授業をしていただきたい。
- ・ひとり一人に生徒の個性や習得度に合わせたきめ細やかな指導が可能●統合により、専攻コースの選択が減る
- ・各高等学校の特性や専門性の違いから、統合する事は難しいと思います。子ども達の未来の為に、学校教育の多様化は必要だと思います。空き教室が増えるのならば、1クラスの人数を減らし、クラスを増やしてよりきめ細やかな指導をできるチャンスだと思います。子どもは社会の宝です。統合せずに、伸び伸びと学べる地方の教育にこそ、もっと力を入れてほしいと思います。
- ・統合に関しては、もう少し慎重にしてもらいたい。総合高校など他地域の知人に聞くとかなり学力低下や質が悪くなると聞いた。子供が少なくなるのは仕方ないがもっと子供たちに選択肢を与えてもらいたい。
- ・統合すると子どもたちの学びたい学科コースが少なくなるから統合は、やめてほしい。
- ・統合して子供がやりたい専門科がなくなるとこまる。
- ・専門学科が多い中、選択肢が減ってしまう。
- ・松阪市は普通科、工業、商業等バランスよく配置されており、選択肢があると思います。学級が小規模化したとしても、可能な限り選択肢を狭める事なく、子供達が進路を選ぶ事ができるようにして頂きたい。
- ・松阪市は、県立の普通科が、少ない。普通科の定員を増やしてほしい。選択肢が少なすぎる。
- ・今でも県立高校の数が少なく特に普通科の選択数がほとんど出来ない。中学3年生時点で果たして文系理系、専門科を完全に決められるのか？正しい選択が出来るのか不安しかありません。高校入学後1年間は進路を決める準備期間。2年生から文系理系わかれても良いのではないかと思います。
- ・6校あると言うが、選択肢が偏りすぎている。通うには不便な所が多いし、市内で普通科に行くには松阪高校しか無い。これでは勉強が得意な子ども以外は私立に行ったら良いと考えられていると感じてしまう。
- ・通いやすい所に行きたい学科が無かったりする。公立の普通科をもう一校ぐらい増やしてほしいと思ったりします。

◎学力に関する内容

- ・統合すると自分に合った学力の高校選びが難しくなるのではないかな。また通学の距離も選択の一つなので高校選びが地域で偏るのではないかな。高校受験より、自分の進路、将来を考える良き時間に、高校が減ることで選択肢が少なく、仕方なく選択することがあるのではないかな。
- ・統合すると、学力の差がなくなるため。目標設定がしにくくなるため。
- ・統合しても全員が全員、松阪高校を目指せる訳では無い。親なら誰でも松阪高校に行かせたいが松阪市内にも低中高のレベルにあった高校を作るべきだと思う。学力が低いものは電車通学しか選択肢がないのもおかしい。私立に行けるものばかりではない。

- ・統合することにより、子供の学力に合った学校が今より減ることになるから。
- ・統合してしまったら、倍率も高くなり、入りたくても入れない可能性が、でてくる。
- ・大学進学を考えると普通科がある県立高校が 2 校しかないのに、統合を進めると、学力の低下や、学力格差、大学進学率の低下が進むのではないのでしょうか？大学へ進学したいのに行ける高校の選択肢がなく、松阪地域外へ通学となると、生徒も親も大きな負担です。そもそも、松阪高校と相可高校間の学力の格差がありすぎて、結局三重高校に進学となっているのが現状じゃないでしょうか？松阪商業高校や、松阪工業高校から進学となると進学の窓口が限られて(履修科目の問題)しまいますよ。例え、専門分野のある高校が合併となった場合、学びたい、その分野に就職したいと思っても統合によってなければ、結局、普通科に高校進学、卒業後も進学になりますよね。全員が進学できる訳ではないですよ。
- ・少子化で統合されるのは仕方ないかもしれないが、現在松阪に住んでいても松阪の高校へ行けない子もいると思うのでレベル低い高校があっても良いかと思います。
- ・1人1人のレベルが違う。学力の差が大きくなるのではないか。
- ・高校の勉強では学力にも差が出やすく、統合については難しいのではないかと思います。
- ・高校の所在地だけで統合すると、授業の進度が遅くなり、学力の低下が考えられるため、子どもたちの将来を考えて良くないと思います。反対です。
- ・高校の学力が違いすぎるので統合は避けるべき。
- ・個々の学力に応じて適切な学習のレベルと環境の維持を期待するため。
- ・学力の幅があり過ぎるようになるのは問題だと思う
- ・学力の低下が心配
- ・学力の高い学校と低い学校は統合すべきではない。と、考える
- ・学力のレベルが下がりそうだから
- ・それぞれの学校の良さがあり、自分が行きたい学校を目指して頑張ってる為、統合してしまうと勉強の意欲が無くなってしまい、自分にあった大学選びも出来なくなりそうだから
- ・目的、実力に応じて進学先を選べるようにしてもらいたいため。松阪地域の進学校のレベルが低下していると評価され、実力のある生徒が津地域や伊勢地域に流れている実情があり、少数制でもハイレベルな学習ができる高校を一校でも配置してもらいたい。
- ・自分の学力によって選択できることを望みます。

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・理想論ですが、単に数集めのために統合してほしくはなく、各高校の個性や魅力を第一に大切にしたいです。ただ現実的に、生徒数の確保ができなければ、高校の維持は難しいだろうし、淘汰されてしまう高校が出でくるのも仕方ないのかもしれない。
- ・不登校のための支援をもっと充実させてほしい。
- ・統合となると各校の特色が損なわれる気がします。でも 15 年後にはそれほど子どもが少なくなっていると知らなかったです。各校のクラス数は削減されても、統合せずに存続出来ると良いと思います。
- ・統合すると人数が増え1人1人丁寧にみてもらえなくなるから
- ・統合すると学力の格差が余計わかるようになり、行きたい学校でも中学でワケあって一部の子とクラスを同じにしないようにしてもらってあっても統合をした高校が一部の子と同じクラスになったりするとイジメが起きたりすると思うから
- ・統合してしまうと、学校の個性がなくなってしまう気がする。
- ・地域性がなくなる
- ・生徒数が少なくなっても、既存の各校の特性を残してほしいので、統合には反対です。
- ・生徒人数が少ない方が一人一人先生が向き合ってもらえると思うので
- ・少人数の学校の方が、一人ひとりをしっかり見てもらえるから、統合までして、人数を維持する必要はないです。

- ・人数が少ない方が1人1人目がいき届く。
- ・今までの特色を活かした高校教育が、統合することでなくなってしまう懸念があるから。
- ・今ある高校の特色が統合することでなくなるのはもったいないと思う。
- ・高校それぞれに特色があると思うし、こどもの選択肢が狭くなるのは可哀想かなと思う。
- ・個々の学校の特徴や校風は重要だと思う。多様な社会に対応すべく高校における多様性も大切。幅広い選択肢を子供達に残すことも重要
- ・学校ごとの特性があるのに統合する意味がわからない
- ・学級数が減ったとしてもその学校によってできることや学べること、その地域だからこそ得るものなどかわるとおもうので。
- ・各高校の特色を大切にしたい
- ・各高校の特色を大切にもらいたい。
- ・各高校の特色があると思うので統合することで薄れて曖昧になってしまうと高校選びの時点で迷いそうだから
- ・各高校の特色があるから。
- ・各高校の特色があるから。
- ・各校の特色があると思うので何でもかんでも統合するのともうかと思う
- ・各校、校風やレベルが違うので統合は避けるべき。
- ・各学校の特徴が統合によって失われないか心配
- ・各学校の特性があるから
- ・各学校にはそれぞれの特色があるとおもうから。
- ・一度統合をすると、もう一度わかることは難しい。松阪地区に設置されている高校は、どの学校も特色があり、どこを無くすという選択は難しく思います
- ・それぞれの特色があるため
- ・それぞれの高校の特色が薄れてしまうから。
- ・それぞれの高校の特色が各学校にしっかりあり、良いと感じるから。その特色が進学や就職につながっていると感じるから。
- ・それぞれの高校の特色がはっきりしており、統合することによってその特色が失われそう。
- ・それぞれの高校の特色があると思うので、統合はしない方がたくさんの選択肢があって良いと思う
- ・それぞれの高校の特色があるから、統合してしまうと子どもたちがしたいことの選択範囲も狭まるイメージがあります。
- ・それぞれの高校の特色があるから、人数が少なくなっても統合は避けた方が良いと思う。
- ・それぞれの高校の特色、考え方、理念が違うのに統合するのは理解できない。子ども達の将来の選択肢の幅を狭めてしまうと思う。
- ・それぞれの高校のよさがあるので、統合するのはもったいないとおもった。
- ・それぞれの高校に良いところがあるから
- ・それぞれの高校に特徴があると思う。統合してしまうことで、特徴が損なわれるのではないかと心配。
- ・それぞれの高校にそれぞれの良さがあり、学び方も違うため統合は難しいのではないかと思う
- ・それぞれの高校での特徴があるため、統合は難しいのではないかと思う
- ・それぞれの学校の良さが統合することによって消える気がするの避けるべきだと思います。
- ・それぞれの学校の特徴がある中、統合してしまっただけでは良さが無くなるのでは？
- ・それぞれの学校の特性があるので選択肢が少なくなるのは避けて貰えたら嬉しいです。
- ・それぞれの学校の特色を大切にしたい。これからも。
- ・それぞれの学校の特色が違うので、統合は難しいと思う。子どもたちの選択肢が狭まる。統合するならば特色はそのまま、子どもたちの選択肢が保てるようにして欲しい。また通うのが遠くなる場合もあるので授業開始時間の見直しなども必要かと思う。
- ・それぞれの学校の特色があるから。

- ・それぞれの学校の特色があるのに、1校減ると選択肢が減ってしまう。通学先が遠くなる子もいるので、統合は避けるべき。
- ・それぞれの学校の特色があるので、統合されてしまうと子どもたちの選択肢が狭くなってしまふから。
- ・それぞれの学校に特性があり、それを統合するよりは避けた方が良いと思う。
- ・それぞれの学校で、それぞれの特色があると思うので、子どもの選択枠を減らさないでほしいと思います。
- ・それぞれに高校独自の特色があると思うので、その選択肢が減ることは、選ぶ側の子もからするとデメリットかなと思う。小規模学習のメリットを活かした学校作りをお願いしたい。
- ・その高校によりの方針があり少人数でじっくり対応してもらえる高校もある中統合して増えて目が届かなくなるより今の方が良い
- ・その高校によって個人に合う合わないもあると思うので。
- ・その学校が強みにしている学びを選び、子どもたちは進学先を選びます。統合することでその強みが薄れてしまうことは残念で避けていただきたいです。子どもたちに様々な環境がとりまいてることを鑑みて、子どもたちに選択肢が用意されている社会であってほしいとも願います。保幼、小、中、高と経験を積んでいく中で、高での経験値は、先の人生に大切であると思います。私自身の学びをふり返ると、大きな学びのタイミングであったと思います。先の子どもたちの、様々なあったであろうことが失われてしまわないことを願います。
- ・ごちゃごちゃになりそう。
- ・様々な校種があるから、過ごしやすくなっている生徒もいるため。
- ・統合する事で、新しい環境になって子供は学業、人間関係についていけるのか心配です。統合する事で、デメリットしか連想できない。でも県立高校の中でバスが出ないため通学に不便な所は近くの県立高校と統合してほしい。

◎学校規模（人数）に関する内容

- ・小人数できめ細やかな教育をしてほしい。
- ・1学級しかない高校になっても統合は避けるべきだと思います。
- ・小規模化してもいい。子供達の選択肢を減らさないで欲しい。その為の税金負担は仕方ないと思う。

◎学校選択に関する内容

- ・数字として目に見えて少子化ではあるが、子供達の将来や進学を考えると統合や縮小をしてしまうと困る人がいると思う。男女の多さの違いや、松阪地域以外の事もあり松阪市民が進学を諦めて違う地域に行くよりは近くで新学できる環境だと嬉しく思う
- ・少子化が進む中で、施設管理の維持や運営の経費面で厳しい現状だとは思うが、少子化であるからこそ、子供たちの教育に力を入れ、多様な学校から進路を選べるようにすべきだと思う。
- ・高校を選ぶ選択肢を減らしてほしくないから。
- ・高校は子どもの将来の夢を叶えるための重要な学びの場であり、その子の特色やレベルにあった高校の選択肢を減らしたくないと考えるため
- ・高校の選択肢は多い方が良いと思う。
- ・高校が少なくなることで、子どもたちの選択の幅が狭まることを懸念しています。様々な特色を持った高校から自分に合った学校を選ぶことは大事だと思います。
- ・学校が少なくなれば、行きたくても行けない子が出てくるから
- ・学ぶ場所が減るのは、選択肢を減らすことに繋がるので、統合はさけてほしい
- ・各校、特色や難易度の違いもあるため、選択肢がたくさんあってほしいので、少人数になっても学校数は減らしてほしくないです。ただ、一クラスでクラス替えなしはつらいかと思います。
- ・それぞれの特色を残して、子どもに学校を選ぶ選択肢を増やしておきたい。
- ・それぞれの高校の良さがあるので統合すると選択肢が狭くなると考えるため避けるべきと思う。
- ・それぞれの高校の特性を活かして、色々な選択肢がほしい

- ・統合をすることで、高校選びの選択肢が減ることへの不安。少人数制で、生徒に寄り添った教育を期待したい。
- ・統合ばかりされると、行きたい高校に行けなかったりする。
- ・統合により各学校で学べる事や特色まで統合されてしまうと、子供の可能性や学びたい事を選択する機会も奪われてしまうのでは？と思う。学校の統合ではなく、1学級あたりの人数を減らす等の対応はできないのでしょうか。高校卒業後の進路を考えても、高校を選べる地域に比べ、学力差や特殊な学科を選べなくなる事でその後の進学や就職に不利になってしまうのではないかと不安。
- ・統合するより増やしてほしい。選択制がほしい。
- ・統合すると選択が絞られます
- ・統合すると、高校が少なくなって選択肢が減るから
- ・統合することにより選択の幅が減ってしまうのではないか。
- ・統合してしまうと、学校選択肢が減ってしまうから。
- ・統合したら数が減り選択数が減るから
- ・統合されると選択が絞られてしまう。
- ・統合されることで学校選びの幅が狭まってしまう。統合しても、各々の学校の良さが出にくいと思う。
- ・登下校が遠すぎるのは学習時間の減少にもつながる。学校の選定ができなくなると、様々な選択肢がなくなる。子供の可能性を無くしてしまうことになる。
- ・選択肢が狭くなるから。それぞれの高校の特性が薄くならないか心配（行事も含めて）
- ・選べる学校が多い方が、子供の選択肢が増え、一人一人の個性にあった高校をより選ぶ事が出来るため
- ・選ぶ範囲が狭くなるかわいそう
- ・専門性や学校選択肢の視野が狭まるように感じるから
- ・進学の選択肢が減ってしまうのではないか。
- ・松阪は現在でも、高校が少ないと思っているので、統合はやめてほしいです。
- ・松阪の高校が少なく今でも選択肢が少ないので。
- ・自宅から通いやすい距離に高校の選択肢が多いことは地域のメリットだと思う。子どもの人数が減るため、クラスの削減は仕方ないのかもしれないが、子ども達の選択肢が減ることは避けたい。
- ・時代と共に統合も仕方ない選択ではあると思いますが、少子化だから統合だけの考えだけだと、子供達自身の高校を決める選択の幅が減ってしまうだけなので、今までのそれぞれの学校の良さ、強みなどをちゃんと残しながらの、統合ならばいいと思います。
- ・子供に、選択肢を与えたいから
- ・子供たちの選択肢が狭まるのを避けたい。
- ・今の時点でも選べる高校が少ない中で、さらに少なくするのはこれからの子供たちにとって、とても不自由だと思います。今の高校の数で続けて行くことを願います。
- ・今でさえ高校の数が少なく、進路選択が少ないので、これ以上減らすべきではない
- ・選択肢を減らすべきではない
- ・選択肢を狭めたくない
- ・選択肢は多い方がいいから。
- ・選択肢が多い方がいいから
- ・選択肢が多い方がいいと思います。
- ・選択肢が多い方がいい

◎通学に関する内容

- ・公共交通機関が整備されていないので通学に不便さがある現状で、高校が統合されたら更に通学に不便さが増すのではないですか。普通科が2校しかなく偏差値の差をどうクリアするのでしょうか
- ・交通の弁が悪いところに住んでいるので、通学が大変にならないか心配。
- ・現在でもどこに通うにも通学時間がかかり、通学方法でも不便さを感じています。これが統合となればさらに不便さを感じ、高校選びの選択肢がなくなってしまうように思います。私立への進学希望者が増えるのではないのでしょうか。

- ・元々、特に多いとは言えない学校数であるのに、統合すると通学がより遠くなり、子どもに負担だ
と思う。他市の学校に通える子もいると思うが色々な事情で市外に通うのが重荷に感じる子もいる
のではないだろうか。松阪市内に若い世帯に多く住み続けてもらうには、子どもの教育環境は大切
だと思う。
- ・距離が遠くなる可能性があるから
- ・学校が少なくなると通学に時間がかかり、学習時間が少なくなってしまうので、学力の低下につな
がってしまうと思う。
- ・学校が少なくなると、通学距離がのびる可能性が高くなるため。まずは統廃合よりも、クラス数で
調整して欲しい。
- ・過疎化地域での学校が無くなれば人口維持は更に難しくなる。寮や下宿、交通費の負担も大きくな
り、子供も公共交通機関の時間の都合で部活などができなくなる。通学に1時間以上かけるのは子
供も親にも負担が大きすぎる。
- ・それぞれの学校の良さがあるので①を選びましたが現在住んでいる場所からは大体の高校にはバ
ス等で60分はかかるので市内で統合ではなく通学時間が短く子供が学びたいと思う高校が近くに
出来れば統合も有難いとは思いますが。
- ・統合自体にはメリットはあると思うが、統合により通学時間が大幅に増えたり、特色ある学校の特
色が消えてしまう可能性があることなど不安な点も多いので避けるべきとさせていただきました。
- ・統合をして通学距離が遠くなるのは困ります。しかし、三雲には高校がないので、嬉野や三雲にも
高校に行きやすい術があったらとても助かります。統合は行きたい学科が近くなったらありなのか
など。
- ・統合は避けるべきだと考える。松阪地域、広域地域で通える高校は普通科では限られており、統合
することによって通学が遠くなる、子どもたちの進路選択肢に限られるなどの懸念が考えられる。
未来ある子どもたちの豊かな学びのためには、高校においても少人数教育など三重県独自の取り組
みを期待したい。
- ・統合による通学距離・通学時間の負担が増える家庭が増え、大学受験まで考えてみた時に自宅学習
および通塾などに不都合が生じることもあるだろうと感じたので、現6校の維持はした方がよいと
思いました。
- ・統合によって通いたいと思っていた学校が遠方になってしまうことを懸念します。
- ・統合になると通学できる距離でなくなるかもしれないし、選べる学校(学科)が少なくなりそうな
ので。
- ・統合する事により、自宅から学校までの距離が遠くなるなどの理由から、専門的な学びが出来なく
なる可能性があるから
- ・統合する事で、通学時間の問題がでてくると思う。
- ・統合すると通学に時間がかかる生徒が増える可能性があって大変なことと、専門的な学科が減った
り統合すると選択肢が減ることにつながる心配があるため
- ・統合すると通学に時間がかかってしまう子が増えるのではないかと思います
- ・統合すると、通学に時間がかかることが、出てくる。
- ・統合すると、通学するのが大変になる。統合するなら、公共交通機関が利用できるようにならない
と困る。
- ・統合することによって通学時間が長くなる子がいると、時間の無駄が出てかわいそうに思うので。
- ・統合して通学に時間かかるのは厳しい。
- ・統合してしまうと通学の距離が遠くなったり、勉強の格差が出るのではないかと思います。
- ・通学時間が長い事は問題ない。各校特色を出せば市内市外からでも生徒は集まる。
- ・通学距離を考えて、従来通りがよい。また、現状、通勤と通学時間帯が重なり、交通環境が悪い。
生徒数が減り少数になれば、環境も改善するのではないか。空き教室は、地域に開放するなど活用
してはどうか。

- ・通学距離を考えて、現状通り点在する方が良い。現状、通勤、通学時間帯が重なり、交通環境が悪い。少数になれば、環境も改善するのではないか。空き教室は、地域に開放するなど活用する。
- ・通学距離など考えると統合しない方がいいと思う。
- ・通学距離での選択肢が狭まるので、統合は反対
- ・通学の距離が場所によってはかなり遠くなる為。
- ・通学に負担がかかる距離になると親も子もしんどくなると思うから。
- ・通学における交通手段があまりにも少なすぎて不便だし 通学だけで疲労して勉強が疎かになる
- ・通学が不便になる
- ・通える学校が少なくなってしまうから。通学時間にあまり多くの時間をかけさせたくない
- ・地元の学校が、無くなり通学が危険と、感じる為
- ・地域の教育選択肢を維持し、生徒の通学負担を減らすためです。また、小規模校の強みである個別指導や地域との結びつきが損なわれる懸念があるためです。
- ・選択肢が減ってしまうのと統合されると通学する時間がかかってしまいそう。
- ・親の資産、所得、住まいの場所に関わらず、子どもが望むのであれば高校教育を受けられるような体制維持が必要。もし統合するのなら通学定期券の現物支給、学校給食の提供など、親の負担軽減措置して支援してもらいたい。
- ・松阪地域の県立高校が少ないと思っているのに統合してさらに少なくなると受験や通学が大変になって困る
- ・少し駅から遠かったりなど事情はそれぞれだと思いますが、送り迎えとかされてる方も多いと思います。もう少し通いやすい場所だったり安全面など確認し直してもらえるとありがたいです。
- ・市内でももう少し交通機関を整えて通いやすい環境を作ってほしいです。
- ・子供の数が減少するのでクラスの人数を減らすのは仕方ないが統合すると、通学に支障をきたす事もでてくる。高校への選択肢も少なくなる。高校によっては統合により専門科が減らされたりすることはないのか？
- ・今住んでいるところからはどこの高校へ行くのもとても時間がかかります。まず、通学に近い高校、学力の問題もありますが、県立高校が減ると選択肢がさらに少なくなってしまうので…
- ・今でも登校の手段があまりないのに統合したら 更に不便になる地域が出るのではないかと思います。
- ・ある程度は登下校しやすい、家から近くの距離に学校があった方が事故や事件にも巻き込まれる可能性が低くなるから
- ・It will depend on the financial situation of a certain family, if it means expensive tuition fees and other fees, commuting fees and other expenses, then it is of disadvantage to the lowest income family because they cannot afford such expenses.
それは各家庭の経済状況によりますが、高額な授業料やその他の費用、通学費やその他の費用を意味する場合、最低所得の家庭にはそのような費用を支払う余裕がないため不利になります。(google 翻訳より)

◎地域に関する内容

- ・それぞれの高校の強みを大切にしていってほしい。統合して地域から高校がなくなるのは、さみしい気がするし、なくなることによって過疎化が進むのでは？
- ・現在それぞれの高校で特色のある教育が行われています。その特色というのは、もし人数が減ったら必要でなくなるものかということそうではないと思います。15年先ではなく、もっと何十年も先を考えたとき、人数だけで考えた統廃合によって松阪地域全体の力が弱まっているのではないかと危惧します。この先、日本全体がどうなっていくか全く予想が付きません。山間部でのゆっくりだけど豊かな暮らしは、一度なくしたら簡単には戻りません。学校をなくすことで町がなくなるおそれがあるのです。学校だけである話ではなく、労働、福祉、自治など地域生活全体から話し合われるべき内容ではないでしょうか。

- ・特に統合に意見はないが、各校の伝統や特色が失われるのだとしたら惜しい。また、統合により通学が困難になる世帯がある一定数いると思う。地域の防災拠点ともなる学校の存在は重要ではないか。このほか、母校が失われることにより、地域の帰属意識、とりわけ地元を離れた方々にとっては地域への思いが変化すると想像する。学校維持には経費や人員など現実的な問題もあるだろうし、統合に絶対反対とは言えない。ただ、上記のようなつながりの希薄化、地域への影響を危惧する。

◎その他

- ・数だけで決められることではないと思う。各校の歴史や関わる人の思いなどは尊重されるべきかな。
- ・少子化になったからといって今までの水準を落としてはならないと思うから統廃合は子育てしやすい松阪を逆行することになる
- ・自分の母校でもあり県内でも有名な進学校なので規模を縮小してでも統合せずに残っていて欲しい。
- ・高校は、義務教育にして、その子供にあった、適性により、どんな子どもも、高校に通えるようにしてほしいです
- ・現状で問題はないと思うから。
- ・なんとなく
- ・できるだけ現在の6校を維持してもらいたい。
- ・そもそもの県立高校の在り方を考えると統合は仕方なくやるものであって、積極的に行うのは最後の手段だと考えます。
- ・進学校の松阪高校だけは残して欲しい
- ・自分の希望の高校がなくなるのは嫌だから。
- ・分からない
- ・統合は避け、これまでと同様、あるいはそれ以上に集中的に学校そのものを良くしていき、維持していただきたい。
- ・津、四日市に比べて、松阪は公立高校が少ないから。
- ・色んな不便も出てくると予想するから
- ・子供の数より、受け入れが少なくなると困るから。
- ・特になし（ほか3人）

【多気町】（20人）

◎学習面に関する内容

- ・工業高校の授業内容と普通科高校とでは、授業内容に違いがあり過ぎる為、統合は避けるべきと考えます。例えば工業高校なら、実習授業が必須です。旋盤機、自動車エンジン、化学薬品、高電圧施設等、臭いもすれば音も凄いです。授業内容も資格試験合格を目的とした実用的な内容が主となります。卒業後の進路も殆どが就職です。普通科の生徒との隔たりが凄いかと思われま
- ・学びたい学科がそのまま残るといいですが、学科も減ってしまうのなら個人がそれぞれ成長していける道が閉ざされてしまう気がします。
- ・高校が少なくなったり、行きたい学科の定員が少なくなり、子どもの希望が厳しくなるのが不安
- ・各高校の特色などがあると思うので統合しないでほしい。
- ・各高校の特色があるため、学級数を減らしても統合は避けて欲しい。
- ・各校に特色があると思うので、可能な限り、6校を維持していただきたい思いはあります。しかし、運営の面で厳しいところもあることは理解しています。
- ・それぞれの学校で特性、特色があり、個々の選択肢を増やすためにも現行のまま存続するべき。統合を進めるのであれば各学校で様々な学科を展開してもらえるとそれはそれで良いと思う。
- ・各学校の特性などを無くしてほしくない。

◎学力に関する内容

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・田舎の子が学校が減ることにより、さらに不便になると思うから。人数が少なくても、それぞれの学校の特性をいかして維持してほしい。
- ・親の気持ちとしては、家から近い高校を選んでくれると安心なのですが、統合をして近くの高校がなくなってしまうと困るからです。
- ・その子の能力に併せて、幅広い選択肢がほしい。結局ずっと同じ集団の中で生活し続け、流れののって進んでいくのでは、社会に出た時に視野が狭くなるのではないか。

◎学校規模（人数）に関する内容

◎学校選択に関する内容

- ・統合したら各学校の特色がなくなるのではないのでしょうか。近い学校に行きたいとなれば 普通科がない今の学校では選択肢が限られてきますし 統合になれば もっと選択肢がなくなってしまうと思います。できれば 今のまま存続していただきたいと思います。

◎通学に関する内容

- ・家から通いやすい地域に高校があるか分からないので統合は避けてもらいたい。
- ・通学が不便な場所になるのは困る。
- ・進学系、工業系、商業系と全て揃っていて選択肢が多いと思います。どこも無くさないで欲しいです。しかし、交通機関がどこも縮小運賃は値上げするなか通学が不便です。通学の不便さも学校を選ぶ時の問題です。子どもが少なくなるから統合するという理由は言い訳ではないのでしょうか。学びやすい環境、選択肢の多い学び方があるといいなと思います

◎地域に関する内容

- ・子どもが減るからといって学校を減らせば、学びの場を減らすことになり、それにより、学びの場が多い県に人が流れ、さらに過疎化を招く可能性があるから。
- ・子どもが減るからといって学校を減らせば、学びの場を減らすことになり、それにより、学びの場が多い県に人が流れ、さらに過疎化を招く可能性があるから。

◎その他

- ・統合は学校運営費(金もうけ)のことが主になりすぎているから。
- ・なぜ統合する必要があるのかわからない。必要性を感じない。
- ・特にない

【明和町】（11人）

◎学習面に関する内容

- ・普通科、工業、商業など、それぞれの学びの分野が違うため、統合は難しいと考えます。その特性を活かすためにも、学級数を減らして維持すべきだと思います。
- ・通える範囲ないで個人の学力等を考慮した上で選択肢が減ってしまうことは不安でしかない
- ・少子化により各学校が小規模化が進んだとして、少ないのなら少ないなりに一人一人に手厚い教育が出来るのではないのでしょうか。無理な統合はしないでほしいと思います。
- ・今それぞれの高校でそれぞれのジャンルを学べその高校の良さがあるから
- ・各高校で全く違う教育方針なのに統合はありえない

◎学力に関する内容

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・統合となると、子供の志望校が減るし不安。
- ・子供達の選択肢が少なくなり、受験の際にも周りの友達関係にも影響が出て来そうだと思う。保護者が勉強に対する意識がさらに高まり子供のメンタルが心配であり学校生活に支障が出てくと思う。トラブルや不登校が増加すると思う。

◎学校規模（人数）に関する内容

◎学校選択に関する内容

- ・自分に合うように、たくさんの選択肢があつて欲しいから。それぞれの学校ごとに、いい所や、特色があると思うので統合ではなく、縮小で考えて欲しい。
- ・それぞれの学校に特色があるなか統合は難しい。また学力や偏差値に差がある場合統合してしまうと適切な学校へいけなくなる。選択の幅が狭くなる。

◎通学に関する内容

- ・統合してしまうと、通学に不便が生じるのではないか。そうなると選択の範囲が狭まる。そして遠方になると下宿をすることになり、家計を圧迫する可能性がある。
- ・遠方となり不自由になるものが増える

◎地域に関する内容

◎その他

【大台町】（17人）

◎学習面に関する内容

- ・学力のあつた指導をしてもらいたいから。

◎学力に関する内容

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・統合すると、松阪市内ばかりに学校が集中しないか心配である。
- ・統合しない方(人数が少ない)が先生の負担が風呂減るのではないか。また大人数だと目が行き届かないのではないか。統合すると選ぶ学校の選択肢が減り田舎の方の人は通学が不便になりそう。※小規模化が進むとどうなるのかがQ13にありません。教員不足でしょうか。具体的に教えて下さい。宜しくお願いします。
- ・近くに高校がなくなると困ります

◎学校規模（人数）に関する内容

- ・人数が多すぎて困る！生徒間と保護者間での距離感に色々不安な面が出てくるから（関わり方）少数人数の方がかえって学習等取り組めそう。
- ・少人数制の体制の方が有り難い。

◎学校選択に関する内容

- ・子供たちの高校選択の幅を狭めたくないの出来れば統合は避けるべきだと思う。
- ・各高校の学科で色んな特色があるので、統合することによって、子供の希望する学科がなくなってしまう恐れがある。ただでさえ通学できる高校数が少ないのに、そのうえ学科までなくなると子供の選択肢がなくなってしまう。義務教育が終わり、将来を考えて進むべき高校を自分で選べる環境であってほしい。
- ・選べる高校が少なくなる
- ・高校選びの選択肢が減る。
- ・高校を選ぶ選択肢が少なくなり、専門学科などがなくなってしまう。
- ・現在の6校それぞれの特徴や良さがあるので、可能な限り統合は見送り、コロナ禍を乗り越えてきた子供達の選択肢を狭めることなく、希望する高校や学科を選べる選択肢は残してあげてほしいと願います。
- ・県立高校の選択肢がもともと少なく感じます。学校数は減らさず、学級数で調整ができるといいなと思います。

◎通学に関する内容

- ・避けるべきとまではいかない気持ちですが、交通の便がよくない地域に住んでいる為、高校が統合し通学しにくくなってしまふことがさらに出てくると可哀想に思います。
- ・駅に近い所に学校が欲しい

◎地域に関する内容

◎その他

- ・誰もが入れるようにして欲しい。統合どうのこのより、義務教育にするべき。
- ・国の子育て対策次第

② 一定の統合は避けられない

【松阪市】(415人)

◎学習面に関する内容

- ・統合は避けられないにしろ、コース、目的に合わせてしっかりと指導して頂きたいです。
- ・統合して進学、就職を選択しやすい環境
- ・適度な学級数を維持しつつ、一人ひとりへのきめ細かな教育を充実させてもらいたいです。
- ・専門的な知識を学べる環境は残してほしい。
- ・進学志向が高いことから、普通科を増やすべき。大学もそうだが、カタカナの学科や、基礎分野をくっつけたような学科にせず、シンプルな学科として基礎を学ぶべきでは。
- ・少子化により統合が避けられないのであればどこでも自由に学ぶことができる環境整備を強化してほしい。例えば ICT 化促進。現在 iPad 持ってるけど、オンラインやリモート、課題提出などの活用はあまり感じられません。
- ・受験時にはやりたいことが分からず、とりあえず普通科に進学した時に、理系、文系だけではなく、工業系、商業系、家庭科系などの選択肢もあり、やりたいことが見つかった段階で、普通科では取得できない資格にも挑戦できる環境
- ・子どもの数が減る中、教員不足も問題になっていると思います。クラスの子どもの数が少なければ、手厚い教育を受けることができると思いますが、専門性の高い教員を確保していくためには、統合できる学科があれば統合することで教員が確保でき、子どもたちも専門的な分野で学ぶ事ができると考えます。
- ・仕方ない。先生の数も足りなくなり、授業の内容や質が落ちるのなら優秀な先生に見てもらいたい
- ・三重出身ではなく詳しくないですが、1 学年や学校単位の人数が少なくなりすぎると逆に適切な学習を受けられないイメージ。統合等は仕方ない。
- ・今は色んなことが選んでいける時代なので、専門的なことを充実させて、統合した分は施設や設備を充実させていけばいいのではないかと思います。
- ・今の教育方針を維持できるのであれば統合してもよいと思います。
- ・高校を義務教育化し、遠くの高校に通わなくても良いように、中高一貫等でも良いのではないかとと思う。
- ・高校の特色やカラーは維持しつつ、専門的な部分で類似している高校については、統合してもよいのかと思う。それにより、先生の配置も充実し、より質の高い授業が受けられるのではないかとと思う。
- ・高校の統合がはかられた方が、優秀な先生も一校ごとに集中しやすくなると思うから。
- ・高校の選択肢が多い方が良い。また専門学科は貴重であり残してほしい。
- ・校舎は「集合場所」として機能させ、全国の近似偏差値クラス通しで合同リモート授業もやむを得ないのではないかと。松阪だけでというのも、遅かれ早かれ成り立たなくなりそうな気がする。
- ・工業以外は統合はできるのではないかと考える。現状維持で衰退するにであれば統合して充実させるべきだと考える
- ・工業は男の子、商業は女の子、のイメージがあるので、統合すると希望しやすくなると思う。
- ・県立高校の建物を維持、環境整備等の面からしても、統合する必要性があるのかなあと感じる。また統合後は職員数や補助員を増やし、学力の差や生徒を取り巻く家庭環境の違いから様々なサポート体制が必要と考えられる。教職員の負担や生徒にきめ細やかな指導ができるような体制を整えていってほしい。

- ・子供の学力で高校へ進学できるかなあ…という心配があります。
- ・県立高校の学費無償化を推進し、家庭状況に関わらず公平な就学の機会を担保していただきたい。
- ・学習できる科などが減少しない、学習内容について劣らないようにすることを前提に、設備など建物の維持費などをひとつの施設に集約することで減らして行けるのならその分教育に回せる費用も増やして行けると思うのでそうなるのであれば良いと思います。
- ・学校は統合しても、学力や進路によってコースを分けるのが良いと思う。
- ・レベル感の似た学校同士の統合であればやむを得ないと思う。
- ・ある程度の学科選択は必要なので少しの統合は必要でもあるが 選択範囲かせまくなるのは困る
- ・1校の中に、複数の専門の学科を設けたらよいのではないか。
- ・無理に統合を避け経費面での負担が増え適切な教育、指導が受けられなくなるのであればある程度統合の方が合理的である
- ・普通科の統合は考えられます。工業科、商業科は専門性が高いので、維持が妥当と思います。
- ・普通科に関しては、大学進学が絡んでくるので松阪高校の普通科は他の高校の普通科と統合させるべきではないと思います。専門科はそれぞれ学ぶ目的が違うので、学校が統合されてもさほど影響はないのかな、と思います。
- ・普通科、工業科、商業科等、学びたい学科が無くならなければ、統合も考えていく必要があると思います。
- ・統合後の学科の並立が可能かどうか。
- ・統合は避けられないと考えますが、もし可能であれば手に職が、着くような学科が小規模であっても増えるといいと思います
- ・統合は反対ではあるが、一定の統合は避けられないと思う。長く続いた学校の伝統や色は残して欲しい。
- ・統合によって学力が下がるのは避けた方が良いが、少子化で、難しい部分はどんどん変えていくべきだと思う。
- ・統合するとしても、統合先でもきちんとそれぞれの専門知識が学べるのであれば、問題ないと思う。子供たちが通いやすい環境になるようお願いしたい。
- ・統合しない方がいいとは思いますが、少子化が進む以上は仕方がないと思う。統合するからには各校の特色はなるべく残してほしいと思います
- ・設備などの維持もあると思いますので、ある程度はまとめた方がよいのではないかと思います。
- ・積極的に廃統合はすべきではなく、かといって、このままの6校を維持するには難しいので、慎重に検討を進めてもらいたい。
- ・生徒数の減少は避けられず、その環境を整える為の統合は残念ではあるが、やむを得ないと思う。その上で、よりきめ細かい指導や対応の出来る環境を望む。
- ・生徒数が少なすぎても学校の維持が困難。統合しすぎてしまうと、それぞれの学校の特性がなくなってしまうのでやりすぎはどうかと。
- ・松阪市内の少子化減少は避けられない問題ですし、それに伴う学校統合は出来るだけ早く着手すべきだと考えます。ただし、子どもたちが将来や夢を諦めるような結果は避けてもらいたいです。費用については、子どものためなら高くても質の良い教育指導を求めます。
- ・少子化傾向が進む以上、一定の統合は避けられない。この先も少子化が進むことが予想される。その時になって突然行き場を失われる学生が出ることは避けてほしい。段階的な統合を考えていただきたい。
- ・少子化の影響で統合は避けられないとは思いますが、高校ごとの学力の差や専門の授業を行う上での設備などの問題で統合が難しい面も出てくると思うから
- ・少子化のながれは確実に来ており、一定の環境を保つためなら統合も仕方がないと考えます。
- ・少子化が進んでいる中、全ての高校を存続させるのは無理がある。だが、子供の選択肢が狭まる事、学力の問題などで遠くに通わなければならない等、別の問題も出てくる。

- ・専門的な学科は統合し切れない場合があるが、一般普通科はある程度まとめられてもよいはず。
- ・少子化が進んでいる為、避けられないと思う。また市内の県立高校の建物がほぼ老朽化しているので極端な事を言えば市内の高校を普通科、専門学科に分かれて2~3校にして新しい建物を建ててあげてほしいです。
- ・私の母校も統合となりました 母校が無くなるのは寂しいですが 商業工業農業の3校が統合されたそうです。やむを得ないのではないのでしょうか？無意味な統合ではなくて学校としての機能が活かされる統合であってほしいです
- ・子供達が地域に根付くためにも県立高校は松阪市にいくつかあってほしいと思います。市内で入学しやすいよう中高一貫校にするなど、受験への負担も少し緩和してもらえたらと感じます。
- ・子供の行きたい所が見つかるように配置してあってほしい。
- ・高校は小中に比べて、各校の特色がよりはっきりわかれて出ていると思います。今の6校にもそれぞれの特色があるはずで、6校それぞれに今ある特色が失われてしまうような統合にはして欲しくないと思いますが、現実的に考えると、小規模高校を多く運営させて行くのは、(教職員の人数、建物の管理等にかかる費用の面など) 難しいところがあるのではないかと思い②を選択しました。
- ・現在ある高校は高校ごとに特色があり、子供たちが将来に向けて勉強しやすい環境だと思う。が、維持費等を考えると統合も仕方ないのかと思う。
- ・一定の人数がいてこそ学べる人間関係などもあると思うし、学びの多様性などを考えるとある程度の生徒数は必要だと思う。ただ、特性のある学び(工業系などの専門科目など)は必須だと思うので学びの内容、専門科は減らすべきではない。
- ・それぞれ学校によって特性がある為、それは残しつつ統合できればと思います。
- ・それぞれの高校の特色があるのである程度の統合は仕方ないと思うが、それぞれの特色は残して欲しいと思う。
- ・それぞれの学校の特色を残しつつ、子ども達が色々な仲間や先生と出会えるように統合して欲しい。
- ・それぞれの学校の特色がのこり、子供達が行きたいと思える学校であって欲しい。
- ・コストや人的に無理が出てきており、統合も仕方ないと思うが、同じエリアに複数ある必要はない(進学校どうし、専門校どうしなど)
- ・2を選んだが1を選ぶか迷った。上の子供が松阪高校に通っており、松阪高校への他校の統合は避けるべきだと思ったからです。ただ、飯南高校と昴学園の学級人数が少ないことから、ここは統合するしかないのかなと感じたため。教員の動員人数、人件費、また諸経費その他金銭的なことを考えると、県としては統合したいのかもしれませんが、一番は生徒や地域の事を考えて頂きたいと思います。
- ・①実業高校と普通科の統合は避けるべき ②予算の関係上一定の統合はやむ無し ③良い意味での「逃げ道」としての小規模特色のある高校はあった方が良い。
- ・1クラスとかになるくらいなら他と統合した方がいいと思う。
- ・統廃合を実施することによるメリット(教育の質の向上)とデメリット(施設維持に係るコスト)を考慮し、コストパフォーマンスを考えるべき。ただ単にコストが掛かるからという考え方ではなく、限られた予算内で効率よく効果を上げることが考えられた施作であれば積極的に取り入れるべきと考える。ただし、歪んだ一方的な考えは却下。例えば、工業高校と普通科高校を統合することで異文化の相乗効果を期待するなどは論外。高いレベルは更に高いレベルを、低いレベルは底上げをというのが考え方として正しいのではないか？例えば、高度な工業高校と高度な普通科が共存する一方で逆が存在し底辺を底上げするのであれば、それはアリだと思うが理想論に過ぎないかも知れない。
- ・少子化は前々から分かっている事なので、統合は避けられないと思います。ただ、小中学校と違い学科の関係もあるので、統合が可能なのはよく分かりません。
- ・少子化に伴ってクラスを減らしたり、学校を統合することは、当然だと思います。クラスや学校の数について考えるのも大事ですが、それよりも学校の中身(質)をもっと良くしてほしいです。

- ・少子化は、止められない。子どもたちの教育第一。
- ・少子化なので統合したとしても仕方がないがその学校の特性などは維持してもらいたい。
- ・各校それぞれ特色やランクに違いがあるので、統合は難しく思いますが、将来的に学級数の減少が予測されるのであれば、やむを得ない。配置に関しては、現在の分布をできる限り維持しつつ、付近の学校で統合、特色別に学科を設ける。

◎学力に関する内容

- ・普通科高校の統合は反対です。学力差のある生徒が一つの高校へ統合されてしまったとき、そもそも日本は上の子を伸ばす教育より、『みんなが同じ学力をもつこと』を重視しているイメージなので、全体のレベルが下がらないのか不安な為です。普通科以外に関しては、統合した後、元々あったはずの学科が消滅することがないのであれば、あまり気になりません。統合した高校それぞれの学科やそこで取れる資格などが、一つの家屋で同じように取れるならいいのでは。
- ・普通科高校が松阪高校と相可高校で両校の学力差が大きく、近くの学校を希望する場合、間の学力の子が公立高校を選択出来ない。中途半端な学力の子の底上げが出来る普通科コースが欲しい。そもそも就職希望の子の中で進学するための勉強をするモチベーションを保つのは難しいと思うので統合が必要であれば普通科高校はまとめる方がいいと思う。
- ・比較的近くの場所にある高校なら統合することも仕方ないと思います。しかし、偏差値などあまりにも差のある高校が統合するのは反対です。
- ・同レベルの同質の学科はある程度統合してもよいと思う。
- ・統合は各高校の学力の差なども考慮して、できれば避けてほしいですが、生徒数が減少していくのであれば一定の統合は避けられないのではないかと思います。
- ・統合により、学力のレベルを検討して統合については考えて欲しい。
- ・統合する際には学力の差があつたりするので、より慎重に進めるべきだとは考える。勉強する意欲が周りと違ったりするとなかなか難しいとは思いますが。
- ・統合してもレベルの低い高校はやめてほしい
- ・通学時の交通機関利用が不便。統合があることで、レベルの幅が広がるかも
- ・税金も限りがあるので統合も仕方がない事。学力の差はクラス分けで対応すべき。
- ・松阪地域の県立高校には中間学力あたりの子が行くところがないように思う
- ・少子化になっているのは現実。能力（偏差値）の差のある統合は避けてほしい
- ・少子化で統合はやむを得ない場合もあると思うが、一定の学力の担保も必要だと思うから。
- ・少子化が進んでいるから統合は避けられないと思うが、学力の差が出てくると思うので、教育により一層力を注いでほしい。
- ・子供の人数を考えると統廃合は避けられないのかなとも思いますが、学力や目指すところをはっきりと差別化した統廃合であってほしいと思います。選びにくくなると困ります。
- ・子どもの人数が減っているので統合は仕方ない部分もあるが、例えば松阪高校であれば進学校なので、ある程度の学力（偏差値）をさげないようにしてほしい。
- ・公立高校で普通科を選択する場合の選択肢が少ない。自転車で行ける場所にレベルが高すぎる普通科しかないので普通科を増やして高校で理系文系の選択をさせ大学進学に繋げて欲しい。中学の時点で道が閉ざされてしまう。
- ・公立で、レベルの高い普通科を、増やして欲しい。
- ・学力の差（偏差値）がある統合はやめてほしい。
- ・学力に差がある普通科高校を統合することは避けるべきだと思うが、商業と工業など専門的な学科が設置されている高校に関しては、さらに就職に特化した高校へと発展させながら統合することはよいと思う。
- ・学級が少ないのは良くないと思うので、各高校の特色を活かしつつ、コース設定を設け、レベルに合わせた統合ができれば理想だと思う。

- ・運営していく中での問題も理解はしたいが、松阪市は県立高校のレベルの差が少し大きいと感じるので、統合となった場合に大学進学を目標にする場合、専門的知識をつけて就職をする場合など多種にわたる子どもたちの希望が叶えられるのかという心配もあります。下の子の時には高校から市外、県外へ進学も考えていけないといけないのかな？とも思っていますが、経済的なことを考えると難しい部分もあり、また親としては自宅から通える範囲で安心して預けれる県立高校を望みたいです。
- ・一定の統合は避けられないとは思いますが、統合した上で各種学科を選択できるようにした方がいいと考えています。学力に差がありすぎる場合は、コース別にする等、配慮が必要だと思います。
- ・統合となった場合、相手高とのコースの同格、上であっても、下であっても、本人が合わないと思えば辞めざるを得ない… 子どもの順応力に期待したい…
- ・人口が減る中で全ての高校を維持するのは予算などの面からも難しいと思われるし、一つの高校ごとの一学年の生徒数がある程度維持され、様々な出会いを経験してほしいと思うので、統廃合は避けられないように感じます。一方で、統廃合が進むと、一つの高校内で生徒間の学力の差が大きくなり、学習内容が合わない生徒が増えるのではないかという心配があります。
- ・ある程度学力が一緒なら統合しても良いと思います。

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・余りにも生徒数が少ないと、学校行事などに影響があるのでは無いかと思います。
- ・友達が多くできる方が良い
- ・普通系と工業系と同じフィールドで学ぶ高校があってもいいと感じます。大学等は、色んな学部があり人間関係など将来社会に出るに当たり多様な人と触れあえる学校も必要かと思うからです。
- ・普通科のクラス編成を増やして欲しい。
- ・配置より学ぶためには設備の充実が必要になると思う。ある程度、生徒数が多い状態で学生生活をおくる経験をしないと、その後、世の中で生きていける人間に育たないと思う。
- ・統合はしてほしいが、子供の人数が少なくなる以上、今を維持するのは難しいかと思いました。
- ・統合により通学時間が長くなったり、交通手段が限られるため、放課後の部活動や学校行事準備への参加時間減少による本人の気持ちなど不安が残る
- ・統合するなら、設備を充実してほしい。温暖化や災害等に対応できるようにしてほしい
- ・統合することにより、少ない学級の児童生徒が、大人数の中での関わり方、協力していく力などを育むことができる。また教員不足も少しは軽減に繋がり教員の気持ちに余裕が生まれ、生徒たちによりより教育を提供することができるのではないかと考える。
- ・沢山の友達の中で生活させたい。
- ・多感な時期に、多様性を身をもって知り、コミュニケーション能力を身に付けてほしいから。
- ・生徒数が少ない学校が多数あるよりも、合併した方が生徒数が増え出会いもあるし学校行事なども楽しいと思う。
- ・生徒の人数の多さ少なさで学校経営が困難になれば、通えなくなる子供自体が損をする。三重県や松阪市からしても、若い子どもが県外に出て行ってほしいだろうから、そうなるぐらいなら一定の統合は避けられないのでは。私立高校に通いたい子も経済的に無理という家庭もあるだろうから、県立高校は存在としてあるべき。
- ・進学校、商業、工業と分けた方がいいと思うけど、人数が少ない学校はどうかと思います。廃部になる部活が増えると思うので。多少の統合はしょうがないのかもしれない。
- ・色々な人と出会い視野が広がってよいと思います。
- ・色々な人との関わりが大事だと思うから
- ・少子化のため仕方ないとは思いますが、1クラス当たりの生徒数が少なくなっても、教職員不足で生徒と適度な距離感や押し付けなどのしわ寄せがくるのは困る。生徒も教員もメンタルのバランスが取れるのならいいと思う。

- ・松阪地域の県立高校は統合してでも残し、子供達が将来希望する仕事に就けるような学校づくりをして欲しいです。また、親の負担が少なくなるような対策も要望いたします。
- ・少子化において避けられない問題であることは周知の事実であるから。大きな変革の必要は感じられない。子どもたちは、過去と比較して生きているのではなく、現在自分の置かれた状況の中で希望を持って生きているのだから。
- ・少子化が進む中、在籍生徒数が少な過ぎると部活動や行事も限られてきてしまうと思うので、ある程度の統合は避けられないと思います。ただし、統合することにより選択肢が限られてしまうことは避けるべきだと思うので、普通科・工業・商業といまある選択肢は確保できることが望ましいと思います。我が家は自宅が比較的市街地にあるため、駅までもそれほど遠くはなく、通学にかかる時間の面でも高校の選択肢はありますが、自宅の場所によっては選択肢がかなり限られてくるのではないかと思います。共働きが多くなっている時代ですので保護者が送迎をすることも難しいと思いますし、通学は毎日のことになります。公共交通機関の充実も併せて必要ではないでしょうか。
- ・少子化が進む中、各学校が小規模化すると、部活や他の活動にも制限が出てくる可能性がある。充実した教育や人間関係を築くためには、一定の統合は避けられないのではないと思う。
- ・質の維持向上
- ・施設を綺麗にしてほしい。部活をしやすい環境。専門の先生がいてほしい
- ・子どもの人数が減っているので同級生が減るより統合してたくさんの人と交流がもてるのは良いことだと思う。
- ・高校は減少しても先生の数には減らさないで一つの学級にかかわる先生を増やして、子ども達に丁寧にかかわってくれるようにして欲しいと思います。
- ・近鉄電車があるため、比較的松阪市外へ通学しやすい。生徒が少ないと、部活動が出来ない(試合に出れない)ので、多少の統合は仕方ないと思います
- ・教育内容の充実と、学校の過ごしやすさ。教師の質の向上を求めます。
- ・教育の環境の存続のため、ある程度の合理化は必要に思えます。
- ・学校が小規模になり過ぎると、充実した行事ができなくなることも懸念される。学校統合もしくは、行事や学習内容に応じて合同で行うなどしていったほうが良いと思う。
- ・学級数が減る事で体育祭、文化祭などの行事が行いにくくなってしまふのなら、専門学科をきちんと確保したうえで統合もしかたないのかもしれないです
- ・学びを支え合える環境を大事にしたい。その際の進路選択や学業以外の活動も充実したものにしたい。
- ・遠方になってしまうのは大変だけど、部活動が人数不足で成り立たないので仕方ない。
- ・一部統合することで目標を定めながら刺激し合える事も先を見据えるために習得できるのではないかなと思う。
- ・こども達の学校生活がより良い方向に向くのであれば、統合も悪くないと思います。自分のころの時代とはいろんなことが変わっていますし、息子は一人っ子なので今の高校のことがよくわからないところもありますが、6校を維持したまま行事等で他校と交流…というのも良いなあと思います。
- ・こどもの数が少なくなっているなら、ある程度の規模で統合した方が、経済的だし仕方がないと思います。実家が県外ですが、公立高校の統合が始まり、家族の母校がなくなりそうです。寂しいですが、時代や現状に合わせていくしかないのかなと思います。
- ・クラスの人数が少ないことで細やかな指導が受けられるメリットもあると思いますが、少ないことで交友関係が狭くなるデメリットもあると思います。それぞれの高校の強みを残したまま、子供達の選択と対人関係が狭まらないように統合すればいいと思います。
- ・あまりに少なくなるとできる部活が限られてしまうので ある程度の統合は仕方ない。統合する代わりに、コースとして元の高校の特色を残せばいいと思う
- ・あまりにも少ない場合は統合しなければならぬかもしれないが、そうでない場合は無理矢理統合すると狭かったり、不便な事が出てくると思うので必ず統合すべきではないと思う。

- ・各高校がバランスよく配置され、統合することで施設や設備が充実したらより良いと思います。
- ・少子化が進む限り、ある程度の統合は仕方無いのかなと思います。教育の質が落ちたり、学生にとって良い環境が維持できなかつたりするのが一番心配です。
- ・何より安全性が第一かと。

◎学校規模（人数）に関する内容

- ・必要最低限の確保は必要かと。どうしても人数が少なくなるのなら致し方ない。
- ・大きすぎず、小さすぎず
- ・生徒数が減少すれば、学校を存続させる事が困難になると思うので、最低限の生徒数を確保するためには統合する必要があると思う。
- ・人数の多さは将来的にコミュニケーションの強さに繋がると思うから
- ・人数の少ない学校の統合は致し方無いと思う。維持は大変かと思いますが、小規模の学校の方が決め細やかな指導をしていただけるのではないかと思います。
- ・少人数より、多くの生徒の中で刺激を受けながら学んでほしいから。
- ・少人数では社会性がまなべない。競争意識が育たない
- ・少子化で極端に少ない人数になるような情勢なら、ある程度偏りが無い人数で学びの場を設ける方が子ども達にとっても適切な活動が出来るのではないかなと思うからです。
- ・少子化が進むのに学校が多いと、同級生の数が減るから。たくさん人がいるほど、人間関係は学ぶことがあると思う。
- ・小中は住まいのある地域により、通う学校がほぼ決まっていますが、高校の選択は個人(もしくはその保護者)の希望によるところが大きいと思ってます。そして 今の時代は高校進学される方がほとんどではないでしょうか。色々な科があり選択肢が多いのはたいへんいいことです。しかしながら、それを維持するために各高校の規模が小さくなると、結局小規模学級(クラス)になるのではないかな?今 私の娘のクラスは 10 人です。学習においても先生のご指導がかなり行き届いています。10 人がそれぞれの意見を出しあい、探求学習させてもらってます。でも、もう少し人数がいるといいなあって思います。高校では今以上にお友達や先輩、先生との関わりが生まれ、人との接し方も変わってくると思います。社会に出るための予行練習とも言えます。学習面だけではなく、そういう関わりを幅を広げてもらいたいので、私は小規模維持ではなく、統廃合も避けられないのかな……と思います。
- ・小規模になってしまうといろいろな人との関わりや出会える機会が少なくなってしまうので統合も必要だと思います。
- ・小規模で編成される学級は今より教えが行き届くと思われるから。
- ・小規模でも同じ水準の教育が可能であればその方がよいかなと思いますが、教員の人数や設備の面で不十分どころが出てくると思うので。
- ・小規模がっこうになれば、たくさんとの同級生との出会いが少なくなり、個々の学力差もでてくるので、ある程度の統合は必要と思う。
- ・高校生活で学力向上も大切ですが、人との交流の中で育まれる社会性、協調性も将来のためには大切なものと考えています。そのためにはある程度の学生数を維持するための学校統合はやむを得ないと思います。
- ・人数が少なすぎても学べるものの保障が難しいのなら、統合は仕方ないと思う
- ・人数が少なすぎても学びの幅が狭くなる気がする
- ・人数が少なかつたら統合するしかないから
- ・人数が少ない中での学びとあると思いますが、ある程度的人数がいて、学べるほうが切磋琢磨できる。先生の充実や学べるコースや科目の充実につながるのではないかなと思います
- ・人数が少ない高校はなくすしか仕方がないと思う。
- ・人数が少ないのであれば統合することはやむを得ないと思うが、通学が困難なほどの距離になるのであればバス等の送迎を検討すべき。もしくは完全オンライン授業の導入

- ・人数が少ないのなら統合もさけないのかなと思います。
- ・人数が減少すれば減税のためにも減らすべきではないか
- ・人数が減り高校が小規模化し、学習内容などが維持できなくなるなら統一してもいいのではないかなと考えます。
- ・人数が減った高校を維持するコストを、統合した高校で子供の為に使った方が良い。
- ・人口や状況に合わせた統廃合は必要。
- ・少人数で運営するより 統合してある程度の規模を維持したほうが色々な面で良いと思う
- ・少人数だと、先生方の目が行き届きやすく細やかな教育を受けることができますと思いますが、人数が少なすぎると子ども達同士の協調性などが育ちにくいなど内面的なことが成長しずらなくなると思います。だから、配置を検討しある程度の人数の確保などは必要になってくるのではないかと思います。
- ・少子化の為仕方がない事だと思うがあまり人数の多い学級はトラブルも多くなると思うのできまりや1人1人の人間性を考えて配置してほしいです。
- ・少なすぎる学級を残すより統合すべきところはしたら良いと思う。
- ・少ない人数の中では意見が偏ってしまう可能性があり、多種多様な中で生活して欲しい
- ・少ない人数が理由で、入学や普段の生活に高額な費用がかかるのであれば、統合して費用を抑えてもらえればと思う
- ・少ない学級の高校は統合しても良いと思う
- ・小規模校もあり、大規模校もある子供に合わせた選択を整えて欲しい。
- ・小規模化が進むとなると統合も考えられてくるから。
- ・小規模になると運営が成り立たないため
- ・社会性も身につけて欲しいため、ある程度の学級数、人数が必要だと思う。統廃合する場合は、スクールバスなど登下校の利便性についても考えて欲しい。また、廃校になった学校の卒業生が悲しくならないよう、配慮して欲しい。
- ・児童の人数が今後減少していくのであれば、学校を維持するのが難しくなる部分は出てくると思う。一定の統合は避けられないと思うが、飯南高校、昴学園はなくても良いと思う。
- ・学級規模が小さくなるよりはましかと。
- ・確かな学力や多様な学びを維持する為には、各学校の小規模化はあまり好ましくないと思うが、学校維持を考えると統合も仕方がない事だと思う。
- ・各学校の小規模化がすすむなら、統合するのも仕方ないと思う。
- ・一つの学校の規模が小さくなるより、統合して設備も良くし、選択肢の増えるように、学科を増やした方がいいと思います。ある程度、人数の多い学校の方が、切磋琢磨し楽しい学校生活が送れると思います。
- ・それぞれの学校の伝統や校風があるとおもうのである程度の小規模化では維持して行ってほしいとおもうが、1学年に1クラス程度の極小になっては統合も仕方ないように思う。
- ・それぞれの学校のイメージや校風があり、高校を選ぶ際の基準のひとつとなると考えているため統合によって起こる風紀の変化等を懸念しているが、学級が約半数になることを考えると一定の統合は避けられないと考える。
- ・それぞれの学校で学習内容が違うので難しいとは思いますが、高校は小学校とは違い敷地や校舎も大きいと思います。生徒数が減り、各学校に使わない教室や設備がそのままになるのであれば、統合して使用した方が施設管理、光熱費、施設の充実ができるような気がします。維持費的にも抑える事が可能な部分もあるような気がします。
- ・ある程度統合されることにより、それぞれの学校設備や教員等を充実させることが可能になると思うので。また、ある程度の生徒人数が揃わないと、学校行事も小規模になるため。
- ・ある程度の人数がいたほうが多くの友達ができ、子供たちの成長に有益となると思う。
- ・ある程度の人数の中で学ばせる意義があると思う。

- ・ある程度の競争意識が生まれる環境でなければ能力は伸びにくい。競争意識を生むためにはある程度の規模の母集団があることが望ましい
- ・ある程度の学生数と先生方がいられるほうが、いろいろな考え方を知れることで、自分なりの考え方や将来の夢等の選択肢が増えると思うから。
- ・あまり少人数での高校では、その後の社会生活をする学びが少ないと思うため
- ・あまり小規模の学校になると、学校行事も寂しくなるだろうし、部活動の人数などの確保がむづかしくなるだろうから、一学年にある程度の人数は必要だと思います。
- ・あまりに、少ない人数では学校を維持していくのがお金の面で難しいため、統合は致し方ないとも思う。
- ・1校で1学年2~3学級は少ないので仕方がないと思う。
- ・1学年の人数が少なすぎると行事などの盛り上がりにかけるから
- ・1学年にある程度の人数がいる事で、協調性、競争心等が芽生えると思うから。
- ・少子化が進んでいるので、小中学校で少人数の学校が多くなってきていると思います。社会に出るから、いろんな人と接しながら成長しないといけないので、高校はその前の練習でもあるのである程度の人数は必要だと思います。
- ・市の統合同様、組織のサイズ感は運営上の適正レベルがあるため、少子化が進行する以上、県立高校含め、組織の統合は避けられないと考えます。

◎学校選択に関する内容

- ・普通科が少ないから普通科は減らさないで欲しい
- ・統合により通学が困難になる可能性があることで志望校が絞られるのが気掛かり。広い地域から生徒が集まることで学校生活に馴染めるかなという心配がある。
- ・専門分野が重複するコースは合併しても良いかと思う。
- ・生徒数、教育者の負担、発達障害の対応、多様性の教育の在り方も踏まえながら、高校の配置も変化していく選択は避けられないと思います。
- ・少子化の為やむおえない部分はあるが、小規模でも専門的な学科や高専なんかがあれば選択肢も増えて嬉しい。少子化にはなるのだから前向きに一人一人の能力が埋もれない様に、田舎だから上京しなければ留学しなければ等の思いが生まれなくなれば良いと思います。
- ・少子化と教師不足なので仕方ないと思う。ただ本人が志望した高校に入れるか不安
- ・自分が普通科、商業科、工業科があった、統合された高校を卒業し、いろいろな科があることで他科との交流や部活動など選択肢が増えたりと悪いことばかりではなかったから。
- ・高校の数が圧倒的に少ないと思っています。私自身は高校が自転車で30分以内でいける所が沢山ある地域に住んでいた。しかし子供の人数は減って先生のなり手も減っていると聞くので統合されるのは仕方ないのかなあとも思います。出来れば少しでも多くの高校から自分に見合う高校を選び通うことが出来たら良いと思いますが。
- ・一定の統合は仕方が無いと思うが、なるべく、子供の負担や不利益にならないように検討して頂きたい。
- ・本音を言えば、統合は避けて維持をしていただき選択肢は多くしていただきたいですが学校側や県、先生方の負担を考えればやむを得ないのは理解できるため。
- ・必要であるなら仕方ないと思うけれども、学べる科の選択肢は少なくなってほしくないとは思っている
- ・入学後に学校内で進路変更が可能な商業系と工業系の学科が統合された高校があるといい。また、偏差値の中間くらいの高校が少ないので選択肢がもっと広がれば良いと思います。
- ・独自色の強い特色ある高校は選択肢として残してほしい
- ・統合自体は避けられないと思うが、それぞれの専門性を維持して、こどもたちが学びたいことを伸ばせる環境は維持してほしい。地域の子どもが入れない地域の学校にはしてほしくない
- ・統合は致し方無いかもしれないがその為に子ども達の学びたい事が学べなかったり選択肢が狭まる事は親として避けたいと思う

- ・統合は運営していく中で仕方がない事だと思うが、学科やコースは減らさず子どもたちの選択肢が狭まらないようにしてほしいです。
- ・統合はある程度は仕方がないが専門的なものなど幅が狭くなるのは避けてもらいたいです。
- ・統合しても、ひとつの学校にさまざまな学科があればいいと思う。
- ・統合していく中で、学科やコースの選択肢が少なくなるのは避けてほしいです。
- ・統合が起こることによって、今までだと学ぶことが出来なかった分野を学べるという選択肢が増えることはいいことだと思う。ただ広く浅くではなく、最終的に選択した分野を追求して学べる環境にしてもらいたい。
- ・多様性が求められる中、各高校の教育内容にもそれぞれ強みや特色があると思います。これまでの伝統もあることから考えると、少子化に伴う統合は一定程度は必要と考えます。小規模校となった場合でも、地域密着型でその地域に貢献できる特色ある教育ができると子供達の選択の幅も広がるかと思えます。
- ・選択肢を狭めない配置であればよい。
- ・選択肢は減るがやむを得ない場合仕方がない
- ・選択肢が多い方が有り難いが、子供人数が減ってきており、財源は限られているのだから、ある程度の統合は避けられないと考える
- ・選択肢が多い方がよいと思うから。
- ・選択肢が少ないと思うので学ぶコースを増やしてほしい
- ・選択肢が減るのは子供の将来の選択肢も減る気はするが、各校の生徒数が凄く少ないのも寂しい。高校では沢山の出会いも醍醐味だと思う。ただ普通科ばかりではいけないので、各校の特色はある程度残しつつの統合は良いのではないか
- ・選択できる高校が多い方がありがたいが、1学年のクラス数が少なくなるより、統合して多くの生徒や先生と関わって欲しいので
- ・生徒の減少もありますが、教員の減少もあるため、仕方ないと思います。ただ、学べる学科はある程度残しておいてほしいです。
- ・人数が少なくなっているので統合は仕方ない。統合するとしても選択肢(学科)は少なくしないでほしい。
- ・進学校は進学校として残してもらいたいし、専科の学校も子どもたちの将来に向けて進む道として残すべきだと思う。学校へ行きにくい子どもたちの受け口であるのんびりした高校もある方がいい。子どもたちの選択肢が狭まるのは残念なことなので、できる限り多様な形で配置を考えて欲しいと思う。
- ・松阪地域の小学校の統廃合もある中、少子化を考えると県立高校も一定の統合は避けられないと思う。我が家は、近隣市区町村の県立高校への進学も視野に入れたいと思っている。
- ・松阪市に県立高校は何校かあるが、普通科があるのが1校のみで、残りは専門的な科。普通科の偏差値が高いこともあり選択が少ない。
- ・少子化問題での県立高校の統合は仕方ないと思いますが、学力のレベルが下がったりせず、それぞれ興味があるいろいろな分野を学べるような学校があると嬉しいです。
- ・少子化の中、ある程度の統合は仕方ないのかと思うが、子供達の選択肢が狭くならないようにコースなどバランスよく考えていただけたらと思います。
- ・少子化の為、統合は仕方ないが、学科など選択肢が少なくならないようにしてほしい
- ・少子化により6校全てを維持するのは難しいのは理解できます。松阪市の県立高校は進学希望者が選択する学校が思っているより少ないなと感じました。割合を考慮して配置していただきたいと思っています。
- ・少子化なのである程度の統合は仕方ないと思う。しかし専門分野を学べる学校(学科)は選択肢として残すべきだと思う。自分で遠い学校を希望した場合は別として、通学があまりに不便なもの、子どもにも保護者にも負担が大きくなると思う。

- ・少子化が進んで学級数が減りすぎてもよくないと思うから
- ・少子化が進んでいるため統合は避けられないと思うが、子どもたちの選択肢が狭ばらないようしっかりと考えてほしい。
- ・少なすぎる人数の高校で学ぶよりは、統合したほうが、選択肢はふえるかな？と。
- ・子供の選択肢がせばまるので統合はして欲しくないなと思う。しかしながら、少子化で人数が少なくなるので仕方ないのかなとも思います。
- ・子供の人数、施設維持にかかる経費、公共交通機関など考えると一定の統廃合は避けられないと思う。が、学校の選択肢が限られてしまうのはどうかと思うし、学費など保護者の負担も増えそう。
- ・子どもに選択肢が多い方がよいが、統合しても今まで通りの学びの場があればよいと思う。
- ・子どもにとっては、自分の進路を考えるうえで、選択肢はなるべく多いほうが良い。が、統合するにしてもそれぞれの学びの特色は残す方向が良い。
- ・三重県内で考えると、他市にも魅力的な高校があると思うので、松阪市にこだわりがなければ、ある程度の合併は避けられないのかなと思う。
- ・今でも高校の選択肢が少ないのに更に少なくなるのは気の毒に思う
- ・今ある県立高校には、それぞれの良さがあると思うので、その良さをなくさず、そして、子ども達自身で選んで進学できる為には、統合も必要なのかなと考えます。
- ・合理化は必要だが選択肢は多い方が良い。
- ・公立ではなく積極的に私立を選択する人が一定数いらっしゃるの、積極的に統合を望んでいるわけではないですが、ある程度の統合は致し方ないと思います。
- ・現在のように、子どもたちが自分の学び方や学ぶ場を選ぶことが出来るように、様々な選択肢があることが理想である。しかし、予算等、理想ばかりを求めて行くことが難しいこともあると思われるため。
- ・学校を運営する上で少子化に伴う一定の統合は避けられないかとは思いますが、子供達に出来るだけ沢山の選択肢を残すことのできる統合としていただきたいと願っています。
- ・各高校にはそれぞれ特徴があり、進学するのに今はそれらを重視して選択出来ているが、統合となると特徴が失われてしまい、選択肢が狭まる恐れがあるのではと思いました。
- ・各学校にある特色ある学科は存続するべなかだが、少子化により同じような学科は統合せざるを得ないと思う
- ・一定数は仕方ないと思うが、各学校の特色を選ぶ時の選択肢が減るのは困る。
- ・なるべく高校は多い方が選択肢も多いのでいいけど、人数が減っているのであれば仕方ないことだと思う。
- ・あまりにも統合が進みすぎて、選択肢が減るのが可哀想だから
- ・少子化で6校を維持する事は厳しいのはわかるが、子供達の選択肢が少なくなるのは避けて欲しいと願う。
- ・統合は避けられないかもしれない。ただ、統合後に近くに通える高校がない事もあると思うので、スクールバスなどで補ったりしてもらえると少し安心する気がする。あと、普通科が少なすぎて松阪高校に行けない場合、相可高校しかない、松阪・相可の2択、それ以外は三重高校というのが現実なのは何とも言えない。
- ・松阪市には個性的な学校も沢山あるし、それぞれの個性を壊すことなく統合できるのなら統合も良いと思いますが、減る事により受験に失敗する可能性が高くなるなら統合して欲しくないです。
- ・松阪高校、工業、商業は残して、それ以外の高校は統合せざるを得ないのかなと思います。
- ・出来れば統合せず行く高校の選択肢が多い方がいいですが、子供の人数が減っていく事を考えると維持していくのは難しいだろうし統合も仕方ないと思います。
- ・学科を減らさずに統合するのであればしかたないと思う
- ・各高校に普通科+学科という組み合わせ(例えば相可高)又は学科の種類を増やすことで後期選抜で確実に合格できるようにしてほしい!!

◎通学に関する内容

- ・統合はできれば避けてこどもの通学負担が限定されるのが望ましいが、一定以上の生徒数減少が起こるのなら統合もやむを得ないこともあろうかと思う。ただし統合の決定は慎重にして欲しい。
- ・自宅からの1時間以上通学時間がかかると、部活や自宅で勉強時間が少なくなるから
- ・教諭の人数がこれから先も少なくなるでしょうし、田舎で少人数の中で学んで行くので、多人数の中での学びも経験してほしい。配置は、飯高からでも通学しやすくなれば嬉しい
- ・令和21年3月の1065人が現在と同じ割合で私立又は市外に出れば4学級以上で編成できるのは3校になるから。1学級より複数の学級数がある高校で3年学ぶ方が仲間から受ける刺激も情報も多いと思う。仮に友人関係でつまづいてもクラス替え等で再構築のチャンスもある。狭い偏った世界にならずにすむ可能性は複数学級の方が高いと思う。自転車での通学が難しい生徒には行政からの交通費援助ができれば望ましいとも思う。
- ・幼少期は小規模クラスでもきめ細かく指導してもらえていいかと思うが、高校生あたりになれば、自立にむかって責任感や協調性もつけてほしい。ある程度の人数の中で過ごす方が良くと思う。通学に関して不便が出ると思う。バスなどの運行体制の強化や割引などをしてほしい。
- ・飯高町から学校が遠く、通学するのにバスしかなく、交通費が高い。交通費を考えてほしい。スクールバスを出して欲しい。遠くなれば朝早起きして弁当を作るのも大変であり給食にして欲しい。
- ・統合による通学困難者や希望者を受け入れる寮制度を検討いただきたい。
- ・統合する場合は、交通の便の良い立地であることを望みます
- ・統合して教育や設備の充実化、通学援助などあれば、多少遠方になっても仕方ない時代かと思いません。
- ・統合が進むと通学距離が長くなる懸念があるのであまり歓迎しないが、少子化で生徒数が減少しているのでは仕方がないと思う。通学しやすいような立地や交通機関が充実していれば多少は受け入れやすくなるかもしれないが、通学費用がかさむのは正直つらい。地元で通学に苦勞した子が将来結婚して自分の子供を地元で育てたいと思うだろうか。
- ・大切な3年間を無駄に過ごさない為にも子ども達の教育環境を第一に考えるべき。ただ、統合して学校数が減少すると遠方への通学等、通学時間がかかるのは負担に感じる。
- ・松阪駅から近いところであれば通いやすいと思います。
- ・少子化問題や先生不足もあるので仕方ない事なのかなと思うけど、山の方に住まれている方達からしたら、通学時間がかかり長くなってしまふので無くされたら困ると思う。
- ・少子化や財源に限りがある中、統合は致し方ないと思う。自宅が駅から遠いこともあり、通学が大変だろうなと思っており、統合となると更に遠くなるのではないかと心配である。
- ・少子化により統合するのは仕方ないことだとは思いますが、あまり通学に時間がかかりすぎたり、交通費がかかりすぎるのは困ります。
- ・少子化にともない、統合はやむを得ないかもしれないが、金銭面も含め通学に不便でないようにして欲しいと思う。
- ・少子化で統合もやむなし、だとは思いますが、松阪地区が広いので、地域によっては通いやすい高校が無くなるのも不便かと思えます。
- ・小規模になれば、多様性や社会性も狭くなることを考えれば統合は賛成。ただ、通学がしやすいようにバス停近くや駅近を考えて欲しい
- ・小学校の統合の話が出ていることは知っていましたが、それに伴い高校の統合が考えられるとは思ってもみませんでした。高校には普通科や専門的な科があるので、それを踏まえて進学先を選んでいます。統合されることにより1つの高校の中での選択肢が増えるのなら、いいことなのかも、と思います。現在、長女は松商に通っています。坂道を上り下りしながら自転車で30分程走り通学しています。通学が負担になっている様子もあります。様々な地域から生徒が通うので、一概にはいえませんが、我が家の場合は工業の中に商業科もあれば便利だったな、と思えました。立地的なこと踏まえ、考えていく時期なのか?とも思いました。

- ・少子化なので仕方ないと思う。遠くなって通いにくくなるのは困る
- ・子供にとって魅力ある学校、保護者にとって安心して任せられる学校、信頼できる先生の配置をお願いします。各方面から通学のしやすい環境も必要だと思います。
- ・子どもの数が減るなら、学校の統合もある程度は避けられないと思うが、通学のしやすさは大変重要だと考えます。
- ・子どもの安全と子どもたちらしさが確保されるのであれば、一定の統合は避けられないと思います。配置のあり方に関しては、駅やバス停など利便性がよく、安全な地域に配置すら必要性があると思います。
- ・工業や農業は統合は無理でも、普通科の高校なら統合はしても良いのではないのでしょうか？ただ、統合して家から遠い所にしか高校がないということになると朝は早く、夕方は遅く帰ってきたりで心配にはなります。交通費も高くなると親も大変です
- ・工業と商業を1校に、相可普通科は松阪高校普通科と一元化し相可は専門分野のみとするなどの統合。但し通学が困難な山間部をどうしていくかは議論が必要と感じます
- ・公共交通機関が充実して通いやすい学校
- ・交通の不便な所へ統合せずに 通いやすい場所へ統合して欲しい 通学費用の負担軽減にもなるし 人数がある程度多い学校の生徒は通学時間短縮になるし 学校選びの選択肢に入りやすい 駅周辺も栄える気がします
- ・交通の、利便性や、専門性。
- ・現実的に考えて統合は避けられない地域は出てくると思うが、通学距離の問題などそれぞれの家庭の状況もあるので、慎重に話を進める必要もある。
- ・現在の住んでいるところから通える範囲の高校に行ってほしいと思っている。が、中川駅周辺には高校がなく、どうしても通うとなると遠くなってしまいますので、交通費や、通学時間がかかってきます。ですので、松阪市内の高校の枠を増やしてほしい。
- ・減らし過ぎずどの地域からでも通いやすい場所に学校が配置されると良いと思う
- ・県立高校の統合は、子供の分母が減少しているため、検討していく事が必要であるが、統合により、交通手段が少ない地域は、通学が負担にならないよう配慮していただきたい。
- ・学校が減ると、通学が遠くなる。希望のコースが減るかもしれない
- ・駅の近くで、アクセスが便利で、安全交通が優先だと思います。次は学校の周りの安全性、環境です。
- ・もう少し魅力のある学校が欲しい。特に合併しても問題はない。また、バス通学が必要なところが多いので、定期代の補助があれば良い。
- ・バスも田舎に行けば行くほど数が少ないし通うときに親の負担が気になる。統合して選択の幅が狭まるのはもったいないが専門的な学びが出来将来につながればよいと思う。
- ・どこからでも通いやすい、交通の便のよいところに高校を配置していくことが必要なのではないかと考えます。
- ・いける高校が減ってしまうし、市外に行くのに遠くなるから
- ・ある程度の統廃合は少子化社会に対応していくなかで避けられないとは思いますが、その分より専門性の高いコースや生徒一人ひとりへの対応を充実していただけたらと思います。また交通の便が悪くなる地域もあるので、スクールバスの臨時対応などもあると良いと思います。
- ・市内中心部の高校は残してほしい。飯南高校など通うのに不便な場所の高校は、どこかと統合となっても仕方ないと思う。
- ・市内の近距離にある高校が統合する、または特殊学科がある高校(松商と松工)を統合して就職に役立つ学校としての特色を出すなどメリットのある統合は賛成ですが、ただただ人数が少なくなったからという理由での統合は反対です。その理由であれば今後進むであろう ICT化によりオンライン授業等でのカバーは出来ると思います。何より、広い松阪地域で高校が少なくなれば通学の負担の差はとても大きくなり、移住の増えている山間部での人数減少が更に進むことは目に見えているか

らです。そこに関連して通学負担の大きさも考慮していただきたいです。山間部からは1時間以上かかり、通学費の負担も大きくなります。今、小中にある就学支援制度と共に、通学支援制度等も設けていただきたいです。*就学支援制度については年収金額も再考いただきたいです。物価の変化や時代変化に合わせて金額も考えていかないと松阪地域での子育て世帯は増えないと思います。統合するのであれば、人数減少というネガティブな理由ではなく学力強化や人材育成強化等のポジティブな理由でお願いしたいです。

◎地域に関する内容

- ・普通科の学校と専門的な学科の学校というように整備しなおすのはどうか。今ある高校のなかで、統合できる学科を統合し、一部の地域に片寄らないよう分散して学校を設置する。自分が必要とする学校が1時間程度なら松阪地域管内どこでも通えるのではないか。人数が少ない過疎化地域の学校を統合するのではなく、教育の不平等がないよう(交通の便がいい地域の子達だけが選択肢が増えることがないよう)して考えたうえで統合してほしい。
- ・普通科、工業系、商業系などの学科を1つの学校の中に作り、各地域に1校ずつ配置するとか。希望する子ども全員が高校進学できれば理想です。
- ・統合は経費削減につながるし、やむをえない部分がある。一方で、松阪市は広いため山間部に居住の場合、通学時間が一時間また、手段がないなど困難になるかと思うので、完全統合はしないほうがいい。今後の生徒数と地域を考慮すべき。
- ・統合することで、地域が活性化につながるのであればいいと思います。
- ・地域に均等に配置してほしいと思う反面、過疎地の統合は仕方ないように思う。
- ・地域が偏らないように設置してほしい。
- ・少子化で統合するのは仕方がないことだと思うが、統合する高校の場所が偏らないでほしい。
- ・山間部の学校は学級数が今でも少ないようなので、統合しないと色々な経験が満足に出来ないと思う。
- ・各学校で特色が異なる上に地理的にも広範囲に及ぶため統合は簡単なことではないが、校舎など施設の維持や業務の効率化の点からは致し方ないと思う。
- ・過疎化を加速させないように、高校の存続が必要。商業科工業科を区別せず統合は可能。飯南高校は地域の存続のため必要。校風含め、個性は必要であり、教員の複数校兼務など維持する方法を検討いただきたい。
- ・過疎化しているから。
- ・できるだけ統合は避けたいと思うけれど、避けられない場合には各学校の特色や伝統を損なわず、今までのように子供達が地元の高校で沢山の学びと良い思い出が作れるようにしてほしい

◎その他

- ・理由はない
- ・不登校の子供が多い中、定員数に達していない高校は統合しても良いと思う。
- ・避けるのは難しいと思ったから
- ・避けられないことかと考えます。
- ・避けたいことだが、仕方がないから
- ・統合に反論はない
- ・統合に賛成ではないが少子化のためせざるをえないと思うから。
- ・統合する事で通学の距離が遠くなるのは困るが、維持が難しいのも理解できる。統合するにあたり、魅力的であればそれも良いと思える。しかしながら、既に高校生である姉の学校の先生の質が残念で、学科に魅力を感じるが、先生の質の悪さで全く無意味な状況になるのは避けてほしい。専門性に魅力を感じる学科が増えて欲しいが、それに伴い、教師の質を上げてもらわないと、三重県の子どもたちの将来に希望はない。
- ・統合しても良いと思います
- ・致し方ないと思う。

- ・卒業生の為に、学校（学校名）を残してあげたい。
- ・生徒数もそうですが、教育者数も減少しているならば教育者レベルの維持ができる体制も重要視して考えてほしい
- ・生徒数が減ってしまうのであれば、統合はやむを得ないと思う。
- ・人数が少なくなるのはどうしようもないので、一定の統合も仕方がないことだと思うから。
- ・状況に応じて
- ・松阪駅周辺の治安が悪いため、自分の子どもを通わせたくない。また、駅付近に何もないので、魅力を感じない。
- ・松坂地域の活性化しない限りは、負のスパイラルがつづく。こんなアンケートでは、担当者の自己満足でしかない。何も変わらないことに気づくべき！
- ・少子化問題は仕方がないから。
- ・少子化過疎化の影響で一定数の統合はやむを得ない
- ・少子化を考えると場合によっては致し方無いのでは無いかと思った。
- ・少子化や教師不足の中、統合も仕方がないことかと思えます。
- ・少子化は避けられないと思うので、こどもや先生に負担がかからない程度に統合していくのはいたし方ない
- ・少子化はどうしようもないと思う為
- ・少子化の波には逆らえず、定員割れなどになるのであれば仕方がない。
- ・少子化のこのご時世だと、少しは統合しないと教員の数もあるので仕方がないとは思いますが。ただ減らしてまとめたらいいとは思わないです。
- ・少子化に伴い統合は仕方ないと思う
- ・少子化に伴い、県立高校が少なくなってしまうのは仕方ないことだと思います。
- ・少子化に対応していかなければ、空き教室が増えるだけなら統合はやむを得ないと考えます。
- ・少子化により、統合は避けられない。
- ・少子化により、生徒数が減る中での学校の維持は大変かと思えますので、統合は仕方ないと思えます。配置については、現在の場所を活用しての統合でいいかと思えます。
- ・少子化になるにつれ仕方の無い事だと思う。だけど先の事すぎて全く想像できない。なぜ5年生にこの質問をされてるのか不明
- ・少子化なので統合も仕方ないと思う。
- ・少子化なので仕方ない事だと思います。
- ・少子化とともに教職員の減少も考えられるので、指導者が不足する場合には一定の統合は避けられないと思いました。
- ・少子化で定員割れは避けられない。だから統合せざるを得ない
- ・少子化だし、先生の人数不足もあるから統合しても仕方ない思います。
- ・少子化が進んでおり、避けられない選択だと考えたから。
- ・少子化が進んでいる状況では、県立高校の統合は仕方のないことだと思います。
- ・少子化が進んでいる以上仕方ない。
- ・少子化が進んでいるので統合は仕方ないと考えます。
- ・少子化が進んでいるので致し方ない。
- ・少子化が進んでいるので、ある程度の統合はしかたがないと思う。
- ・少子化が進んでいるし仕方がない
- ・少子化が進んでいるから
- ・少子化が進んでいて、避けられないと思うから。
- ・少子化が進んでいく中で、子供の人数に対して県立高校を今の配置のままで維持していく事に無理が生じてくるのではないかな？定員割れする高校などが出てくるようなら統合は仕方のない事だと思う。

- ・少子化が進む限り避けられないかと思えます。
- ・少子化が進むにあたり、いつかは統合をせざるを得ない状況になる事は避けられないと思う為。
- ・少子化が進むと仕方ないことだと思いました。
- ・少子化が進み一定の統合は避けられないと思う。
- ・小学校から少子化を感じざるを得ない状況ですが、メリットとしては、とても学校側からよく見ていただいていると思っています。逆にいうと、中々成長するのが難しいタイミングだった時には悪目立ちするかもしれません。統合すると教師の人員的に今の割合はわかりませんが、少し心配もありますし、統合した場合に何がいいのか具体的に見えていないので、統合しなかった場合には何が困っているのかも知りたいです。
- ・将来子どもの人数がへるので統合は避けられないと思えます。
- ・出来れば現状維持してもらいたい
- ・出来れば、統合は避けて欲しいですが、将来の生徒数を考えると、一定の統合は仕方ないのかもしれない。
- ・出生数の減少による影響は県立高校だけではなく、全業種全産業に及ぶものであるため、統廃合は避けられないと考えます。
- ・市内中心
- ・市内の学校が減るなるよりは良い
- ・市の情勢に合わせて変化していく必要があること、その変化が良しとなる人ばかりでないのは仕方ないことだと思えますが、アンケートや結論だけでなく、途中の説明もしっかり聞きたいです。
- ・子供の数も少なくなってきたが、教員も少ないのでできる範囲で統合し、教員の確保も必要だと思う。教員の負担が減らせるようある程度仕事が分担できる人数の確保が必要ではないかと思う。
- ・子供の数が少なくなった時は統合もしかたない
- ・子供の数が少ないから統合は避けられない。
- ・子供の数が減っているのなら仕方ない
- ・子供の数が減っているのだから今からまで通りにはいかないから仕方ないと思う
- ・子供の人数によって統合せざるを得ない状況もあると思う。なるべく統合は避けるべきとは思いますが、工夫が必要かも。
- ・子供の人数にもよるけど、可能な限り、今のままがいいと思う。
- ・子供の人数が減ってきたら、統合は仕方ないと思えます
- ・子供の人数が減っているからしかたがないと思う
- ・子供たちにとって、最適な選択をするべき
- ・子どもの数が減っているのだから
- ・子どもの人数が減るからには仕方ない。
- ・子どもが減っているから仕方ないかなって思う。
- ・仕方ない事もある
- ・仕方ないのかなあと。
- ・仕方ない（ほか1人）
- ・仕方ない事だと思えます。
- ・仕方ないとしか言いようがない。
- ・今後、子どもが減っていくのは分かってかかること。今までのように続けられないのは当然。変えていかなければいけないところは変えていくしかない。
- ・今までの高校それぞれのイメージがあるので、統合はして欲しくないが、生徒数は減っているので、統合もやむを得ないのかなと思い②を選びました。
- ・今のままが望ましいと思う
- ・県立高校を維持するには仕方ないことなのかもしれません。
- ・教師の方の不足も感じるため、統合はやむを得ないと思う

- ・極力統合は避けて欲しいが、子供の人数が減っていく中で必要な選択肢なのであればそれに従うしかないと思うから。
- ・教員の確保も難しいと思うので。
- ・議論をしたうえで、進めればよい
- ・学校は松阪地域だけではない。三重県全体で考えてほしい
- ・維持管理に費用がかかるので、現状を見直す必要があるため。
- ・どこの市区町村でも行われていることであり先々を考えると避けることは不可能だと思うから。
- ・その時代にあった学校編成をするのは仕方がないことだと思う。すでに小・中学校は統合が進んでいるので。
- ・これから少子化が進み高校でも定員割れが発生する可能性があるから。
- ・いろいろ課題はあると思いますが総合高校を考えていくのも選択のひとつだと思います。
- ・なんともいえない ・なんとなく
- ・意見なし ・特に意見はない ・特になし（ほか9人）

【多気町】（43人）

◎学習面に関する内容

- ・少子化は避けられない状況であり、統合は避けられないと思っていますが、高校受験における倍率などから進路希望状況をふまえ、学級数を検討してもらいたいです。現在子供のしんろとして大学進学を考えているので、倍率の高い進学校や学科は積極的に残してもらいたいです。
- ・充実した教育環境を作る為
- ・中学の段階ではまだ商業科や工業科などの専門的な高校を選択するのには難しいこともあり、高校で考える機会が持てるよう普通科の数はある程度維持してほしいと思う
- ・統合されて選択肢が減少するのは望ましくないが、少子化の現状から仕方がないことなので。各校の長所を残しつつ、バランスを考慮して配置してほしい。
- ・選択肢が複数あるに越したことはないが、実際問題難しいと思われる。高校の数は減ったとしても、将来の進路が狭まらないと良いと思う。
- ・今ある高校のよいところを残しながら統合ができれば良いと思う。
- ・現在それぞれの高校がもつ特色や雰囲気(よい面)が失われないような統合ができるといいと思う。松阪地域での統合が難しければ、津や伊勢地域も含めた統合も検討してほしい。
- ・学校の存続は、建物の維持等、経費もかかることではありますし、人数の変化よっての統合はいたしかたないのかなと思います。しかし、安易に廃校や統合をするのではなく、学校数が減る分、それぞれの学校の存在意義を明らかにし、子どもたちが「通いたい」と思えるような、選びやすい工夫も必要かと思います。
- ・子供の人数や特別支援の生徒の人数を考えると統合や支援級のある高校を作る必要があると思う。

◎学力に関する内容

- ・統合すると偏差値が上がり高校入学が厳しいと思うが、底辺学力しかない子供でも入れるようにしてもらえれば、統合は構わない。
- ・近場で統合するのは反対です。レベルが同等なら良いですが、差がありすぎるのはいかがなものかと。
- ・学力が近い学校での統合は賛成です。かけはなれた学校だと学生も、先生もつらくなると思います。学力が近い統合であれば、登下校に時間が多少かかっても構いません。統合することによって学校や学力の質が低下するのはあってはならないと思います。
- ・状況を見ると統合も必要だと思うが、積極的に統合する必要はないと思う。それぞれの高校の雰囲気やレベル等もあると思うので、統合してしまうと、中学までとあまり変わらない気がする。

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・通学にかかる時間が長くなるのは避けたいが人数が少な過ぎるのも出来ることが制限されてしまう可能性もあるなら仕方ないのか、、、。でも、極力統合はさげたい。

◎学校規模（人数）に関する内容

- ・豊富な部活動や多彩な学習機会や学校行事、教員・職員さんの確保等、子どもたちが未来に向かって充実した高校生活がおくれる環境が小規模学校で実現できないのであれば、一部統合は必要であると考えます。
- ・少人数校が維持可能であれば統合しなくて良い。
- ・少人数になり過ぎて、クラス替えも無い状態よりも、多くの人数で、人間関係に悩みつつも自分の将来について考える高校生活を送ってもらえれば良いと思ったため。人間なので、好き嫌いは当然出てくるであろう中、1クラスで、クラス替えも無い逃げ場の無い状態なのは、辛いのでは無いかと思ったため
- ・子どもが少なくなってきたので、統合は仕方ないと思う。学力低下も同じだと思うので、統合する事により1学級の人数が増え切磋琢磨していける環境のほうが良いと思う
- ・現在クラス数が多い学校はクラス数を減らすだけで維持が出来ると思うが、現在クラス数が少ない学校はそのまま維持するのは厳しい状況になると思われるから。
- ・何かで目立たないと見てもらえない心配がある
- ・たくさんの人と出会うためには一校あたりある程度人数がいた方が良いと思う
- ・ある程度の人数を確保出来なければ、部活にも支障をきたす。それでも、少数の高校も必要。全てをマンモス高校にするのではなく、1対2くらいでもよいのでは？
- ・ある程度の人数を確保できないのであれば統合は仕方ないと思うから。
- ・少子化により維持が難しいなら一定の統合は仕方ないと思う。

◎学校選択に関する内容

- ・学級数が少なくなる事で、行きたい高校の倍率が高くなってしまいうのは避けようとして検討して頂きたい。定員割れを数年しているところについての一定の統合は良いと思う。人気がある高校の学級数削減については反対である。
- ・維持できないなら統合するしかないと思う。その際は今ある高校の良さをコースを分けるなどして反映させてくれればと思います。
- ・選択枠は多い方が良い。
- ・少子化にともないある程度の統合は仕方ない事だとは思いますが、子ども達が進路を決める際に、通学時間や学力など様々な理由で選択肢がゼロとならないような取り組みや対応を検討して頂きたいです（例としてリモート通学可にするや各高校に幅広い学力のクラスを設ける等）。また、このような協議会がある事を今回のアンケートで初めて知ったので、もっと世間に知れ渡るような取り組みも必要だと感じます。
- ・私自身が松阪市内の県立高校出身なので、個人的には統合せず各校そのままの特色を活かした存続を望みますが、少子化にあってはそれも維持困難なのは理解できます。
- ・子供が減っているので、現状を維持するのは難しいと思いますが、クラスは少なくとも選択肢は今くらいで残してもらいたいです。都会に比べて住んでいる場所により選択肢がどんどん減ってしまうのは残念なので。

◎通学に関する内容

- ・統合は致し方ないと思いますが、誰でも通学しやすいように高校を配置してもらえたらなと思います。
- ・統合する事で通学が難しくなる人も出てくると思う。（距離が遠くなる等） 通学手段などの対策も必要
- ・通学のバランスは配慮していただきたい。
- ・通学に便利であってほしい。

- ・統合するならば、高校は駅の近くやバスの時間が充実しているなど、もっと交通の利便性が良い方が親は安心で助かります。また災害に強く、避難所としても機能するような新しい校舎ができれば、地域にとっても良いと思います。
- ・松阪市内に偏らないように配置して欲しいです。ただ、子どもが松阪地区以外の高校（津や伊勢など）を選ぶ可能性もあります。魅力的な高校にすることが大事では？通学にも駅やバスのアクセスが部分だったりすると通学しづらいです。通学に要する利便性も配置には大事な要素かな、と思います。松阪市内の学生の方が今の所有利ですよ。うちは、多気町なので行きたい高校は、どこも遠いです。
- ・学校は松阪市内に多くあるので、是非スクールバス制度を作るべきだと思う。

◎地域に関する内容

- ・地域に均等に学校の配置をしてほしい。学校による学力が偏らないようにしてほしい

◎その他

- ・学校の設備の維持を考えると、少子化に伴う統合を避けて考えることは難しいと思うため。統合をマイナスに捉えるのではなく、学校が少なくなった分、先生の配置を増やしそれぞれの先生への負担を軽減し、先生方の働き方改革に繋げていけたら良いのではないかなと思います。高卒の子達にとったら高校は社会に出る最後の学びの場です。先生方は授業に研修に部活と多忙かと思われるので、時間と心に余裕を持って、生徒たちに向き合い寄り添える高校であって欲しいと思います。
- ・人数が減少していくので仕方がないと思う
- ・少子化、校舎の老朽化で統合という形を取らなければならないのは仕方がない事だと思います。
- ・将来的に子供がいなくなる場合は統合も仕方がないかと思う。
- ・施設設備に係る予算は、学校数の数だけ必要となる。ある程度の統合を視野に入れ、一校分だけでも予算が浮くのであれば、教員欠員補充等必要箇所に手厚く支援ができると考えたため。

【明和町】（47人）

◎学習面に関する内容

- ・偏差値や学力に差があるから松高は学級を減らしつつも残しておくべき。統合するなら飯南や昴学園、相可の普通科を統合、松阪工業、商業、相可の普通科以外の科を統合し一つの学校からコースを選べるようにしたらいいと思う。
- ・統合自体は仕方ないと思いますが、専門的な学科に関してはきちんと残して欲しいと思います。
- ・大都市でないということもあり、少子化の影響で学校の統合は避けられないだろうと感じているが、それぞれの生徒レベルや専門に対応できるプログラムや設備が各学校に整っていれば統合しても問題ないのではないかと思います。
- ・普通科の統合はあってもいいと思います。ただ、その中で進学・就職なのか、わからないですが、クラスによって授業内容が違うようにはしてほしいです。
- ・統合は仕方ないかと思います。学校の数が減るならその分、一つの学校の先生を増やして、学力等でコースを設定してしっかり見てほしいと思います。
- ・人数が少なくなれば統合は仕方ないが、統合によって各学校の特性が消えないような面白味のある高校になって欲しい。通いやすいよう、バスの路線近くや駅近くに学校ができて欲しい
- ・少子化で統合は避けられないとは思いますが、その分充実した職員を配置し、一人ひとり適切な教育を受けられたらと思う。1校あたりの予算も増え施設充実に期待できる。
- ・今後の生徒数の減少を考えると、安定した経営を続けるには一定の統合は避けられないと思います。ただ統合の仕方には意見させてください。例えば専門的なことを学べる工業高校や、相可高校などの専門学科は絶対残していただきたいです。専門を学び、就職や進学を考えている生徒にとってはかわりのない高校と思います。商業高校と工業高校を統合するなどは男女のバランスも取れて良いのではと思います。また松阪高校は学級数が多すぎるとも感じます。進学校のくくりでいくと、私立高校にはなりますが、同じ松阪地域に大規模校の三重高校もあります。また飯南高校は通学距離

を重視される子供にとっては数は減らしても統合してしまうのはどうかと思います。またここ数年、中学校は耐震化も整った新校舎が続々と建設されそこで学ぶ子供達にとってもよいことと感じています。一方、県立高校については、正直校舎も古くなってきており、もう少し綺麗だといいなと思う部分もあります。子供達の様々な可能性を潰してしまわず選択肢は残しつつ、安定的な経営と充実した高校生活を送れるような検討をぜひよろしくお願いいたします。

- ・各学校の特色があり統合は避けて欲しいが少子化が進み定員割れの学校も多いので統合も仕方ないと思う。

◎学力に関する内容

- ・統合は仕方がないが、入試合格ラインの偏差値や学力は下げないで欲しい

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・統合せざるを得ないと思うが、統合した場合はそれぞれ棲み分けができていた各学校の良さや文化が薄れてしまい、子供達の個性が無くなってしまふのではと思う。個人的には在籍される先生の個性がそれらに影響を与えていると思うので、統合された場合には先生達の個性を尊重出来るようしていただけないのでしょうか。
- ・生徒数の少ない学校を維持するより、授業や部活の充実や、先生方の負担を減らす事を重視してもいいかと思います。
- ・人数が減ればその分維持費に無駄なお金がかかりそうだから。少人数でも生徒の顔と名前を子供自身も覚えられて楽しいと思うので、統合は微妙ですが
- ・少子化が進んでいる以上、学級や部活動、学校行事など少数では出来ない、限界があるから、統合は避けられないと思う。
- ・学校の事情や様々無問題がでてくるのであれば、やむを得ないのかと思います。

◎学校規模（人数）に関する内容

- ・人数が少ない学校よりも生徒の数が多い環境で、色々な友達との人間関係や先輩との上下関係を学んで欲しい。
- ・高校生という多感な年頃に、学校 校内で人間関係の構築や人とのコミュニケーションの取り方なども学んでいく時期に、生徒数が少ないのはよくないと思う。ただ、大人数になりすぎると先生も個々の生徒に目が行きにくくなると思うので、一定数の生徒及び教師を統合させることはやむを得ないと思う。ただ、例年定員オーバーになるような高校を縮小したり無くしたりすることは、生徒の学習意欲が低下するため、縮小の仕方は十分に考慮すべき。
- ・各高校それぞれに特色があるし、子供達の選択肢が多い方がいいとは思いますが、学年1～2クラスでは充実した高校生活と言うには寂しい気がします。行事や部活動などを充実させる為には、統合していくことも必要だと思います。

◎学校選択に関する内容

- ・統合しても学力の応じた学びが行われるのであればいい。進学科、普通科、スポーツ科などコースが選べるとよい。さらに学年単位で、学力と希望によっては科の異動も可能であればなおよい。
- ・生徒数が、減る中で、学校数を維持し、予算や、先生数を維持していくことは難しいと思われます。学校を統合して、いろいろな選択肢を取り入れて、先生に質の高い教育をしてもらいたいです。
- ・専門学科のある高校の立地により、選択を諦める子が出ないように、学校の配置を維持してほしい。
- ・子供が少なくなっていく現状において、統合はしょうがない。統合しても、いろいろなコース、選択肢は残してほしい。
- ・子どもの数が減っている事から、統合は仕方ないと思います。しかし、進学を希望する子が選択して進学できるようにしてほしいと思います。
- ・少子化に伴い、統合はさけられないとは思いますが、学級数が減ると希望校に入りにくくならないか懸念されます。
- ・少子化で統合がこれから先あるのは仕方ないとおもうが、県立高校に進学したい子供が県立の枠が少なく私立にいかざるおえない環境にはしてほしくない。

◎通学に関する内容

- ・松阪工業と松阪商業は、職業系の高校として、合併したら良いと思います。飯南と相可は、地域的に合併したら良いと思います。合併して、通学距離が遠くなる学生が多く出ると思うので、開始時間を遅くするなどの対策が必要だと思います。
- ・統合し、少なくなってしまうと、通学で疲れてしまう子が出てきてしまい、良くないのではないかと思います。が、仕方がない事なのか…。
- ・通学しやすい環境を整えて欲しい。スクールバスを利用できるようにするなど
- ・通学が遠くなると心配
- ・松阪地域の県立高校の配置について、各居住地からの公共交通利便性が低いと思います。通学が不便というだけの理由で、志望校を変更せざるえない子供達もいます。近鉄や JR だけではなく、地域と連携し学生専用のバスやタクシーで通学出来るようにして頂きたいです。
- ・高地にあり、駅近が望ましいです
- ・各家庭から均等な距離で配置するのは難しいが、配置する際は、交通の便や回りの環境、安全性など重要視してほしい。駅から遠く離れた学校など、駅の近くに自転車など預けるが、駅～学校バスなど運行していたら親としては、安心する。
- ・ある程度の統合は仕方がないと思いますがそればかりだと通学が遠い子が出てしまうので②にしました。

◎地域に関する内容

- ・統合を避けると各学校の人数が少数になってしまうから。でも、積極的に統合すると地域によってはもっと少子化が進んだり片道にかかる通学時間が増えてしまうので、一定の統合は仕方がないのかな。と思いました。

◎その他

- ・先生の不足などになるくらいなら統合した方が良いと思う
- ・実際、統合は避けられないだろうと思っています。現に小学校もいくつか統合していることです。ただ、中高の統合については勉強や部活面でどおいった流れになるのか、通学距離の変化等、中学、高校になるにつれて難しくなっていくかと思っています。少子化で統合は避けられない場合は仕方がない事なんだろうが、統合する場合は統合予定の段階で各保護者や児童に心配のないよう説明などあればいいかと思います
- ・本人の希望校が伊勢方面のため、松阪地区は様子を見守る立ち位置での回答です。
- ・生徒がいなくなれば仕方ないのでは…。維持費は税金ですよ！
- ・少子化は避けられない問題なので、しょうがないと思う。
- ・少子化のため、仕方ない。
- ・少子化で学校を維持することが難しければ、仕方ないことだと思う。
- ・小規模化を防ぐ為に仕方ないと思います。
- ・子どもの数と、維持管理を考えると、税金の負担も含めて、仕方がないと思う。
- ・ある程度は統合すべきだと思います。
- ・特になし（ほか1人） ・？

【大台町】（21人）

◎学習面に関する内容

- ・統合を避ければ経費がかさんだり、一校あたりの人数が減り社会が狭くなる恐れもある。積極的に統合は学力、進路等にまとまりがでないのが厳しい面があるかと思うため。
- ・統合は免れないが、それによって受験倍率が上がったり、入学後の質の低下に繋がらないようにしてほしい。
- ・少子化になるのは避けられないので、統合できるところはしたほうがよいと思う。商業と工業を統合するなど。

- ・各校で特色ある学びができることが理想だが、生徒数が減少すれば教員の配置も難しいので、統合していくしかないのではないかと考えたため。

◎学力に関する内容

- ・国立大学に進学することを目指す高校が、自宅近くに増えてほしいです。

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・統合しながら様子見て、だめなら新しいパターンにするとかしていけばよいと思います。各学校がどんな子でも対応できるように。
- ・選択肢は減ってしまうが、統合した充実した学校生活を送れることを望みます。
- ・少子化は間違いなく進んでいる。どんどんクラスが減少するより、ある程度統合してクラス数を増やした方が部活、催し物、友達、何にしても選択肢が多くなった方が子供にとっていいと思う。

◎学校規模（人数）に関する内容

- ・人数の少ないクラスでの学校生活は、さげたい。
- ・少人数制過ぎると、幅広い人間関係を作れず、視野の狭い環境になってしまいそう。ある程度人数がいて、それぞれの性格や個性の違いがある中で、自分と気の合う友達が見つければいいと思う。
- ・少子化が進む中で、統合は避けられないと思う。ある程度的人数がクラスにいる方が人間関係や社会性、コミュニケーション能力などいろんなことを学べるし、気の合う子と出会うなど選択肢も広がると思う。また、行事やクラブ活動なども出来ることやりたい事の幅が広がり、楽しい高校生活を送れると思う。

◎学校選択に関する内容

- ・各学校それぞれ特色があり、将来の進路のことを考えると選択肢が多い方が良いため、できる限り統合は避けてもらいたい。少子化のことを考えると統合は仕方ないと思う。ただし、統合するにしても今のレベルを落とすことなく進学に特化した学科、専門知識に特化した学科などを維持してもらいたい。
- ・それぞれの高校に特性、専門学科があって、選択肢が広がって良いが、少子化で統合は仕方ないと思う。

◎通学に関する内容

- ・統合することにより、通学時間に時間をとられ、子供がやりたいこと、部活等が出来ない状況は辛い。どうしても、勉強時間も少なくなるのかなと思います。
- ・長女、長男共、相可入学しましたが、先生方の対応も手厚く過ごさせて頂きました。ただ、JRの本数が少なく通学は時より不便は感じましたが、統合においては通学制度整えばいいと思います。

◎地域に関する内容

- ・統合は仕方ない所もあると思うけれど、公立高校(普通校)がない空白の地域を作らないで欲しい。地元の子供たちの受け皿がなく、高校進学に対する不安が大きすぎる。
- ・松阪地域の高校は残して欲しいです。
- ・高校を統合するとそれぞれの良さがなくなる。そこに高校があることで地域と繋がる事もあるだろうし、専門を貫けられると思う
- ・学校の維持費用や、教員の配置等の問題で、ある程度は統合した方が合理的であると考えている。ただし、統合すると、学習内容は多様になると思う。統合したからと言って、ただ単に教員の数を減らすのではなく、よりきめ細やかな指導ができるのではないかと考える。だから、少人数の選択授業があれば、統合後も変わらない専門的な学習は、保証できるのではないかと考える。それから、学校の所在地は、各地域に一つはあると、地域が活性化されると思うので、統合するなら、松阪市だけに集中するのは反対である。

◎その他

- ・少子化問題は、今後保育園幼稚園小学校中学校高校大学、学校にとっての統合は、避けられない問題それと同時に先生の不足も伴うと思います。
- ・少子化が進んでるのなら統合は避けられないと思う。

③ 積極的に統合を進めるべき

【松阪市】(39人)

◎学習面に関する内容

- ・様々な学科を融合した総合的学校を作っていったらいいのではないかと思います。
- ・統合しても個々の教育理念を取り入れつつ新たな観点からの教育の場として進化していったらいいと思います。
- ・総合学科として将来に向け幅広い視野で活躍できる人間とする必要があると思います。海外でも活躍できる人財となって頂きたい。
- ・専門的な学科が習得出来る学校は残す。将来の夢が見えている子供のサポートは必要であると共に大きな社会的意味がある。可能な限り親との生活を希望する生徒は、自宅から通学させる。まだまだ、不安定な時期に親と離れて勉強することは精神的な負担が大きいため、自宅からの通学可能な生徒数は維持する。上記の内容を考慮すると普通科の高校(松阪高校)を専門学科のある学校に分散させ統合するのが良いと思う。
- ・伊賀白鳳高校のように、色々な学科が集まった高校はいいと思います。1年生の時に、すべての学科を学び、コースを決めれる仕組みも、悩んでる子供にはいいと思います。
- ・大切なことは6校を維持する事ではなく、子供達が学びたい学科へ進学できるかどうかだと思うから。生徒数や教員数が少ない学校よりも、生徒数や教員数の多い学校の方が安心して通わせられるから。

◎学力に関する内容

- ・統合してもいいと思いますが、その高校の中にいろいろな学科や、専門学科があればいいと思います。レベルも高いクラス中級クラスなど、しっかり分けて多くのレベルを設けるのがいいと思います。レベルで教室の棟を分けるのもいいのではないのでしょうか。レベルで雰囲気も違うし、レベルを上げたい、上がった子はハイレベル棟に行ける！など、意識向上にもなるのでは？松高の理数科課の人数が少なすぎるのでは？とすごく思います。なぜそんなに少人数設定なのでしょう。もう少しで入れる子や、入りたいのに、少人数なので、他の市や、私立を選ばざるおえないので、他の市にハイレベルな子達が流れていきます。高校が減っても全体的に指導教育のレベルを上げて対応するのがいいと思います。あと、統合して、全体的に人数が増えるといろいろな部活も充実しそうですね。
- ・学校でレベルを分けなくても、学校の中でクラス分けをすればいい。そうすれば、得意分野が伸ばせるかもしれない。承認してあげてほしい。学力が低い子も家庭環境や友達の影響で学びに対して消極的なだけかもしれない…、素行が悪いのは考えないといけないけれど、子供達には可能性があると思っています。
- ・子供の学力に応じた特色ある各学校が存続するのは魅力的だが、これから先人口増が見込めない以上、税金投入は避けるべき。

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・様々なキャラクターがミックスされることでのメリットが生まれて欲しいという希望。また、ミックスしたことで新たなメリットを生もうとする周囲の努力を希望する。
- ・同じ高校内に、多様な考え方を持った生徒が、在籍する事が、大事だと思う。考え方の異なる人との出会いが、成長に繋がると思う。
- ・沢山のひとと出会い、沢山の経験することが大人になるまでに必要なことだと考えます。
- ・公立の中高一貫校を作って、学力、スポーツどちらの活動でもいいので私立の三重高校に売りで負けない学校で作ってほしい。中学は私立という流れではなく、今以上に魅力的な公立高校があると嬉しい。
- ・県立高校にもっと入りやすい環境をお願いしたい。
- ・県南部は統合が進んでいるので、1学年二学級のところは一学級になるぐらいなら、少子化する中で統合は仕方ないと思う。

- ・学校の配置は偏りがある。更に質もあまりいいとは言えない。
- ・たくさんの同級生や先輩後輩、先生に出会い、人として成長してほしいから。

◎学校規模（人数）に関する内容

- ・学校数が多いと先生の負担が増えるため。積極的に統合し、きめ細やかな教育を求めたいため。
- ・人が少なすぎると経験できないことや、多様な価値観に触れる機械の損失になるのである程度の統合で人数の担保は必要だと思う。
- ・少ない人数で学ぶより、多くの人と交流して経験を積んだほうが良いと思うから
- ・少ない人数での教育の良さは幼稚園、小学生低学年までだと思います。高学年からは世の中にはたくさんの方がいて、その中で生きていくということを多方面から学ぶ必要があると思うので少人数での高校なら必要を感じられない。
- ・学級数が減ると、出会い学び合いをする仲間や先生も減る。学生の間は短く貴重な時間なので、色々な人と今しか出来ない経験を沢山して欲しい。なので規模が小さくなり、人数がいる場合に出来ていた事が出来なくなったり等行事の内容も縮小されたりするのは残念。

◎学校選択に関する内容

- ・専門分野を学べる学校であれば少人数でも存続させることに意義があるように思います。一方で、普通科は複数ある必要はなく、生徒数が減少し存続が難しいのであれば、統合を進めるのが望ましいと考えます。
- ・子どもの人数が少なくなると分かっているなら、高校数も減らしていく準備をした方が良いと思いました。統合しても各高校の特色を残し、学校内で教室を分けて学ぶことができるのかだと今の学校同様に教えてくれる先生がおり、子ども達にとっては通学距離以外、今と変わらないような学び方もできるように思います。資料からですと、今850人ほどが私立や市外高校進学なのか、進学しない子がいるのか分からないのですが、学校を統合したとしても、ほぼ全員がどこかの高校に進学できるようになっていると嬉しいです。
- ・高校の授業料の軽減対策が今後進むと思うので、ある程度の学力がある子供に資源を絞って欲しい。自ら学ぶ事を放棄している人達には進学じゃない道も作ってあげて欲しい。学力の格差も必要。
- ・高校の運営が厳しくなるなら、大変革にはなると思いますが、統合を進める方が良いと思います。学びたい子が1人でも多く高校に通える環境を整えてあげたいです。
- ・高校が統合されて選択肢の自由が減ることは避けたい。統合された分1つの高校で多様な授業が受けられ、子供の可能性が増えるのならば統合も良いと思います。

◎通学に関する内容

- ・統合する場合、遠くから通学する為に市バスの本数をもう少し増やして利用しやすくして欲しいです
- ・通学にかかる負担を最低限にしたいので、市内の学校を中心に統合していくべきかと。松阪高校の学科を増やし、理数科、普通科以外にも、学科を増やし、幅広い学力の学生が入れるようにしたらどうですか？現状は、学力が足りないから、遠方の高校(おうかや、飯南、スバル)に行く子達の通学負担がへるかと思っています。
- ・交通の便のいいところ。松阪商業は学生がかわいそうすぎる
- ・異なる校風、実績の高校が統合することで子供たちの選択肢の幅も広がるし、様々な体験も出来ると思う。ただ、通学に際して時間がかかる生徒は公共交通機関を無料使用出来るようにする等、工夫が必要だと思う。
- ・なるべく交通の便がいい場所の高校を残すべきだと思います。

◎地域に関する内容

◎その他

- ・人口が減少しているので、統合は必要
- ・少子化や人口減少の問題は以前からわかっていることなので、早めに統合に向けて取り組むべきだと思います。

- ・少子化が進む中、昔ながらの教育施設をいくつも維持する必要は無い。入試選抜のやり方と教育課程の改編次第で、統廃合は可能だと思う。
- ・少子化が加速するので、学校統合をしないと経営面でも維持していくのは困難だと感じている。
- ・子どもの数が減ってきているので近隣の市の高校との統合は仕方ないと思う。
- ・高校は義務教育ではないので、人口や子どもが減った分、学校数または学級数を減らしていくのは仕方ないと思います。松阪地区のみではなく、三重県全体で配置のバランスを考える必要があると思います。
- ・経費がかかる事や、学費などの負担が増える事が予想されるから

【多気町】（3人）

◎学習面に関する内容

◎学力に関する内容

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・少子化が進むのならその状況に応じていくべきだと思うから。統合したら、デメリットもあると思うがメリットもきっとあると思うから。
- ・教える側も教えられる側も減少するため、今から統合を目指すべき。ハード面も見直すべきだと思う。
- ・統合により高校全体の運営費や施設管理費を削減し、子ども1人あたりの教育費を充実していただきたい。統合に関しては地理的なことよりも、多様な学びを維持できるようにしていただきたい。

◎学校規模（人数）に関する内容

◎学校選択に関する内容

◎通学に関する内容

◎地域に関する内容

◎その他

【明和町】（8人）

◎学習面に関する内容

◎学力に関する内容

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・統合することにより、より豊かな教育を受けられたり、設備等の更なる充実を望みます。
- ・まだ先のことでイメージができないが、進学を見越してしっかりとした学力が付き、友だちと平和に学ぶことができれば良い。
- ・学校の数を維持しようとする生徒数を減らさざるを得ないが、そうなると部活動や学校行事に支障が出る。

◎学校規模（人数）に関する内容

◎学校選択に関する内容

- ・15年後に半減する見込みであれば、学校も半分になって然るべき。松阪地域の高校しか受験できないわけではなく、伊勢や津地域にも行けるので、統合してなくなる高校があっても特に問題ない。ただ、漠然とだが小学校5年生でも行きたい高校は考えているので、統合は数年前には決定、発表してほしい。

◎通学に関する内容

◎地域に関する内容

◎その他

- ・税金が安くなると良い
- ・地元ではなく配置についてはわかりません。
- ・明和町からなのでこの高校であってもほぼ電車通学なので近鉄線の駅から通学しやすければど

こでもよい。むしろ飯南など過疎地に高校を存続させる意味があるのか、かなり疑問に思う。他の高校の定員数維持のほうがよっぽどありがたい。もしくはコースによって学力差をつけて統合すればいい。松阪市の通いやすい普通科は松高のみなので、普通科での市内の県立の選択肢が少なく、学力との折り合いも考えると結局私立か、伊勢市内を検討せざるおえないので松阪高校をもっとコースを増やしては?と思う。

- ・先生方の負担を検討すべき。

【大台町】（6人）

◎学習面に関する内容

◎学力に関する内容

- ・子供の学力にあった高校があるか心配しています。
- ・現段階で、学力レベルが異なる高校同士の統合も、さほど変わらないレベルなら積極的に統合を進めるべきだと思います。コースの選択などが増え受験生に喜ばれるかもしれません。

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・高校の数を減らす事により、先生の確保でき負担も減り、生徒一人一人にも設備に予算をかけられたらいいですね。

◎学校規模（人数）に関する内容

◎学校選択に関する内容

- ・少人数より、確実に多人数の方が、色々学べるし、子供達の成長率が高いと思います。多少の通学時間は仕方ない。
- ・小、中が小規模校で、一学年小学校20人未満、中学校が60人未満なので、大規模校で、多種多様な社会性を経験してほしいので。

◎通学に関する内容

- ・減ることへの対策が失敗してきたのだから、それは受け入れざるを得ない。統合したほうが合理的なのは必然。ただし【行きやすい】だけは充実させてほしい。

◎地域に関する内容

◎その他

15 今後の松阪地域の県立高校の学びのあり方について、ご意見があればお聞かせください。

【松阪市】（286人）

◎学習面に関する内容

- ・小規模高校は、中高一貫教育に変え維持するか、他の学校に統合して（飯南高校、昴学園など）、その学校の特性を保ったコースを新設置していただけると、ありがたいです。農業高校の新設（農業大学校との連携、敷地内に新設など）
- ・ICTを積極的に取り入れて活用を他地域よりも進めて欲しい
- ・ipadが支給されているが、それに加えて教科書も持っていないと行けないため、荷物が多くて重い。ipadで教科書を閲覧出来るようにしてほしい。完全オンライン授業コースの導入
- ・いろいろな分野の専門的な資格が取れる学校が増えてほしい。
- ・テーマを決めて、それについてまとめるなど、難しくなっている。こう言うことが、苦手な人もいる。苦手な人でも、学びやすいようなカリキュラムとしてほしい。
- ・どの高校も英検などの進学もしくは就職に有利な検定は学校で受験できるようにしてほしいです。英検は個人で申し込むと松阪市内の選択がなく津市か伊勢市しか選べませんので不便ですし、検定料も高いです。
- ・もっと社会に出てから役に立つような授業も必要だと思う。選択科目を増やすなど。今は勉強が出来たら全てでは無いと思います。コミュニケーション能力、個性の出し方など人としての成長も学ぶべきだと思います。日本人は長いものに巻かれる風潮にあると思います。意見は言える雰囲気作りなど。保育園や幼稚園で習うような自分が嫌なこと人にしないや、いじめをしないなど、大きくなって分らずという面白がってやり続ける身体だけ大人がたくさんいます。良い大学や、勉強も大切だとは思いますがまずはそこよりも人間本質の基礎だと思います。
- ・レベルの高低があり、学びの分野があり、それを選ぶ子どもたちがいる状態が継続されているだけで十分ではないかと思う。文科省による通達等で、カリキュラムの変更や追加等があるのは仕方がないが、教科書を大切に、基本を大切に、しっかりとした学力を身につけることができる学びを期待します。各自に配布される、また高校より購入するデバイスは、本当に、紙ベースで学ぶことを上回る結果が得られるのかは疑問であるが、これからの成長が我々世代といかに変わってくるのかを楽しみに見させていただけます。
- ・一定の統合は避けられないと思いますが、学力の差や学習意欲の違いが今までよりもっとでてくると思うので、年齢に関わらずに個人の能力に合った勉強ができるようになってほしいです。
- ・可能であれば、普通科を増やしてほしい。近くにある中ではレベルが高くて入れなくて、まだやりたいこととかが決まってない中、普通科が近くにはないから、近くだと私立とかになってしまうし、公立やと離れたところに行くしかないの、普通科を増やして、高校卒業してから、大学や専門に行くなどして学ぶ事になってほしいと思う。
- ・近くに駅やバス停は無いし、大学に行かせるお金もないので、高校で、社会人としてある程度やっていける知識や技術を身につけてほしいと思います。
- ・工業高校や商業高校は、まだ必要なのだろうかと疑問を感じる
- ・高校からもう少し専門的なことを学べてもいいと思う。自分の興味のあることを伸ばせるように。ただし、いつでも軌道修正ができるようにするのも大事。
- ・合併ではなく、例として総合学科のシステム工学コースなど学校を合併は断じてしてはならない!
- ・今までの学科を見直す必要があると思う。グローバルな社会の中でさまざまな仕事の幅が広がっている。大学卒だけではダメであり、専門性を伸ばし、とがったモノを成長させられる学科も必要になってくると思う。

- ・県立高校は予算が少ない為行事を減らしたり施設が充実してなかったりと聞いているのでもう少し子供達に学びの場を与えてほしいと思います
- ・今も進めてもらっていますが、高校生が学習した成果を、地元の小中学生に発信したり、高校生が教えながら小中学生と一緒に学習していけると良いと思います。特に中学校の探究学習と一緒にやっていると良いかと思います。
- ・三重県全体として、各市町村に工業、商業は必要ないと思う。普通科を可能な限り残し、工業、商業を中心に再編した方がよい。
- ・子供達が行きたくなる学校、学科が少ない。まず、普通科が少なく過ぎるのでは？ 進学希望でなくても入れる普通科を設置して欲しい。専門的な学びも良いが全ての中学生が将来の仕事を選べる訳ではないし、本人達は大人が思うより専門学科に魅力は感じていない。進学はしないから普通科を受け辛い、と言うのが本音だと思う。少子化で維持するのは大変だとは思いますが、子供達の事を一番に考えて学科の見直しをして欲しい。
- ・支援学級の子でも入れる高校がよい。飯南高校みたいに中高一貫校を増やすと入学希望者が増えるのではないかな。
- ・将来に向けて、進学であっても就職であっても、自分の進路を切り開ける学力と生きる力をつける教育を望みます
- ・松阪工業と商業を統合するのが良いのではないかと思います。
- ・松阪市は普通科が少ないので増やしてほしい。
- ・松阪地域には電子科がない為、鳥羽まで通う子もいる、と聞いています。以前に比べ、科の内容も変化してきているとは思いますが、これからの時代に必要なことが、松阪地域に住んでいても学びやすいと子どもたちの選択肢も増えるのでは、と思います。
- ・松阪地域の県立高校の普通科が少なすぎる。
- ・松阪地域の普通科の少なさが気になります
- ・上記の統合事項を鑑みると、複数コースを設けた統合高校化していくのかと考えます。
- ・色々な学科やコースがあってもいいと思う。が、学びの部分で統合できる部分もあると思う。
- ・進学、就職のことを考えると手厚くないと感じるところが多いのでもっと力を入れて欲しいです
- ・進学だけでなく、いろんなことを学べる学校がふえてほしい
- ・進学と専門に分け、統合することもよいと思います
- ・進学校を増やしてほしい。
- ・専門学校を増やしてほしい。
- ・総合学科の高校を作るべきだ。
- ・普通科が少ないので困ります。
- ・普通科が少なすぎる。県立高校の普通科を増やして欲しい。
- ・普通科の県立高校が少ないと思います
- ・普通科の選択できる高校が少ないように感じる
- ・卒業後、社会に出て役立つ専門知識や技術が身につく資格取得に力を入れてほしい
- ・他の地域にはない学科があり、需要があれば、沢山の人が受験したいと思うので他の地域にはない独自の学科があってもよいと思う
- ・大学まで進学しなくても資格がとれる学校を増やしてほしい
- ・大学受験を目指す学校とそれ以外の学校とメリハリをつける。大学進学を目指さない高校は、楽しい青春がおくれるような生活、行事を大切に。また、社会に出て実際に役に立つような授業を増やす。高校授業だけでは物にならない外国語教育偏重を改めて、情報、法、メンタルヘルスケアのような役にたつ授業を増やす
- ・大学進学後も専門分野を学ぶことが楽しいと思える授業をより積極的に行ってほしい。
- ・大学進学率が高いので、普通科を希望する子が一定数いる中、松阪市以外も含めて普通科のある私立へ進学する子も多いと思います。松阪高校普通科の定員は減らさない方向はどうでしょうか。

- ・大学進学率が上がってきてるので、進学希望の子がどの学校に行っても、大学受験が受けれる体制を作って欲しい。
- ・単に大学に入るまでの橋渡しの存在でなく、各高校の「売り」が何なのかを改めて考えて打ち出して頂いて、生徒とその親にアピールしていくこと、生徒の可能性や個性（成績も含め）を育てる場所である意識をもっと高校側が持つ必要ではないでしょうか。
- ・地域の企業や大学などとも連携して学校で学んだ事が将来役立つような経験が必要だと思います。
- ・統合となると松阪には専門学科の学校も多く、学びの多様性に対応する必要がある。それぞれの学校の伝統や歴史もあるし、必要であれば統合も仕方ないのかとも思うが、高校とはいえ地元の学校で地元で育てるという大事な観点も忘れてはいけないと思う。特にこれという意見になっていませんが、こうして地元の声を吸い上げていただくことはとても大切だと思うので感謝しています。
- ・日本の中だけでは経済的に厳しくなってしまうと思うので、世界ともやりとりが出来るだけの英語力とパソコン、タブレットなどを使いこなせる力を養えたら。
- ・飯南、飯高の中高一貫はとても素晴らしいと思うし、私自身も飯南町に生まれ、中高一貫で良かったと思っています。飯南高校の人数が少ないなら、飯南、飯高に限らず松阪市の進路に悩む子ども達を受け入れる場所としたら良いのではないかと思います。様々な進路の選択肢があり、陸の孤島で大きくグレようがないのでとても良い学校だと思います。
- ・飯南高校のような体制も良いと思います。
- ・普通科がある県立高校を増やして欲しい
- ・普通科でも選択科目で専門的な学科を広く学べるとよい。第二外国語の選択肢があったり、環境について学べる機会があると将来の進学先にも選択肢が広がる。税や金融関係の勉強も生活と直結する分野なので、学べるといいと思う。
- ・普通科のある松阪高校は残してほしい

◎学力に関する内容

- ・どんどんと学力のレベルが上がってきているので、地元で通わせたいけど、レベルがおいつけない。もう少し幅広い学力レベルの高校があってほしい
- ・なぜか松阪地域の高校の学力が他地域よりも下回っていると評価されがち。なぜ優秀な生徒が他地域の高校を選ぶのか考えて学習内容を改善してもらいたい。
- ・もっと学力を上げて欲しい
- ・各高校で必要学力が違うので、縮小すると子供の目指す未来にどの高校を選べば良いかが難しくなるのは避けて頂きたい。生徒の進路を的確に指導できるシステムがあれば幸いです。
- ・学びの二極化が進み、先の未来が見通せない世の中になっています。だからこそ、子ども達にとって行きたいと思える県立高校であってほしいし学生にとっては平等であってほしいです。大人になって高校時代の青春の時は良かったなあと思える学生時代を子ども達に思ってもらえるような県立高校であり続けてほしいです。
- ・学力向上
- ・県立高校が、少なくて子供の学力に合った学校が少ないとおもう。これから子供が減って行くことになると思うので、子供1人1人に寄り添った教育が出来るようになって欲しい
- ・高校やクラスを減らす事ばかりを考えずにどんなレベルでも行ける高校を作るべき。中学にも大差でレベルが違うのもおかしい。
- ・三重県の中で、北部のほうが学力レベルが高く、生徒数の影響にもよるだろうが、地域により格差が広がっている印象。学力レベルは維持して頂きたい。一方、松阪市は自然も歴史も豊かなので、相可高校のようなやりたいことにつながる特色ある学校へ、変わっていくことも望みます。
- ・小中学校の統合とは違い、専門的な学科や学力等で選ぶ高校の統合はかなりハードルが高いように思います。私共には想像もつきません。
- ・松阪の学力の底上げを希望。
- ・上を踏まえて教育の質が下がることだけは絶対に避けて欲しい。

- ・松阪市は2学期制となってから全国と比較しても全体的に学力が低下していると思います。テストの回数が減って勉強する機会と意識が昔と比べ減少したのは確かです。教師の働き方改革なのは大事だと思いますが、子どもの学力が低下する教育では意味がない。松阪市の県立高校は学力が付いていけないと放ったらかしにされるとよく聞きます。義務教育ではないのはわかりますが、塾に通わなくても学力がつくように、個人に合わせてフォローして欲しいです。松阪が少子化なのはわかりますが、これ以上学校が少なくなると、子どもは学びたい事ができる学校が無くなり、子どもの目的目標は後回しの学校選びを強いられるので可哀想だし、未来の日本を支えてもらう人材の育成が困難となる。松阪市は広域に学校が点在しているが、バスの交通手段が全く届かない田舎地域の子どもの通学がかなり大変なので、中心街以外の子の送迎など支援を強く希望します
- ・都心と地方での学力差の開きがとても大きい（地方の方が低学力）印象があります。それに反し、服装や髪型に関しては都会の方より校則で厳しく定められている印象です。ある程度のルールは当然必要ですが、例えば校則に定めた前髪の長さを徹底して守らせる事などより、もっと大切で有意義な【(先生とは)先に大人になった人だからこそ】授けられる教えがあるのではないのか？と思います。高校卒業後、また大学卒業後に、【一人の社会人としてきちんと自立できること】こそが家庭や教育機関が共通してもつべき子育てのゴールだと思うので、「子育てのゴール地点であり、社会人のスタート地点でもあるところへ送り出す為に【本当に】必要なこと」というのを教えてくれる環境のある高校を望みます。
- ・統廃合を進めながら、学校内で生徒の学力に合わせたクラス編成にするなど、個々の学力に対応してもらえると有り難いと思います。
- ・偏差値 50 前後の普通科がないので、検討してほしい。商業や工業に関心が無いのに通わせにくい。クラスが男女偏っていて、同姓じゃない場合クラスで肩身が狭いと聞きました。
- ・偏差値や学力の差の問題もありますので、少人数になったとしても、一つの高校で、学力差分のクラスは必要になってくると思います。その中で、先生も学力差に分けた指導能力が必要になってくると思います。

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・競争教育ではなく、個々の価値観を大切に、お互いに助け合い認め合える関係を作ってほしいと思います。少人数制でゆったりと学べる場を作ってほしいです。進学校の前期入試で特進コースを受け、少人数の合格者を出す一方、多数に落とし挫折する経験をさせてしまうのは可哀想に思います。前期で特進と普通科の合格者を増やし、受験勉強の負担を減らしてあげたいと思います。後期まで勉強する時間が長過ぎて子どもも家庭も負担が大きいように思います。自分が高校生の時は前期でほとんどの子が合格が決まっていたと記憶しています。検討をよろしく願いいたします。
- ・個性尊重。のびのびとした学習環境
- ・ある程度自分の将来を見据えて課題を選択できるような学び方のできる学校に変化していったら良いと思います。
- ・それぞれの良さ取り入れながらも学級を減らしてでも存続させてほしいけど、あまりに人数が少ないのも人間関係の作り方や、高校生活の楽しさが味わえなくなるような気がする。
- ・とにかく、いじめを隠さない。昔のように暖かい先生が必要。一人一人の個性を重視していただきたい。
- ・もちろん学生なので、第一は勉強だと思いますが、高校生活は人生の中でたったの3年間しかありません。でもその3年間の中で誰と出会い、どんな日々を過ごし、色々な感情の中でどう自分と向き合うのか、絶対あると思います。だから、悩んだりつまづいたり、楽しい時も辛い時も家族以外でも話せる人が1人でも自分で見つけられる場所になったらいいなと、思います。あと、色々な人の色々な意見や考えをちゃんと向き合って聞いたり話し合ったり出来る場所になればいいなと思います。
- ・一人ひとりが、将来の就職後に地域社会を維持する人材となれるよう、働くこと、社会人となっていくことを意識付けしていただくよう、切に願います。

- ・一人ひとりの自主性を重んじる学校であってほしい
- ・1クラスの人数を減らし一人ひとりきめ細やかな対応をしていただけるとありがたい
- ・1クラス人数を減らし生徒1人ひとりに勉強指導がより出来る環境になれば良いと思います。
- ・1学級40人は多すぎる。少人数にしてきめ細やかな教育をしてほしい。
- ・応用力が付くような学び方をして欲しい
- ・科目、レベル、特色があるからこそ、就職一步手前の考える練習になっていると思う。統合するのであれば、考える幅も狭くなり意欲や考える生きる力は養われないのでは？
- ・各学校での学力レベルや専門性が異なるので、統合することになったとしても、適正な教育を受けられるようにしてもらいたい。
- ・各学校の明確な特徴。
- ・学ぶ環境が向上されてほしい。施設がきれい。トイレをきれいにしてほしい。我慢して膀胱炎になりそう。少人数制にしたりして高校の数は減らさないでほしい。
- ・学校それぞれに特徴や個性を伸ばす取り組みを求めます。
- ・学校の評判や、業績を重視するのではなく、個人に合った進路指導をして欲しい。国公立大学に合格ということに囚われすぎて、僻地の様な大学を進めることはやめて欲しい。
- ・学力も大事ですが、お金に関する知識や社会のマナーなど社会に出た時に必要な学びを取り入れてほしい。人間関係を円滑に出来るような言葉の持つ意味なども教育に入れてほしい
- ・学力学力と言われがちの世の中。一生懸命してもテストの点が、あがらない子も沢山います。内申点だけではなく、人間性、提出物の期限厳守、努力する姿、学校出席率などそこらへんもみて受験させてあげてほしい。またもっと普通科の学校を増やし、地元、近場の県立高校にだれもが行きやすい環境にして頂きたい。学力が良くても礼儀が無い若い子が社会に出てトラブルをおこしてます。しかし学力がない子はなかなか行きたい高校や、大学に行けずにいます。一生懸命してもみてもらえない、そんな環境を変えて頂きたい。もう少し受験枠を検討して頂きたいです。
- ・楽しく学んでいける高校生活を送ってほしい。
- ・希望する高校に入れるように、学歴だけでなく個人の能力、個性を観て判断していただきたい。勉強がすべてではない。そんな時代でもあるかと。それには本人の努力あつての事ですが。
- ・教育に重点を置くことというと、世間一般的にはあまり良くないのかも知れませんが、でも、子供たちの将来を考えた時、親が教育を支援できる最後の過程だと思っています。最近の子供達は、将来何になりたいか？どんなことをやりたいか？どんな大人になりたいか？目的が見えずに進学をすることが増えています。我々の頃もそうであったという方の方が多いとは思いますが、将来へ向けて自分なりの道を作る機会の場を提供して頂ければと切に思います。夢を現実に繋げるための手助けを親はしてあげたいのです。先生方にもその志を取り戻して欲しいと思います。
- ・教科学習による学力だけを重視しすぎずに、長く続く今後の社会人生活を心豊かにタフに生きられる力を学んでいけるといいなと思います。
- ・現在、高校生と大学生子供がいますが、県立高校ももう少し生徒に手厚く進路指導をしてもらいたい。先生の負担が大きいのであれば少人数制、専門家の配置など、そのための教育費を家庭が負担は致し方ないと思う。
- ・現在ある6校とも、それぞれの特色があつて、学べることが違うので、そのままでもいいと思います。
- ・現代の子供達は自分で考えると言う力が弱まっているように思います。その為、自ら考えて行動に移すと言う力を付けていけるような教育を期待したいです。教育者側も教員免許は保持していないが、専門的な知識を持ってみえる方と連携協力し、教育の場を教えるだけでなく、自ら学ぶ場として作り上げて欲しいと思っています。
- ・個人の責任感。将来を想像できる。3年と短い高校生活が人生で一番キラキラの時なので、心に残る、この高校に行って良かったと思える高校
- ・個人の能力が発揮できる学びもあってほしい
- ・個人の能力が発揮出来る学びもあってほしい。

- ・公立ならではの、公平で豊かな学びを期待しています。
- ・高校での少人数制の学級で、各校の特色を生かし、一人ひとりに応じたきめ細やかな指導をして頂けることが、これからの子どもたちの将来を豊かなものになることに繋がるのではないのでしょうか。また、それが、教職員にとっても働き方改革に繋がるのではないのでしょうか。
- ・高校では、勉強だけでなく部活もしっかり行ってほしいと考えています。私立と同じとまではいなくても、外部コーチに委託するなど、部活にも力を入れてほしいです。また、県立高校は非常に古い校舎もありますので、改築していただくとありがたいです。
- ・高校の先生の身勝手な先生が多い印象。親の視線が気にしなくなる事か…。野球部の先生に多いが、練習試合に行ってもどこの先生も身勝手な怒り方をしている。文武両道の大変さ、学校のレベルを考えて指導して欲しい。
- ・高校の先生方も色々大変だと思いますが、とてもしっかりと子供たちを見守って下さっていると感じております。大学や社会へ出てから乗り越えていけるよう体験や実践を通して学んでいけることが増えるといいなと思います。
- ・高校自体の特色を活かして、生徒が、選びやすい高校であって欲しい。
- ・国際的な観点、感覚を子供たちにしっかり身につけさせると共に地域でおきている課題などにもしっかり理解できる機会を提供させる事が大事。アカデミックの知識だけでなく答えがない課題、問題が山積している社会で自分で考え行動できる人間力をしっかり身につけてもらう教育
- ・今の子どもたちは、あまり人と競ったり、高い目標を立てて、追い込んだりはしていないように思うが、学びたいことをしっかり学べるようにしてほしい
- ・今の子ども達はコミュニケーション能力が乏しく思います。教科書の勉強だけではなく、自分の意見を表現したり、友達と意見を交換したりコミュニケーション能力を養う勉強を学校ですてほしいです。
- ・子どもが登校することを辛い気持ちに寄り添ってほしい
- ・子どもと大人の狭間で揺れ動く複雑な年齢なので子どもらしく自分の未来に希望を持ち大人になる為の決断力が育める学びであってほしいです
- ・子ども一人ひとりにあった教育だけでなく、少人数教育などより豊かなきめ細やかな教育を目指していただきたい。学びたいことが自ら選択し学べるなど、これからの求められる力、学力を身につけられるようさまざまな教育を各学校が個性のある教育を期待したい。
- ・子ども達が、たのしく過ごせる高校にして欲しいと思います。
- ・子ども達一人一人の個性を尊重し、伸び伸びと学生生活を送れるような教育を期待したいです。
- ・子供が少ないのであれば、ひとクラスを少人数にして、より先生方の目が届きやすくしていただくと、親としても安心して通わせることができると思います。
- ・子供たちの意見を尊重し、主体性が持てるような学び
- ・子供たちの将来の希望につながるような科目、内容の充実をお願いしたい。
- ・子供たちを取り巻く環境から、本当に様々な欲求が生まれる現代社会とどのように付き合っていくか、生徒の学びの場ではあるが、保護者の支援や指導も必要だと考えられる。
- ・子供達が健やかに過ごせる環境と伸び伸び学習できる環境を引き続き期待しております。
- ・子供達には自分の好きな事、興味のある事に取り組んで欲しい。高校進学時には模索中の子供もいると思うが、遅くとも高校生活でそれらを見つけられるような教育ができると素晴らしいと思う。
- ・思いっきり、高校生活を楽しんでもらいたいです。社会人になって、辛い事があったとしても、乗り越えていけるような友達関係であったり、思い出が残るような、そんな高校生活であってほしい。
- ・私自身は松阪出身で、この地の学校卒業生です。ただ、35年前の事しかわかっておらず、今の学びに関しての知識が足りません。(自分の高校生活の事もうろ覚えですし、他校の事はさっぱり分かりません。)おそらく変わっているところも多いと思いますので、小学校を通じて何か各高校の特徴や学びの内容を配布してもらったりすると、子供も保護者も近い将来の進みちを意識し、考える機会になるのではないのでしょうか。

- ・私立に比べ、手厚さが薄いように思う。学びの面で、先生のサポートを強化してほしい。
- ・時代に沿った学びを選んでほしいです。
- ・時代に合わせた教育に力を入れて欲しい。
- ・自ら学びたくなるような、主体的に取り組めるような場になり、様々な学び方を取り入れて、松阪市で学びたいと他市の学生にも思ってもらえるようになることで、将来にも繋がると思う。
- ・自主性に頼りすぎて生徒へのきちんとしたフォローが足りなくなっている気がする
- ・自立型の人づくりができる教育が出来れば良いと考える
- ・社会に出てからも困らない学力やコミュニケーション能力を身につけてほしい。学びとは内容が変わるが、自然災害に対する対策や設備を改良してほしい。
- ・社会に出てから役に立つ勉強（資産運用や社会保障などの仕組みなど）を高校生の間にもっと学べる場があるといいと思う。
- ・就職に困らないように働くことにたいして意欲的になるように夢を与えられる学びのあり方であって欲しい。働きありになるのではなく！自ら進んで働き人を助ける。これをしっかり学んで欲しい。働くことにマイナスなイメージではなく働くことで得られる幸福感、生きる意味を学んで欲しい。
- ・就職活動において、仕事現場の見学、体験をさせてほしい。希望者のみで良いのでそんな活動を増やしてほしい
- ・塾などを基本とせず高校での学びをしっかりとしてほしいです。
- ・塾に行かないと授業についていけないような教育はやめて欲しい。（塾のお金を払うのなら私立で勉強した方が安いと噂で聞いたので。）
- ・塾に行かなくても学校だけで学べる教育。
- ・塾に頼らないと学べないような状況は何とかなくして欲しい。生徒数が減るのであれば、生徒が個々に教師に質問や相談ができる環境を整えてあげていただきたい。三重県の生徒の学力向上の為によろしく願いいたします。今後に期待しています。
- ・暑さや寒さが厳しいとき、本人の体力や持病などで登校できないときなどに、スムーズにオンライン参加できるようにしてほしい
- ・将来に役立つ学びを多く取り入れてほしい
- ・小学校からそうだが、何でもかんでもタブレットありきの教育はいただけない。姿勢悪化、視力悪化、時間の使い方から教えるべきでは？
- ・小学校で支援学級に在籍しており、高校ではサポートが受けづらいのではと不安があります。高校でもサポート体制を整えて受け入れて頂ける所があればと思います。
- ・小学校や中学校とは違い、高校にはそれぞれ特色があるので、なかなか統合するイメージが持ちにくいですが、統合しなければならぬのなら、子どもたちの学びの選択肢が減らないような統合ができれば良いと思う。
- ・小規模になったら逆に子どもたち一人一人にもっと目がいくのでは？と期待します
- ・小中学校でも不登校の子が増えて来ている中で、私は子どもたちに勉強だけでなく、学生時代にしか出来ない、様々な経験を親や先生に見守られながらしてもらいたいです。子どもたちが充実した学校生活をおくれる子どもたちが主体の高校になってほしいです。卒業時にはみんながキラキラして次のステップに上がれると保護者としては嬉しいです。子どもたちが松阪に残りたい、また松阪に戻りたいと思ってくれたら最高ですね！
- ・松阪市民は内向的で狭いコミュニティで何事もなく過ごすのを好む人が多いと感じているが、もっと広い視野と多様な価値観を持てるよう、社会に出る前から経験してほしいと思う。企業とのコラボや海外との交流、松阪市が抱える問題や課題に取り組むなどして経験を積みせると自ずと目標が具体化して良い人材となり得ると考える。
- ・少人数での授業別一人ひとりにあった学習を望みます。分らず放置ではなくレベル別の学習
- ・少人数でも対応できるように、オンライン授業などを取り入れた柔軟な教育が必要だと思います。

- ・少人数でも有意義に学べる場を考えて欲しいです。
- ・職業高校について地元で活躍する人材を育ててほしい
- ・人口減少の煽りを受けての今回のアンケートかと思う。人口が減り、これまでの学力偏向(一流大学→一流企業が幸せ)の価値観にも変化があるのではないか。人が幸せに生きるための価値観を提示し、その後の生き方の支援ができる場所になれば。教育業界しか経験のない教員のみが行う教育は現実感がやや希薄で、生涯にわたる教育を実践するには脆弱に感じている。その点、教員不足から社会人教師の登用は心強い。教材を通してのみならず、生徒が欲する知識欲を刺激し、満たす流れを期待する。無論、それは学校のみ期待し依存するばかりではつらまらない。学生自らが動けるような自主性は不可欠。そういう迫力ある教育現場に教員・生徒・父兄がしっかり意識を持って取り組めれば。人生も学校生活も幸せに生きるためにこそあれかし。そのために生徒を管理することよりも、生徒自らが自分をマネジメントしていく流れがあればと夢想する。
- ・成績優秀者だけでなく、生徒をいつでも平等に対応して個性、成績、協調性など伸ばしてもらいたいです。
- ・政治への関心が薄いので現在の日本の政治について。また、世界的から見た日本について等グローバルな学びを期待する。
- ・生徒が多いとなかなか難しいかと思いますが、子ども達に寄り添った、きめ細やかな指導をお願いします。
- ・先生達の都合もあるかと思いますが 人数が少ない部活はスグに廃部になるのは残念です。
- ・他県の県立高校で専門知識が得られる高校の特集をしていて生き活きた子供達の様子が魅力的でした。偏差値や模試で追い立てるのではなく興味ある分野を伸ばせる教育をして欲しいです。
- ・多様な学びを選択できるようにして欲しい。
- ・多様化や個性の尊重と言う時代の流れに乗れるようにして欲しい。教職員を増やしたり、部活動や勉強においても外部に委託するなどして規則や慣例にとらわれないで各教師の個性を活かし苦手なことをフォローし、学校にも多様化や柔軟性を持って欲しい。
- ・多様性、自主性のある学びであってほしい
- ・多様性が求められる時代になり、魅力ある学校にする為、不登校の生徒でも web 授業を受講する事で単位がもらえたり、各科目の単位は卒業までに修得すれば良いなど、生徒が学びの方法を選択できるようにして欲しい。
- ・多様性を受け入れ、柔軟な教育を求めます。
- ・大学で専門的分野を学ぶにあたっての準備的学習や、子どもの興味関心を広がるような学習、そして就職後に即戦力となれるようなスキルが身につくような学科があるような高校が良いと思います。そのために学校を統廃合していくのは賛成です。なにより、この学校でいいや、という子どもたちの気持ちが「この学校でこれを学びたい」と思える学校であって欲しいです。
- ・大学や企業などと連携して世界をもっと学べる場を増やして欲しい。世界の中の日本人として世界と戦える人材を育てて欲しい。
- ・第一に、学びには自らの意欲が大切だと思います。知りたい、面白いと感じ、夢中になって向上心が芽生えれば、自ら学びとるようになるものだと思います。しかし容易ではないため、現実的に検討可能なのは環境整備だと思います。教育環境を向上させるために、教員や保育士の厚生と給料を充実させて、より優秀な人材確保が出来る体制を作っていただきたいです。また、学費無償化や給食費無償化など、これから先日本を支える子供たちは日本の国益ですから、手厚い教育環境を整備維持できる財源を確保していただきたいです。
- ・知識の習得だけでなく、結論に至るまでの考察力や課題を解決する力を養えるようになってもらいたいです。部活動や体育祭、文化祭などのイベントの充実で友達と楽しい時間を過ごしてたくさん経験をつめるようにしてほしいです。
- ・生徒に寄り添い、学ぶ環境と落ちこぼれを起こさない
- ・生徒の将来の目的にそった中身の濃い教育にして頂きたいです。

- ・生徒一人一人に寄り添った学びをお願いします。
- ・地域に身近な高校。子どもの時にここに行きたいな！と思える出会いや体験があるといいかもしれません。実際入って見れる文化祭など？（今、外部がイベントに入れるのか分かりませんが。）
- ・地域の小学校や中学校などでの教員不足の問題は高校にも影響していくのではないのでしょうか。今、統合が予想されるというだけで県立学校の教員の採用も減らされています。このような状況で間6や8のような内容が期待できるのでしょうか。現在の高校生は充分学べているのでしょうか。市や県は何を優先すべきか考え直す必要があるのではないのでしょうか。
- ・地域の問題に取り組む姿や進学、就職に繋がる実績があれば、「この高校に行きたい！行かせたい！」と各家庭で話が出てくるでしょう。また、各高校の強みを生かされるような学び、かつ、変化の早い社会状況に対応出来るような高校がこれからは生き残っていくと思います。子どもたちのために高校が何を創造、提供出来るかが学びを通して伝われば、松阪市内の高校は素敵な学校と言えるのではないのでしょうか？
- ・中学校等の校則を緩くしてほしい。個々の個性を重んじて欲しい。
- ・長男が専門高校に通っています。各科1クラスで3年間クラス替えもなく、のんびりした高校生活を過ごしています。先生も細かく指導して下さいます。次男は大規模の私立高校で賑やかに過ごしています。規模が大きいので、部活も沢山あり、イベントの盛り上がりも違います。松阪市の県立高校は、それぞれ個性があって良いと思いますが、進学に弱いと感じます。津市の高校は進学に熱心では？大学進学希望する子供たちは減らないと思うので、普通科を増やしてみてもどうでしょうか？
- ・統合して、より魅力的な学校になるなら良いと思う。
- ・統合することによって学校の質が落ちたりしないようにしっかり勉強、運動が出来る環境を作ってほしいです。
- ・統合にむけて整備していくのはよいことだが、地域が衰退化していかないように考えてもらいたい。それぞれで学びたい学科に特化した学校を作り、ニーズにあった学校を選んでいく。学科に対して差別意識、感覚はもちろんあってはならないことなのでそのあたりの人権学習は小中でしっかりしておけばよい。
- ・特別支援学級在籍ではないが、発達障害の診断がおりている生徒に対して(知的遅れや情緒障害はない)、十分な配慮や理解を得られる環境であって欲しいです。
- ・日本の文化や歴史を深く知り学べる環境作り、その知識を待ち日本の子供がいずれ日本を誇りに思い海外と対等に話ができる力を付けて行ける学校作りをお願いします。日本について無関心な子供や先生が多すぎると思います。目先の事ばかりの教育ではなく、先生も自立したその先生でしか教えられない特別な教育を求めます。
- ・不登校や病気など、何らかの理由で学校に通うことが出来ない子のために、オンラインなどで学習や教育活動を受け、高校卒業出来る専用のクラスなどが各校にあればなと思う。
- ・勉強ができる子はもちろん、苦手な子もしっかりサポートしてくれるのが望ましいと思う。
- ・勉強が得意な子、苦手な子様々だと思います。うちの子は勉強が苦手です。覚えがいいこ、悪い子、理解に時間がかかるこ、かからないこ、色々だと思います。うちの子は理解に時間がかかるし、覚えるのも苦手です。しかし、勉強が少しでも好きになれるように努力しています。なので、学力を点数ばかりでなくその子のやる気や気持ちを組んでもらえるように入試から入学、卒業まで手厚くサポートしていただけたらと思います。
- ・勉強ばかりでなく、好きな分野を見つけてそれを探求するために大学に行き自らの学びが楽しいと思えるような場所にして欲しい。
- ・勉強も大事ですが、社会に出て自分で生きていける力を子どもに学んで欲しいです。
- ・勉強以外でも様々な経験ができる高校生活を送れる高校を希望します。
- ・毎日の登校が楽しみであればいいことありません
- ・未来に対する希望が持てる教育、教育者として責任感がある教師の配置をしてほしいと思います。

- ・様々な理由から県立高校を選択せざるを得ない子もいると思う。経済力のある家庭の子が、施設や設備の整った私学を選ぶのは避けられない時代になってきているのではないかと思う。格差が広がる中で、県立高校としては、学力の高い子は学力を高められる学校、運動が得意な子には部活が盛んな学校、就職につながるような技術に力を入れる学校、と学校や学科の数を減らし、松阪地域の中で、これを学びたい人はこの学校！という特色を出せるとよいのではないかと思う。また職員の間でも職員自身の得意を活かせるよう異動等が配慮させることで、学校の活性化にもつながるといいなと思う。

◎学校規模（人数）に関する内容

- ・1 学級の人数を25人程度にし、6校維持。人数が少ないと、生徒の実態に応じた対応ができ、理解が深まりやすいのでは。
- ・最低でも3校は存続して欲しい。
- ・子どもの人数がこれから少なくなるのであれば一クラスの人数を減らし教室を有効活用したほうがいいと思う。人数が少ないと先生の目が届きやすくなるので授業の理解度がわかるようになると思う
- ・将来的には、市内3校(松高、商業、工業)にまとめるべきかと思います。

◎学校選択に関する内容

- ・それぞれに特色ある専門教育があるように見られるので、学校の数は少なくなるのは仕方ないとしても、学科の統合などは避けてもらいたい。クラス数は可能な限り減らさずに、1クラスを少人数制にしたら良いと思う。
- ・それぞれの高校独自の特色を大事にしてください、子どもたちが自分の興味をもとに選択できるようにあって欲しいと思います。
- ・どこかの高校に入れる様に配慮して欲しい
- ・なんとなく授業をするのではなく、一人一人何か目標を引き出す学びであってほしい
- ・ネット社会が進むが、人や地域とのつながりや命の大切さも学校生活を通して気づいて行って欲しい。
- ・もう少し学科の選択肢が増えるといいです。
- ・もっと高校を選択出来たらと思います。少なくする方向で考えてるようですが、増えたらありがたいです。高校を統合することが決まった上での、やりましたアンケートだと思います。子供たちや親のこと、市民のことを真剣に考えてもらったら統合という考えは出てこないし、このようなアンケートを取る必要はそもそもないと思います。
- ・英語が、強い。普通の英会話はクラスのみんなができるようになるクラスが1クラスでは無く、何クラスもある。就職が強い。公務員試験に強い。就職実績すごい。プログラミング、に強い。機械農業 などなど特色を持ちつつ、それを強化すると魅力もすごくわかりやすいと思います。子供達に選択し易いよう、各高校の魅力説明ってどんな感じなのか、資料でいいので、親も知りたいです。ただ、親が子供に無理強いするのは良くないので、、、それは注意書きするなど、してもいいかもですね。
- ・義務教育のうちに、自身で冷静に将来の事を考えられる子供は少ないと思う。高校を選択するのも自分の将来を考えていく過程であり、少子化に伴って子供の選択肢を減らす事のないようにしていただきたいと思う。
- ・県立高校を選ぶのは学費などの面が私立などに比べ安いからという理由は大いにあると思う。普通科を増やすなどもしてほしいと思う。
- ・行きたい高校にいけるようにしてほしい
- ・子どもたちに選択肢を多く残すことは大切だと思います。
- ・子どもたちの選択肢が狭まらないようにしてほしい。特に、普通科の定員を減らさないでほしい。
- ・自分達に合った高校にみんなが入れたらなと思います。
- ・縮小しても、選択肢は減らさないで欲しい。

- ・少子化うんぬんで即統合を考えるのではなく、専門的学問が学べる→就職に強い専門学科(今ならIT分野に特化)で地域外からも呼べる教育にするのはどうでしょうか。高校生はみんな忙しいです。やりたいこともたくさんあります。どうか子供達の選択肢を減らさないで下さい。どうか近場で通学させて下さい。高校の授業料が無料になっても定期代と長距離通学の負担が親子共々大きいです。(鳥羽市のように通学費補助ができますか?)
- ・松阪市内の高校の先生や、専門的な学部の人数を増やして、進学しやすくしてほしい
- ・親である私自身は、都会の私立に通いました。自分が求めるものを選んだ結果です。結婚を機に松阪市に住み、子どもができてこの状況になったときに、選択肢のはばが松阪市にあることは、ものすごいことであると感じました。
- ・親の収入に関わらず、子供たちには教育を受けるチャンスを与えて頂けたらなと思います。
- ・生徒数が少なくなるのであれば、学びたい高校で誰もが学べるといいと思う。
- ・専門的な知識より、たくさんの進路が選べる方が有難い。高校生はまだまだ子どもなので、短時間でとる資格より社会で通用する人物と一緒に育てて行きたいです
- ・中学校の時点で、自分が将来どうなりたいのか?進学するのか、就職するのも決めれていない子供たちが多いと思う。普通科へ進んだとしても、資格を取得できたり、企業との連携で社会との繋がりを経験できたり、将来の選択肢が広がるきっかけを作るような機会を増やしてほしいと思います。
- ・統合が必要になった時に、あの学校の学科に通いたかったが無くなってしまった。とならないように、専門学科を残せるような統合であってほしい
- ・統合は致し方ないとは思いますが、そもそも高校の選択肢が少ないです。松阪高校を志望していますが、松阪地域の県立高校で同じ普通科で思いつくのが相可高校だけというのは、とても残念です。
- ・統合よりも生徒数を減らさないために、松阪の県立高校を選びたいと思える学校作りをしてほしいです。例えば、将来のことが決まっていないので、とりあえず普通科に進学したい時、松阪高校一択で普通科の学力に満たなければ可能性として、私立の三重、皇學館、高田、鈴鹿、または他市の宇治山田、久居、津東などを選ばざるをえない。中学生で将来を見通している子どものほうが少ないと感じるので、ある程度専門分野の科を統合し、代わりに普通科を増やすことも考えてもいいのかもしれないと思います。
- ・南部は高校の選択肢があまり多くない。少子化などの影響に伴い、選べる学校が少なくなる可能性があるのなら、教育の質も上げるべき。今はとてもいいとは言えない。その為北部、中部、南部とどの地域の高校も選びやすいようにしなくては、子供たちの将来の可能性を潰しかねない。
- ・勉強のできる生徒もできない生徒も自分にあった高校が選ぶことができるといいと思います。

◎通学に関する内容

- ・通学するにあたり、不便な所は避けてほしい。教師の質を上げてほしい。
- ・嬉野、三雲地区にも通いやすい松阪の県立があったらすばらしい。通学バスとか格安にいけたら高校選びの幅が広がるのではと思う。自身も40分の自転車通学は大変で、天気にも左右され現代の危険が多い中、女子を早朝や夜間に自転車で走らせるのはこわい。
- ・子供の行きたい学校に行かせたいですが、バスの料金もすごく高いので大変です。別に期待してませんので見ていただいた方の頭の片隅に置いて下さい。高校にお金もかかりお金稼ぐのに必死で子供の事は考えてないです。
- ・松阪市の高校はどこも駅から遠く通学が不便な為津方面の高校を希望する人は多いと思います。どの学校にも駅から学校までの専用バスがあるといいのでは?雨の日に自転車で最寄り駅まで行き、電車を降りた後また自転車に乗り濡れながら通学しなければならない距離の学校に子供を通わせるのは心配です。
- ・親の資産、所得、住まいの場所に関わらず、子どもが望むのであれば高校教育を受けられるような体制維持が必要。もし統合するのなら通学定期券の現物支給、学校給食の提供など、親の負担軽減措置して支援してもらいたい。

- ・地域によっては 高額なバス通学を選ぶしかない地域もある。バス通学の学割を充実させてほしい。教師が自分の功績のために 学生のチャレンジを妨げるようなことのないように、進路に関わる教師には最低限の研修を受けてもらって欲しい(教師によって、受験、進路に対する知識が違いすぎて、初めて体験する親に 片寄った知識を押し付けないようにしてほしい)
- ・通学するにあたり、公共交通機関がわかりやすく、いつでも利用できる環境であれば、少し遠い高校にも通いやすくなるのではないかと思います。
- ・通学ではなく、オンラインでも授業が可能、単位が取れる仕組みなどの新しい取り組みがあるとよりよい選択肢になるかもしれないので、ぜひご検討ください。
- ・通学バスを出してほしいです。
- ・統合は致し方ないとして、遠い地域からの登校のしやすさが重要になる。今高2の娘は電車とバスで通っているが、スクールバスが1台でいつも満員で大変らしい。高校近くのバス停も本数が少なくなかなか帰って来れない。

◎地域に関する内容

- ・この地域で学ぶ事の魅力なども伝え、グローバルな活動を期待する中で、子供達が松阪や三重で活躍したいと選択肢に入るような活動もあればいいと思います
- ・教員の動員人数、人件費、また諸経費その他金銭的なことを考えると、県としては統合したいのですが、一番は生徒や地域の事を考えて頂きたいと思います。
- ・松阪市には大学がないので、どうしても進学で地元から出て行く子が多いのが残念に思います。高校の学びのなかで松阪が魅力的な地域であることを学び、いつかは地元に戻りたいと思えるような教育が出来たら良いのではないかと思います。
- ・松阪市自体にあまり魅力が無いのもっと近代化、活性化させて欲しい。三重県の中でも松阪市は田舎のイメージ(ちなみに私は北勢地区出身です)。若者達にとっても魅力的なところが少ないので市外に出ていく人が多いんだと思う。就職も高校選びについても。松阪商業の制服は素敵だけど、松阪高校、松阪工業の制服はそろそろ変えたらどうですか?いろいろな事で北勢地区との格差がありすぎてこちらの学生達は可哀想だと思ってしまう。
- ・卒業後、親として働く場所は市内でと考えていますが、本人はこのアンケートを見て、私は大阪か静岡方面に行きたいそうです。現在5年生ですので、まだまだと思っていますが、あっという間に年月が流れています。
- ・地域全体で、学生から大人まで協力して学び合い松阪市の経済発展に繋がるような活動、学びができるのが理想ですが。
- ・統合が進んで、三重県内の南北どちらからも進学を希望するような魅力的な学校ができ、地域の活性化につながるとうれしいです。

◎その他

- ・iPadなどで学習させるなら県立高校でも無償で貸し出してほしい(小中学校は無償で貸している、何故高校は無いのか。正直、買う余裕がない)。あと、化粧の仕方、社会保険のしくみ、健康保険のしくみ、市県民税の存在、なども教えたほうが良いと思う。
- ・Q12に【県内】(松阪市を含む県内)の選択肢が無い。このような不完全なアンケートを公開してしまうような人、または組織を減らせるような、しっかりとした教育をお願いしたいです。
- ・オープンスクールなど学校の様子をもっと外部に伝えていただける機会があればいいと思います。
- ・とくにない
- ・なるべく私立には通わせたくないの県立高校には頑張ってほしいです。
- ・可能な限り、現状を維持していただきたい。
- ・外部の方のオンラインの授業や出前授業などがあると良い刺激になるのではないかと思います。
- ・子供たちの人生や性格の形成の時期にあたる学生の時期での先生(大人)達との関わりはとても重要であるため、先生の採用などをもう少し慎重にしていくべきだと思う。1度問題を起こしたりした先生たちは再教育をするなどもう少し先生たちの人間性を考慮すべき。

- ・私自身津市出身で高校も津市の県立高でした。そのせいもあるのか松阪地域の高校はほとんど知りません。もっと松阪はもちろん津や鈴鹿伊勢などの地域の子供達にどんな高校があるのか知ってもらいたいと感じます。少子化が進んでいるのならもっと高校からアピールなどして発信していかないと常日頃感じています。親世代の頃とはこんなところが変わっているとかの情報も知りたいです。特に受験のあり方など。それと普通科よりも相可高校のように料理に特化した専門性の高い高校の方がやりたい子はそこに集まってくるのでは？と改めて考えてます。
- ・少子化とはいえ、多様な教育や支援が必要な子どもや家庭が増え、先生方の負担は増えていると思います。学校や学級が減るのは避けられないかもしれませんが、教師、生徒双方にとって、十分な人員配置がされることを望んでいます。
- ・少子化による統合は仕方ないと思うが、教育面など子どもへの影響は極力抑えてほしいと思います。
- ・少子化の中でも県外に出たとしても対応出来るように工夫してほしい
- ・松阪市に言う話ではないかもしれませんが、高校無償化など、子を持つ保護者として平等であっていただきたいです。
- ・詳しくは知らないのと特にないです
- ・いじめなど隠さないでほしいです
- ・情報の透明感が欲しいです。
- ・無償化にして頂きたいです。
- ・予算を使うところを間違えないでほしい
- ・同上 ・特になし（ほか29人）
- ・Q14.と同じく ・Q14と同じ意見 ・分からない

【多気町】（25人）

◎学習面に関する内容

- ・基礎学力より将来の目標などを見出せる環境作りに力を入れて欲しい。それに向けての学力をつけられる授業を受けられる環境が出来ると良い。目標なく大学進学する事に意味がない様に感じる。高校は大学に行く為に学ぶ場はなく、将来の目標に向けての学びの場で有るべきだと個人的には感じる。
- ・県立の普通科がある学校が少ないので、もう少し選択する幅が増えてほしい。
- ・松阪地域範囲で通学させたいと周りも声をよく聞くが、普通科が松阪高校と相可しかないので、相可の普通科の定員を増やして欲しい。
- ・専門的な学科が将来への近道になります。一方で、将来のビジョンが見えていない子が居るのも確か。進学校の統合は、良いと思う。専門的な知識が必要な学科は、統合しても学べる場として、残して欲しいものです。
- ・多様な学科が進学先として用意されているのが理想ですが、専門的な学科や希望者が減少傾向にある学科は他地域との統合もやむを得ないと思います。
- ・中学校時代、お勉強が不得意で辛い日々でしたが、高校へ進学し専門科目のできる自分を見つけて自信がついたので、できれば今のようにそれぞれに得意がいかされる形が残って欲しいと思います。

◎学力に関する内容

- ・学力レベルを落とさない教育を希望します
- ・少子化で統合はやむ終えないが、学力がなくても入れる学科を作って欲しい。上の子達が高校入学で苦労したので学力のない子は私立高校しかないという選択肢をなくして欲しい。

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・地元愛を持てる学びの場であってほしい。
- ・少子化もあるとは思いますが、設備や教育面、部活動面等、様々な理由で私立高校人気が高まっている気がするので、県立高校の魅力をもっともっと高めてもらいたいと思います。
- ・オンライン教育化

- ・進学についても私立のように子ども達に親身になってほしいと思う
- ・なんとなく進学を選ぶのではなく、子どもたち自ら「行きたい」「学びたい」と思えるようなカリキュラム等、学びの環境の整備をしていただけると嬉しいです。
- ・もっと自由かつ何かに特化した特色ある、それぞれのレベルに併せて学びたいと思う魅力的な高校が欲しい。具体的には、津、津西、津東
- ・今は姉が県立高校の普通科でお世話になっています。先生は大変だと思いますが、部活動が思う存分できる環境がありがたいです。
- ・今までの型ハマった学びの仕方ではなく、もっと自由に柔軟になったらと思う。それには国の教育に対する考え方から変えなければ、かわらないとは思いますが、
- ・子供達みんながしっかり学べる様に可能な限り学校数は残してほしい。
- ・中学校の間から、高校と連携したりして、高校進学に具体的なイメージを掴みやすくしたりして欲しい時もあります。それは、高校に進学した後も、その先の大学や専門学校など、更にはどんな仕事につきたいのかの具体的なものを掴めるように、県内のみならず、東海大学機構や幅広い企業と連携できたら良いのかな、と思います。なりたい職業や学びたいものがはっきりしている子は良いのですが、漠然と流されて進学する子も多いと思うので。あと、楽しい行事も学びのモチベーションにつながると思います。

◎学校規模（人数）に関する内容

◎学校選択に関する内容

- ・高校進学について、現段階から考えることは多いので、なにか現状から変わることがあるとしたら早く知りたい。それによっては、私立の中学受験も考えたい。

◎通学に関する内容

◎地域に関する内容

◎その他

- ・どの学校の校舎も相当古いと思う。
- ・現状がわからない。
- ・私立高校の見学に行きましたが、体育館にクーラーがついており部活の大会優勝など猛暑でも成果が出ていました。県立高校は体育館が酷い暑さです。体育や部活で張り切って練習できないと思います。予算も限られているでしょうが、クーラー設置をすると私立に流れる学生をくい止められると思います。
- ・政治や大人の都合を中心に考え、統廃合などを検討するよりも、無駄なところに使われている費用などを子どもたちのために使えるよう、検討し直してほしい。
- ・統廃合を検討するような、このようなアンケートをする費用を含め、もっと子どもたちのために、正しく資金を利用されたい。そもそも統廃合を検討する状況にも関わらず、受験があることで、私立高校を肥やしていることも、また、納得いかない。
- ・特になし

【明和町】（34人）

◎学習面に関する内容

- ・もっと専門分野などeスポーツなどの多様な高校を増やして欲しい
- ・大学への進学希望が増えている様なので、県立で普通課を増やして欲しい。

◎学力に関する内容

- ・私は30代の桑名高校→三重大学出身です。北勢には川越高校の英語科や、四日市高校の国際科、桑名高校の理数科など、ハイレベルな学科があり魅力的でした。中勢には自由な校風の津高校や、就職に強い鈴鹿高専。南勢にはここといって抜きん出た高校がなく進学校としてはどこも同じように感じるのが残念です。ずば抜けた進学校(または学科)を一校、存在させてほしいです。

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・IT系、ものづくりに力を入れている学校に通わせたい。三重県は観光業がさかんなので、観光業に力を入れた学校があったらいいと思う
- ・ある程度統合があったとしても、それぞれが特色ある高校であれば、魅力もあり、子供たちも行ってみたいと思うと感じます。
- ・これからの時代に役立つ力を身に付けることも必要だと思いますが、地元地域を大切にしたい気持ちも育てたいと思います。
- ・その高校でしか学べない分野や部活動が増えるといいと思います。IT系やeスポーツなど。
- ・その生徒の学力に応じた学校（教室）で学びつづけられるように検討を重ねてほしい。
- ・どこで学ぶことになって、子どもが自分で学びたいことややってみたいことを見つけられるような振り幅の広い環境があったり、それらに柔軟に対応して下さる先生方がいてくれることが希望です。校則だからこれはできないとかではなく、どうすればできるだろうと生徒と先生が対等に話し合えるような場所であってほしい。
- ・愛知県が来年度から導入する公立中高一貫校が三重県でも導入されたら嬉しいです。刈谷高校や半田高校などの進学高校が6年制になり、大学受験に向けより整った環境で集中して学習できるのではないかと思います。三重県だと、三重大付属は高校がないため、中学受験して入学しても、また高校受験があり、6年制で探すと高田や三重など私立中学となり金銭的負担が大きくなります。
- ・皆んなが平穩に学校生活できたら、それで良いです
- ・高校生だから等という理由でやりたいことやチャレンジしたいことを諦める事がないよう、一人一人の意見ややる気を汲み取り、実現するにはどうしたらいいか一緒に考え支えになる先生やまわりの大人がいて欲しい。子供達が自分から考えを発信できるような学校の雰囲気作りも大事だと思う
- ・高校卒業後に進学希望か、就職希望かの区分けをはっきりとつけて、入学の段階で決めやすくしたらいいと思います。
- ・子どもの数が大きく減ることで、より子どもに目が行き届き細やかな教育をしてもらうチャンスだとも思います。進学校においても塾に行く必要がないほど、しっかりと指導、教育をしてもらえるのが理想です。
- ・子供たちの学力格差が心配なので少子化で子供たちの数が少なくなるのなら一人一人にしっかり寄り添える学校であってほしいと思います。
- ・子供達にとって高校3年間というのは人生に置いて貴重な時間だと思います。特に上の子がコロナ禍の3年間でしたので不憫に思うところがありました。これからの未来に向かって、進路など特に重要な岐路に初めて立つ子供も多いと思います。高校3年間で親が望むこととして、義務教育の中学を経て視野が広がります。勉強以外にも人との出会いや様々な経験を通してより充実した3年間を送ってほしい。様々な経験は人それぞれの部分もあるかもしれませんが、部活動、文化祭や体育祭、修学旅行などの学校行事、また地域の大学や企業と連携して学ぶ機会も良いと思いました。友達とのたくさんの思い出を作る等様々なことが考えられます。それらはこれから子供達が進んでいく上での宝物になると思います。ぜひ人間力を養える(これは学校だけではなく家庭でもですが)そして、自分の進みたい道へ前途揚々と向かっていけるそんな基盤となる学びが送れたら親としてこの上ないことです。
- ・子供達の関心が出る学び方であってほしいと思う。
- ・卒業後、働き始めた時に対応できるように、一般常識とコミュニケーション能力をつけてほしい。
- ・大切な子供たちに、色々な学びを教えて頂いていることは、常々感謝しています。学びも大切ですが、いじめ問題など積極的に関わっている学校、教師は少ない気がする。いじめという言葉は軽くみえるが、犯罪行為であり卑怯な行為。卑怯なやつは、隠れておこなうから、見つけにくく、教員業務がどこまでの範囲かも問題だが、同じ人間として、少しでも傷つく子供が減ってほしい。NEWS等、話題で上がる度、学校や教師、教育委員会の対応に疑問が残る。近くにいる大人が、子供たちの変化雰囲気気付かない、気付けない、ちゃんと見てないのはおかしいと思う。

- ・経営よりも子ども目線で考えてほしい。少子化で子どもが減る→金にならない、ではなく、子どもは貴重な財産。
- ・統合することは、少子化に対応していくやり方に沿っているとも考えられますが、数を減らして教員の負担を減らすことなど大人サイドに重点を置いているように感じられて仕方ありません。子どもにとって、学びの選択ができる環境を作ることが一番なはずですので、統合はそれに相応しい考えと思えないです。学級数を減らして、それぞれの学校の特性を今以上に活かすことを優先して決めてほしいと思います。

◎学校規模（人数）に関する内容

- ・可能な限り少人数学校でものこしてほしい

◎学校選択に関する内容

- ・松阪地域内高校といえど松阪地域以外の生徒も多く、また松阪地区在住でも地域外の学校に行っている生徒もいる。伝統や高校別の強みを考えると、地区ではなく県全体でこの問題は考えるべきと思う。そもそも、この地域で分ける意味、意図は何なのか分からない。地域別の考え方を取っ払ってもよいのではないか。

◎通学に関する内容

- ・駅から離れている学校では、到着駅から自転車が必要。さらに自宅から駅が離れていれば、自宅から出発駅までも自転車が必要。統合するのであれば、駅から徒歩でも行ける立地の良さを重要視していただきたい。
- ・駅近くや駅からの通学バスなど通学しやすさを重視して欲しい
- ・交通手段に困る場所にある高校が多いので、もっと通学しやすくなると有り難いです。

◎地域に関する内容

◎その他

- ・私立との差をあまりつけない設備をつけてほしい。
- ・私立に比べて学校自体が老朽化していたり、設備が古かったり、そういったものは子どもたちの毎日のモチベーションにも繋がっているのではと感じる。自分の時代から県立は私立に比べてあまりアップデートされている気がしないので（もしくは導入が遅い）、まずは現代に合わせて子供たちの学びやすい環境を整えてあげることが大事だと思う。
- ・質問内容の意見とは異なりますが、近年、私立高校を希望する子供が増えており、その理由の一つに専願や推薦制度により1月及び2月に内定をもらえます。県立高校は前期後期と試験はありますが、後期の場合は3月中旬に受験し合格発表があるので、私立や前期合格した子と比べると1ヶ月以上受験勉強に励まなければなりません。早々に合格内定をもらえる私立高校に、子供達が流れる原因にもなっているのではないのかと思います。また松阪地域及び県立高校に限らず教員の離職者が増え、それに伴い定年退職後の再雇用及び定年の延長が要因となり、時代に逆らった教育をされている学校もあります。県立私立と区別するのではなく、時代のニーズにあった「子供達の学びの場」としての位置付けを見直してほしいです。
- ・高校義務教育化、無償化。 ・無償化して欲しい
- ・特になし（ほか1人） ・？

【大台町】（17人）

◎学習面に関する内容

◎学力に関する内容

◎学校生活・部活動に関する内容

- ・県立高校の学びのあり方が分からないので、何とも言えませんが、子供がやる気になる、興味が出るような授業をして欲しいです。
- ・今すぐに統合するべきではなく、その高校に応じて通いやすさ生徒と先生が関わるができる環境づくりを充実してほしい。

- ・可能であるなら少人数で手厚く見ていただけたらありがたいです。
- ・子ども同士の人間関係によって、学校へ行く気持ちが全然変わる。いじめとかでなくても、子ども自身が人と関わる力が弱いと感じることが多いので、一人一人を細やかにみていただきたい。(少子化になるならなおさら)また、これからの時代を生き抜いていく上で、OECD の三つの柱を日本も取り組んでいくのなら、松阪に限らず日本全体の教育に課題があると思う。根本的な改革が小さい頃から必要だと思う。
- ・塾に行かなくても、国立大学に進学できるようにしていただけるとありがたいです。
- ・他の県で成功している良い例を参考にして、人生楽しく過ごしていける良い体験できる学校作って欲しい。
- ・統合するのは賛成だが、各学校の特色をわかりやすくすれば、生徒が選択しやすいと考える。だから、工業高校や商業高校はもとより、普通科の中でも、何かに特化していると、良いのではないかと考える。
- ・入学試験に余りこだわらず、学校内での学力又は進路によるクラス分け等を行い色々な学友と出会う様な学校作り。
- ・勉強以外の行事や部活など、様々な人と関わる経験ができるのが、高校生活の醍醐味だと思うので、各学校の小規模化より、統合を望みます。

◎学校規模（人数）に関する内容

- ・希望は学級数を縮小してでも存続を望みたいです。

◎学校選択に関する内容

- ・どこでも少子化で県立高校の現状維持も難しくなってきたとは思いますが、少子化だから人数が減ったからと入口を狭くしてしまうより、なんとか少しでも長く現状のまま存続していく方向でお願いしたいです。
- ・松阪地域の県立学校の特色がよくわかりません。特色を教えてくださいと選択の参考になります。

◎通学に関する内容

◎地域に関する内容

◎その他

- ・少子化は、さけられない問題だと思うので、先を見すえた、早めの対応が大事だと思います。
- ・推薦の枠を増やしてほしい。
- ・特になし（ほか2人）

「松阪地域の県立高校に関するアンケート」について

松阪地域の公立中学校2年生・公立小学校5年生の保護者のみなさんへ

令和6年9月 松阪地域高等学校活性化推進協議会

本協議会では、当地域の県立高校の活性化について協議しており、その中で地域の生徒・保護者の方の意見を参考に協議を進めたいと考えています。つきましては、以下の資料を参照のうえ、アンケートにご協力いただきますようお願いいたします。（当地域の公立中学校2年生を対象に、別途、アンケートを実施しています。）

【資料】

○グローバル化やデジタル化などの社会の大きな変化、少子・高齢化のさらなる進行、教育的ニーズの多様化が進む中、令和4年3月に策定した「県立高等学校活性化計画」では、これからの子どもたちにとって魅力ある県立高等学校のあり方や活性化について検討し、実現していくこととしています。

○その中で、15年先までの中学校卒業生の減少の状況等をふまえると、これからの時代に求められる学びを提供していくには、現在の県立高校の配置を続けていくことは難しい状況であるため、各地域の活性化協議会において、高等学校の学びと配置のあり方についての検討を丁寧に進めるとしており、松阪地域においては、本協議会で検討を進めています。

○令和6年度の松阪地域の全日制県立高校1年生の総学級数（定員）は、6校で25学級1,000人となっています。

- ・松阪（7学級280人）
- ・松阪工業（5学級200人）
- ・松阪商業（4学級160人）
- ・飯南（2学級80人）
- ・相可（5学級200人）
- ・昴学園（2学級80人）

○令和6年3月から21年3月までの中学校卒業生数の予測や地域での出生数をもとに、進路状況や他地域との流出入などを考慮して学級数を予測すると、15年先の令和21年度にはおよそ11～14学級となり、令和6年度の25学級と比べて11～14学級減少することが見込まれます。

	令和6年3月	令和11年3月	令和21年3月
中学校卒業生数	1,856人	1,586人	1,065人
総学級数	25学級	20学級程度	11～14学級程度

※中学校卒業生数：令和11年は予測値、令和21年は地域の出生数

（参考）これまでの協議会の概要や配付資料については、下記のHPをご覧ください。

R4第1回協議会
(R5.3.15)



R5第1回協議会
(R5.8.23)



R5第2回協議会
(R6.2.19)



R6第1回協議会
(R6.7.22)



アンケートの実施について

○ 調査対象

- ・松阪地域（松阪市・多気町・明和町・大台町）の公立中学校2年生の保護者及び公立小学校5年生の保護者

※両方の学年にお子さんがいる場合や、同じ学年に複数のお子さんがいる場合は、1つの回答としてください。

○ 調査方法

- ・Webアンケート（「LoGo（ロゴ）フォーム〈県の電子申請・届出システム〉」）により回答。

※Webアンケートにより回答した場合は、回答用紙の提出は不要です。

※Webアンケートによる回答がむずかしい場合は、回答用紙に記入してください。

- ・パソコン、スマートフォンなどから下記のアドレスへアクセスするか、「二次元コード」を読み取り、Webアンケートに回答してください。

○アドレス <https://logoform.jp/f/ncDtb>

○「二次元コード」



○ 所要時間（目安）

- ・8分程度

○ Webアンケートによる回答・回答用紙の提出期限

- ・令和6年10月7日（月曜日）まで

※回答用紙を利用する場合は、在籍する小中学校へ提出してください。

○ 注意点

- ・Webアンケートの回答送信後の修正はできません。回答内容をよくご確認の上、送信してください。

○ その他

- ・ご協力いただきました調査データは調査目的以外には使用いたしません。
- ・当アンケートにかかるご質問等がございましたら、下記までご連絡ください。

（事務担当）三重県教育委員会事務局 教育政策課 059-224-2951（平日 9:00～17:00）

※「LoGo フォーム」は、提供元サービスの名称で

松阪地域の県立高校に関するアンケート《質問用紙》

- 二次元コードを読み取り、Webアンケートに回答してください。
- Webアンケートによる回答がむずかしい場合は、回答用紙をご利用ください。



Web アンケート

1 右枠内のIDをお書きください。

ID:MP01001

2 右枠内のPWをお書きください。

PW:0000

3 現在の居住地はどこですか。

- ① 松阪市 ② 多気町 ③ 明和町 ④ 大台町

4 あなたのお子さんはどちらの学年ですか。※両方の場合は、2つ選んでください。

- ① 中学2年生 ② 小学5年生

5 あなたのお子さんが所属する学年は全体で何人ですか。次の中から1つ選んでください。※両方の学年にいる場合は、上の学年でお答えください。

- ① 20人以下 ② 21～40人 ③ 41～80人 ④ 81～120人
- ⑤ 121～160人 ⑥ 161～240人 ⑦ 241人以上

6 お子さんが高校を選ぶときには、何を重視してもらいたいですか。次の中から6つ以内で選んでください。

- ① 学びたい学科やコースがあること
- ② 確かな学力を身につける授業が充実していること
- ③ 専門的な知識や技能、資格が習得できること
- ④ 自分の興味関心に応じて多様な学びが選択できること
- ⑤ 地域と連携した活動が充実していること
- ⑥ 文化祭や体育祭などの学校行事が充実していること
- ⑦ 入りたい部活動がある、部活動が活発に行われていること
- ⑧ 友だちや先輩、先生などとの多くの出会いがあること
- ⑨ 一人ひとりの状況に応じて、きめ細かな教育が期待できること
- ⑩ 通学のしやすさ・距離 ⑪ 学校の雰囲気・イメージ
- ⑫ 施設・設備の充実 ⑬ 進学・就職の実績
- ⑭ 自分の適性や能力 ⑮ あなたや先生、友だち等の周囲の人の意見
- ⑯ 学費などの経費負担 ⑰ その他（質問7の自由記述へ）

7 質問6で「⑰ その他」を選んだ方は、重視してもらいたい点をお書きください。

8 お子さんが入学する高校には、どのような教育を期待しますか。次の中から5つ以内で選んでください。

- ① 自ら学び続ける力が身につく教育
- ② 自分で問いや課題を見つけ、主体的に取り組む力が身につく教育

- ③ 多様な選択肢の中から進路を決定する力が身につく教育
- ④ 地域を題材として学ぶ教育
- ⑤ 大学や企業等と連携・協働して学ぶ教育
- ⑥ 人権に対する意識が高まる教育
- ⑦ 基本的な知識が身につく教育
- ⑧ ICTを積極的に活用する教育
- ⑨ 広く世界で活躍できる力が身につく教育
- ⑩ 社会性や協調性、コミュニケーション能力など協働する力が身につく教育
- ⑪ 社会人として必要なマナーや礼儀・責任感が身につく教育
- ⑫ 特別活動や部活動などを通じて豊かな人間性が身につく教育
- ⑬ 一人ひとりの状況に応じて適切な支援が受けられる教育
- ⑭ その他（質問9の自由記述へ）

9 質問8で「⑭ その他」を選んだ方は、期待することをお書きください。

10 お子さんが進学する高校の1学年あたりの学級数（人数）について、あなたの意見に最も近いものはどれですか。質問6の「高校を選ぶときに重視する点」と質問8の「高校に期待する教育」の回答もふまえ、次の中から1つ選んでください。※高校の学級は、1学級40人を基本としています。

- ① 1学級（40人）
- ② 2学級～3学級（80～120人）
- ③ 4学級～6学級（160～240人）
- ④ 7学級以上（280人～）

11 お子さんが進学を希望する高校に通学するとしたら、通学（片道）にかけてもよいと思う時間は、どの程度までなら可能ですか。次の中から1つ選んでください。

- ① 30分以内まで
- ② 60分以内まで
- ③ 90分以内まで
- ④ 120分以内まで
- ⑤ 121分以上

12 将来（中学・高校・大学等の学校を卒業後）、お子さんにはどこで生活したり、働いたりしてほしいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

- ① 地元（現在住んでいる市町）
- ② 地元以外の松阪地域
- ③ 松阪地域以外の三重県内
- ④ 県外
- ⑤ 海外
- ⑥ 一度は地元を離れても、いつかは戻ってほしい
- ⑦ 本人の希望次第
- ⑧ 特に考えはない

13 現在、松阪地域には県立高校が6校配置されており、1学年あたりの学級数は合計25学級となっています。今後、松阪地域でも少子化が進み、15年先の令和21年度には合計11～14学級程度になることが見込まれる中、6校を維持すると各学校の小規模化が進むことから、本協議会では今後の松阪地域の県立高校の配置のあり方について検討を進めています。このことについて、あなたの意見に最も近いものはどれですか。次の中から1つ選んでください。

- ① 統合は避けるべき
- ② 一定の統合は避けられない
- ③ 積極的に統合を進めるべき

14 質問13の①～③を選んだ理由や、今後の松阪地域の県立高校の配置のあり方に関してのご意見をお聞かせください。

15 今後の松阪地域の県立高校の学びのあり方について、ご意見があればお聞かせください。

※ありがとうございました